

大学番号：065

注3

[令和元年度設置]

計画の区分： 研究科の設置

注1

事前伺い

広島大学 大学院医系科学研究科

医歯薬学専攻，総合健康科学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人広島大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

財務・総務室財務・総務部総務グループ

職名・氏名 シュン キタ ヨウコ
主任・北 陽子

電話番号 082-424-6014

（夜間） 082-424-6014

F A X 082-424-6020

e-mail soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

大学院医系科学研究科

＜医歯薬学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	55
7. その他全般的事項	57

＜総合健康科学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	59
2. 授業科目の概要	65
3. 施設・設備の整備状況、経費	87
4. 既設大学等の状況	89
5. 教員組織の状況	95
6. 附帯事項等に対する履行状況等	163
7. その他全般的事項	165

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人広島大学

(2) 大学名

広島大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒734-8553

広島県広島市南区霞一丁目2番3号

(本部：〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オチ ミツオ) 越智 光夫 (平成27年4月)		
研究科長	(オオダン ヒデキ) 大段 秀樹 (平成31年4月)		
専攻長	(アワイ カズオ) 粟井 和夫 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部や学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
医系科学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程) 博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	医学関係 歯学関係 薬学関係	4年	97人	— 年次人	388人	基礎となる学部等 医学部 歯学部 薬学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

<医系科学研究科 医歯薬学専攻(博士課程)>

区分	対象年度		令和元年度		令和 年度		令和 年度		令和 年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	97 (-) [-]		()	()	()	()	()	()	()	()	1.02倍	一倍	
志願者数	101 (-) [4]	()	()	()	()	()	()	()	()	()			
受験者数	101 (-) [4]	()	()	()	()	()	()	()	()	()			
合格者数	99 (-) [3]	()	()	()	()	()	()	()	()	()			
B 入学者数	99 (-) [3]	()	()	()	()	()	()	()	()	()			
入学定員超過率 B/A	1.02												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

< 医系科学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程) >

対象年度 学 年	令和元年度		令和 年度		令和 年度		令和 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	99 [3] (-)	[] ()							
2 年次	/		[] ()						
3 年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	99 [3] (-)	[] ()							

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<医系科学研究科 医歯薬学専攻(博士課程)>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	99 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
令和 年度	人	人	令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
令和 年度	人	人	令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
令和 年度	人	人	令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
合 計		0 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{99} = \boxed{0} \%$$

【令和 年度】

$$\frac{\text{令和 年度の退学者数(a)}}{\text{令和 年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和 年度】

$$\frac{\text{令和 年度の退学者数(a)}}{\text{令和 年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和 年度】

$$\frac{\text{令和 年度の退学者数(a)}}{\text{令和 年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医系科学研究科 医歯薬学専攻（博士課程）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展型SDGsアイディアメイニング学生セミナー	1・2・3①		1								1
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3		1								1
	普遍的平和を目指して	1・2・3④		1								4
	データサイエンス	1・2・3④		2								1
	パターン認識と機械学習	1・2・3②		2								1
	データサイエティスト養成	1・2・3		1								1
	医療情報リテラシー活用	1・2・3③		1		5	2					2
	リーダーシップ手法	1・2・3①		1								1
	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメント	1・2・3②④		1								1
	イノベーション演習	1・2・3③		2								1
	長期インターシップ	1・2・3		2								1
小計(11科目)	-	0	15	0	5	2	0	0	0	0	11	
研究科共通科目	生命・医療倫理学B	1①	1			4	1	1				2
	研究方法論B	1①		1		2	3					2
	アドバンスド生命科学コースワーク	1③		1			1					3
	バイオメディカルサイエンスの創生展開	1③		1		5		1				3
	生体医工学イノベーションB	1①		1		1						6
	多職種連携B	1①		1		4						4
小計(6科目)	-	2	4	0	14	5	2	0	0	0	16	
専攻共通科目	臨床腫瘍学	1①		1		7			2			2
	放射線統合医科学	1①		1		4	1	1				2
	薬物治療学	1③		1		1	1		2			2
	がん診療各論	1①		1		2	2	3	1			1
	死因究明学	1①		1		2	1		2			2
小計(5科目)	-	0	5	0	14	5	4	5	0	0	2	
大学院共通科目	解剖学及び発生生物学特別演習	1通		4		1						
	神経生物学特別演習	1通		4								1
	統合バイオ特別演習	1通		4								1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展型SDGsアイディアメイニング学生セミナー	1・2・3前後		1							1	6
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3前		1								1
	普遍的平和を目指して	1・2・3②④		1								8
	データサイエンス	1・2・3④		2								1
	パターン認識と機械学習	1・2・3②		2								1
	データサイエティスト養成	1・2・3前		1								1
	医療情報リテラシー活用	1・2・3④		1		5	2					2
	リーダーシップ手法	1・2・3①		1								1
	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメント	1・2・3②④		1								1
	イノベーション演習	1・2・3③		2								1
	長期インターシップ	1・2・3前後		2								1
小計(11科目)	-	0	15	0	5	2	0	1	0	0	20	
研究科共通科目	生命・医療倫理学B	1①	1			4	1	0				4
	研究方法論B	1①		1		2	3	4				4
	アドバンスド生命科学コースワーク	1③		1			1					3
	バイオメディカルサイエンスの創生展開	1③		1		5		1				3
	生体医工学イノベーションB	1①		1		1						6
	多職種連携B	1①		1		4						4
小計(7科目)	-	2	5	0	16	6	1	0	0	0	20	
専攻共通科目	臨床腫瘍学	1①		1		3	2	1				2
	放射線統合医科学	1①		1		5	0	0				2
	薬物治療学	1③		1		1	1		2			2
	がん診療各論	1①		1		2	1	4	0			1
	死因究明学	1①		1		2	1		2			2
小計(5科目)	-	0	5	0	12	4	5	3	0	0	7	
大学院共通科目	解剖学及び発生生物学特別演習	1通		4		1						
	神経生物学特別演習	1通		4								1
	統合バイオ特別演習	1通		4								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心臓血管生理医学特別演習	1通		4			1	1				
	神経生理学特別演習	1通		4		1						
	分子細胞情報学特別演習	1通		4							1	
	医化学特別演習	1通		4		1		1				
	神経薬理学特別演習	1通		4							1	
	分子病理学特別演習	1通		4			1				1	
	病理学特別演習	1通		4							1	
	ウイルス学特別演習	1通		4			1				1	
	疫学・疾病制御学特別演習	1通		4		1			1			
	公衆衛生学特別演習	1通		4		1						
	法医学特別演習	1通		4		1						
	分子中毒学特別演習	1通		4			1					
	免疫学特別演習	1通		4							1	
	消化器・代謝内科学特別演習	1通		4			1					
	分子内科学特別演習	1通		4		1		1				
	脳神経内科学特別演習	1通		4		1	1					
	精神神経医科学特別演習	1通		4		1					5	
	小児科学特別演習	1通		4				1				
	外科学特別演習	1通		4			1	1				
	消化器・移植外科学特別演習	1通		4		1	2		5		1	
	脳神経外科学特別演習	1通		4			1					
	整形外科学特別演習	1通		4		1						
	皮膚科学特別演習	1通		4		1						
	腎泌尿器科学特別演習	1通		4		1	1					
	視覚病態学特別演習	1通		4		1	1					
	耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習	1通		4		1	1	1	1			
	放射線診断学特別演習	1通		4		1					1	
	放射線腫瘍学特別演習	1通		4		1						
	産科婦人科学特別演習	1通		4		1					1	
	麻酔蘇生学特別演習	1通		4			1					
	循環器内科学特別演習	1通		4			2					
	救急集中治療医学特別演習	1通		4		2						
	内視鏡医学特別演習	1通		4		1						
	システム医療学特別演習	1通		4		1						
	感染症学特別演習	1通		4		1						
	病理診断学特別演習	1通		4		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心臓血管生理医学特別演習	1通		4			1	1				
	神経生理学特別演習	1通		4		1						
	分子細胞情報学特別演習	1通		4								1
	医化学特別演習	1通		4		1		1				
	神経薬理学特別演習	1通		4								1
	分子病理学特別演習	1通		4			1					1
	病理学特別演習	1通		4								1
	ウイルス学特別演習	1通		4			1					1
	疫学・疾病制御学特別演習	1通		4		1				1		
	公衆衛生学特別演習	1通		4		1						
	法医学特別演習	1通		4		1						
	分子中毒学特別演習	1通		4			1					
	免疫学特別演習	1通		4								1
	消化器・代謝内科学特別演習	1通		4			1					
	分子内科学特別演習	1通		4		1		1				
	脳神経内科学特別演習	1通		4		1	1					
	精神神経医科学特別演習	1通		4		1						5
	小児科学特別演習	1通		4				1				
	外科学特別演習	1通		4			1	1				
	消化器・移植外科学特別演習	1通		4		1	1	1	4			4
	脳神経外科学特別演習	1通		4			1					
	整形外科学特別演習	1通		4		1						
	皮膚科学特別演習	1通		4		1		1				
	腎泌尿器科学特別演習	1通		4		1	1					
	視覚病態学特別演習	1通		4		1	1					
	耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習	1通		4		1	1	2	0			1
	放射線診断学特別演習	1通		4		1						1
	放射線腫瘍学特別演習	1通		4		1						
	産科婦人科学特別演習	1通		4		1				1		
	麻酔蘇生学特別演習	1通		4			1					
	循環器内科学特別演習	1通		4				1				
	救急集中治療医学特別演習	1通		4		2						
	内視鏡医学特別演習	1通		4		1						
	システム医療学特別演習	1通		4		1						
	感染症学特別演習	1通		4		1						
	病理診断学特別演習	1通		4		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	リウマチ・膠原病学特別演習	1通		4				1				
	リハビリテーション学特別演習	1通		4		1						
	腎臓内科学特別演習	1通		4		1						
	形成外科学特別演習	1通		4		1						
	総合診療医学特別演習	1通		4			1	1				
	がん化学療法科学特別演習	1通		4		1						
	生命科学特別演習	1通		4		1						
	精神病態制御学特別演習	1通		4							1	
	関節外科学特別演習	1通		4							1	
	がん臨床制御学特別演習	1通		4							4	
	がん化学療法演習	1後～2		6		1						
	がん放射線療法演習	1後～2		6		1		1				
	乳がん治療演習	1後～2		6		1	1					
	がん緩和医療演習	1後～2		6		1			1			
	集学的がん治療の実際	2前		2		1						
	婦人科がん治療演習	1後～2		6		1						
	臨床研究の基礎および実践	1後		2		1	1		2			
	緩和ケアカンファレンス	2前		2		1			1			
	腫瘍外科治療演習	1後～2		2		1	1					
	小児がん治療演習	1後～2		2		1						
	解剖学及び発生生物学特別研究	1～3		12		1						
	神経生物学特別研究	1～3		12							1	
	統合バイオ特別研究	1～3		12							1	
	心臓血管生理医学特別研究	1～3		12			1	1				
	神経生理学特別研究	1～3		12		1						
	分子細胞情報学特別研究	1～3		12							1	
	医化学特別研究	1～3		12		1		1	1			
	神経薬理学特別研究	1～3		12							1	
	分子病理学特別研究	1～3		12			1			1		
	病理学特別研究	1～3		12							1	
	ウイルス学特別研究	1～3		12			1			1		
	疫学・疾病制御学特別研究	1～3		12		1					3	
	公衆衛生学特別研究	1～3		12		1						
	法医学特別研究	1～3		12		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	リウマチ・膠原病学特別演習	1通		4					1			
	リハビリテーション学特別演習	1通		4		1						
	腎臓内科学特別演習	1通		4		1						
	形成外科学特別演習	1通		4		1						
	総合診療医学特別演習	1通		4				1	1			
	がん化学療法科学特別演習	1通		4		1						
	生命科学特別演習	1通		4		1						
	医学教育学特別演習	1通		4		1						
	精神病態制御学特別演習	1通		4								1
	関節外科学特別演習	1通		4								1
	がん臨床制御学特別演習	1通		4								3
	がん化学療法演習	1後～2		6		1						
	がん放射線療法演習	1後～2		6		1		1				
	乳がん治療演習	1後～2		6		1	1					
	がん緩和医療演習	1後～2		6		1					0	
	集学的がん治療の実際	2前		2		1						
	婦人科がん治療演習	1後～2		6		1						
	臨床研究の基礎および実践	1後		2		1	0		2			2
	緩和ケアカンファレンス	2前		2		1				0		
	腫瘍外科治療演習	1後～2		2		1	1					
	小児がん治療演習	1後～2		2		1						
	解剖学及び発生生物学特別研究	1～3		12		1						
	神経生物学特別研究	1～3		12								1
	統合バイオ特別研究	1～3		12								1
	心臓血管生理医学特別研究	1～3		12				1	1			
	神経生理学特別研究	1～3		12		1						
	分子細胞情報学特別研究	1～3		12								1
	医化学特別研究	1～3		12		1		1	1			
	神経薬理学特別研究	1～3		12								1
	分子病理学特別研究	1～3		12				1				
	病理学特別研究	1～3		12								1
	ウイルス学特別研究	1～3		12				1				1
	疫学・疾病制御学特別研究	1～3		12		1					3	
	公衆衛生学特別研究	1～3		12		1						
	法医学特別研究	1～3		12		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	分子中毒学特別研究	1~3		12			1					
	免疫学特別研究	1~3		12								1
	消化器・代謝内科学特別研究	1~3		12			1					5
	分子内科学特別研究	1~3		12		1		2				
	脳神経内科学特別研究	1~3		12		1	1	1				
	精神神経医学特別研究	1~3		12		1						
	小児科学特別研究	1~3		12				1				
	外科学特別研究	1~3		12			1	1	1			
	消化器・移植外科学特別研究	1~3		12		1	2		5		1	
	脳神経外科学特別研究	1~3		12			1					
	整形外科特別研究	1~3		12		1						
	皮膚科学特別研究	1~3		12		1						
	腎泌尿器科学特別研究	1~3		12		1	1					
	視覚病態学特別研究	1~3		12		1	1					
	耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究	1~3		12		1	1	1	1			
	放射線診断学特別研究	1~3		12		1						
	放射線腫瘍学特別研究	1~3		12		1		1				
	産科婦人科学特別研究	1~3		12		1						
	麻酔蘇生学特別研究	1~3		12			1					
	循環器内科学特別研究	1~3		12			2					
	救急集中治療医学特別研究	1~3		12		2						
	内視鏡医学特別研究	1~3		12		1						
	システム医療学特別研究	1~3		12		2						
	感染症学特別研究	1~3		12		1						
	病理診断学特別研究	1~3		12		1						
	リウマチ・膠原病学特別研究	1~3		12				1				
	リハビリテーション学特別研究	1~3		12		1						
	腎臓内科学特別研究	1~3		12		1						
	形成外科学特別研究	1~3		12		1						
	総合診療医学特別研究	1~3		12			1	1				
	がん化学療法科学特別研究	1~3		12		1						
	生命科学特別研究	1~3		12		1						
	精神病態制御学特別研究	1~3		12							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	分子中毒学特別研究	1~3		12			1					
	免疫学特別研究	1~3		12								1
	消化器・代謝内科学特別研究	1~3		12			1					6
	分子内科学特別研究	1~3		12		1		2				
	脳神経内科学特別研究	1~3		12		1	1	1				
	精神神経医学特別研究	1~3		12		1						
	小児科学特別研究	1~3		12				1				
	外科学特別研究	1~3		12			1	1	1	1		
	消化器・移植外科学特別研究	1~3		12		1	1	1	4			3
	脳神経外科学特別研究	1~3		12			1					
	整形外科特別研究	1~3		12		1						
	皮膚科学特別研究	1~3		12		1		1				
	腎泌尿器科学特別研究	1~3		12		1	1					
	視覚病態学特別研究	1~3		12		1	1					
	耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究	1~3		12		1	1	2	0			
	放射線診断学特別研究	1~3		12		1						
	放射線腫瘍学特別研究	1~3		12		1		1				
	産科婦人科学特別研究	1~3		12		1				1		
	麻酔蘇生学特別研究	1~3		12			1					
	循環器内科学特別研究	1~3		12			1					
	救急集中治療医学特別研究	1~3		12		2						
	内視鏡医学特別研究	1~3		12		1						
	システム医療学特別研究	1~3		12		2						
	感染症学特別研究	1~3		12		1						
	病理診断学特別研究	1~3		12		1						
	リウマチ・膠原病学特別研究	1~3		12				1				
	リハビリテーション学特別研究	1~3		12		1						
	腎臓内科学特別研究	1~3		12		1						
	形成外科学特別研究	1~3		12		1						
	総合診療医学特別研究	1~3		12			1	1				
	がん化学療法科学特別研究	1~3		12		1						
	生命科学特別研究	1~3		12		1						
	医学教育学特別研究	1~3		12			1					
	精神病態制御学特別研究	1~3		12								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム専門科目	がん臨床制御学特別研究	1~3		12								4
	死因究明特別研究	1~3		12		3						2
	生体材料学特別演習	1通		4		1			1			
	口腔生化学特別演習	1通		4								1
	口腔細胞生物学特別演習	1通		4		1						
	細菌学特別演習	1通		4								2
	口腔生理学特別演習	1通		4		1			1			
	細胞分子薬理学特別演習	1通		4		1						
	口腔顎顔面病理病態学特別演習	1通		4			1		1			1
	歯周病態学特別演習	1通		4			1					
	分子口腔医学・顎顔面外科学特別演習	1通		4					1			
	粘膜免疫学特別演習	1通		4		1	1					
	歯科放射線学特別演習	1通		4		1						
	硬組織代謝生物学特別演習	1通		4								1
	歯科麻酔学特別演習	1通		4		1						
	歯髓生物学特別演習	1通		4		1						
	口腔外科学特別演習	1通		4			1					
	先端歯科補綴学特別演習	1通		4		1	3	2	7			
	歯科矯正学特別演習	1通		4		1	1					
	小児歯科学特別演習	1通		4			1					
	国際歯科医学・分子腫瘍学特別演習	1通		4		1						
	歯科医学教育学特別演習	1通		4		1						
	障害者歯科学特別演習	1通		4		1						
	法歯学特別演習	1通		4		1						1
	矯正歯科専門医取得支援コース	1通		4		1	1					
	小児歯科専門医取得支援コース	1通		4			1					
	生体材料学特別研究	1~3		12		1			1			
	口腔生化学特別研究	1~3		12								1
	口腔細胞生物学特別研究	1~3		12		1						
	細菌学特別研究	1~3		12								2
口腔生理学特別研究	1~3		12		1			1				
細胞分子薬理学特別研究	1~3		12		1							
口腔顎顔面病理病態学特別研究	1~3		12			1		1				
歯周病態学特別研究	1~3		12			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム専門科目	がん臨床制御学特別研究	1~3		12								3
	死因究明特別研究	1~3		12		3						1
	生体材料学特別演習	1通		4		1			1			
	口腔生化学特別演習	1通		4								1
	口腔細胞生物学特別演習	1通		4		1						
	細菌学特別演習	1通		4			1					0
	口腔生理学特別演習	1通		4		1			1			
	細胞分子薬理学特別演習(未開講)	1通		4			0					
	口腔顎顔面病理病態学特別演習	1通		4			1	0		1		1
	歯周病態学特別演習	1通		4				1				
	分子口腔医学・顎顔面外科学特別演習	1通		4					1			
	粘膜免疫学特別演習	1通		4		1	1					
	歯科放射線学特別演習	1通		4		1						
	硬組織代謝生物学特別演習	1通		4								1
	歯科麻酔学特別演習	1通		4		1						
	歯髓生物学特別演習	1通		4		1						
	口腔外科学特別演習	1通		4					1			
	先端歯科補綴学特別演習	1通		4		1	3	1	5			
	歯科矯正学特別演習	1通		4		1	1					
	小児歯科学特別演習	1通		4				1				
	国際歯科医学・分子腫瘍学特別演習	1通		4		1						
	歯科医学教育学特別演習	1通		4		1						
	障害者歯科学特別演習	1通		4		1						
	法歯学特別演習	1通		4		1						1
	矯正歯科専門医取得支援コース	1通		4		1	1					
	小児歯科専門医取得支援コース	1通		4				1				
	生体材料学特別研究	1~3		12		1			1			
	口腔生化学特別研究	1~3		12								1
	口腔細胞生物学特別研究	1~3		12		1						
	細菌学特別研究	1~3		12				1				0
口腔生理学特別研究	1~3		12		1			1				
細胞分子薬理学特別研究(未開講)	1~3		12			0						
口腔顎顔面病理病態学特別研究	1~3		12			1	0		1			
歯周病態学特別研究	1~3		12				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	分子口腔医学・顎顔面外科学特別研究	1~3		12				1				
	粘膜免疫学特別研究	1~3		12		1	1					
	歯科放射線学特別研究	1~3		12		1						
	硬組織代謝生物学特別研究	1~3		12							1	
	歯科麻酔学特別研究	1~3		12		1						
	歯髄生物学特別研究	1~3		12		1						
	口腔外科学特別研究	1~3		12			1					
	先端歯科補綴学特別研究	1~3		12		1	3	2	7			
	歯科矯正学特別研究	1~3		12		1	1	2	4			
	小児歯科学特別研究	1~3		12			1					
	国際歯科医学・分子腫瘍学特別研究	1~3		12		1						
	歯科医学教育学特別研究	1~3		12		1						
	障害者歯科学特別研究	1~3		12		1						
	法歯学特別研究	1~3		12		1					1	
	生理化学特別演習	1通		4		1						
	生体機能分子動態学特別演習	1通		4		1			1			
	細胞分子生物学特別演習	1通		4		1						
	臨床薬物治療学特別演習	1通		4		1	1					
	治療薬効学特別演習	1通		4		1	1					
	病院薬剤学特別演習	1通		4		1	1		1			
	核酸分析化学特別演習	1通		4		1				1		
	漢方診療学特別演習	1通		4		1						
	生理化学特別研究	1~3		12		1						
	生体機能分子動態学特別研究	1~3		12		1			1			
	細胞分子生物学特別研究	1~3		12		1						
	臨床薬物治療学特別研究	1~3		12		1	1					
	治療薬効学特別研究	1~3		12		1	1					
	病院薬剤学特別研究	1~3		12		1	1		1			
	核酸分析化学特別研究	1~3		12		1				1		
	漢方診療学特別研究	1~3		12		1						
	細胞修復制御学特別演習	1通		4				1			1	
	疾患モデル解析学特別演習	1通		4		1	1					
	分子疫学特別演習	1通		4		1	1		1			
	計量生物学特別演習	1通		4			1			0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	分子口腔医学・顎顔面外科学特別研究	1~3		12				1				
	粘膜免疫学特別研究	1~3		12		1	1					
	歯科放射線学特別研究	1~3		12		1						
	硬組織代謝生物学特別研究	1~3		12								1
	歯科麻酔学特別研究	1~3		12		1						
	歯髄生物学特別研究	1~3		12		1						
	口腔外科学特別研究	1~3		12				1				
	先端歯科補綴学特別研究	1~3		12		1	3	1	5			
	歯科矯正学特別研究	1~3		12		1	1	2	4			
	小児歯科学特別研究	1~3		12				1				
	国際歯科医学・分子腫瘍学特別研究	1~3		12		1						
	歯科医学教育学特別研究	1~3		12		1						
	障害者歯科学特別研究	1~3		12		1						
	法歯学特別研究	1~3		12		1						1
	生理化学特別演習	1通		4		1						
	生体機能分子動態学特別演習	1通		4		1			1			
	細胞分子生物学特別演習	1通		4		1						
	臨床薬物治療学特別演習	1通		4		1	1					
	治療薬効学特別演習	1通		4		1	1					
	病院薬剤学特別演習	1通		4		1	1		1			
	核酸分析化学特別演習	1通		4		1		1				
	漢方診療学特別演習(未開講)	1通		4			0					
	生理化学特別研究	1~3		12		1						
	生体機能分子動態学特別研究	1~3		12		1			1			
	細胞分子生物学特別研究	1~3		12		1						
	臨床薬物治療学特別研究	1~3		12		1	1					
	治療薬効学特別研究	1~3		12		1	1					
	病院薬剤学特別研究	1~3		12		1	1		1			
	核酸分析化学特別研究	1~3		12		1		1				
	漢方診療学特別研究(未開講)	1~3		12			0					
	細胞修復制御学特別演習	1通		4				1	0	1		1
	疾患モデル解析学特別演習	1通		4		1	1					
	分子疫学特別演習	1通		4		1	1		1			
	計量生物学特別演習	1通		4			1	0				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	線量測定・評価学特別演習	1通	4		1							
	放射線ゲノム疾患学特別演習	1通	4								1	
	ゲノム障害病理学特別演習	1通	4		1							
	がん分子病態学特別演習	1通	4		1							
	分子発がん制御学特別演習	1通	4			1					1	
	幹細胞機能学特別演習	1通	4								1	
	放射線医療開発学特別演習	1通	4		1							
	血液・腫瘍内科学特別演習	1通	4		1							
	腫瘍外科学特別演習	1通	4		1	1						
	放射線誘発突然変異解析特別演習	1通	4								2	
	放射線健康影響疫学特別演習	1通	4								2	
	生体ゲノム制御機能特別演習	1通	4								3	
	がん重粒子線治療法特別演習	1通	4								2	
	分子イメージング診断法特別演習	1通	4								1	
	低線量放射線安全研究特別演習	1通	4								2	
	緊急被ばく医療開発特別演習	1通	4								1	
	細胞修復制御学特別研究	1~3	12				1	1			1	
	疾患モデル解析学特別研究	1~3	12		1	1						
	分子疫学特別研究	1~3	12		1	1		1				
	計量生物学特別研究	1~3	12			1						
	線量測定・評価学特別研究	1~3	12		1							
	放射線ゲノム疾患学特別研究	1~3	12								1	
	ゲノム障害病理学特別研究	1~3	12		1							
	がん分子病態学特別研究	1~3	12		1							
	分子発がん制御学特別研究	1~3	12			1					1	
	幹細胞機能学特別研究	1~3	12								1	
	放射線医療開発学特別研究	1~3	12		1							
	血液・腫瘍内科学特別研究	1~3	12		1							
	腫瘍外科学特別研究	1~3	12		1	1						
	放射線誘発突然変異解析特別研究	1~3	12								2	
	放射線健康影響疫学特別研究	1~3	12								2	
	生体ゲノム制御機能特別研究	1~3	12								3	
	がん重粒子線治療法特別研究	1~3	12								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	線量測定・評価学特別演習	1通	4		1							
	放射線ゲノム疾患学特別演習	1通	4									1
	ゲノム障害病理学特別演習	1通	4		1							
	がん分子病態学特別演習	1通	4		1							
	分子発がん制御学特別演習	1通	4				1				1	
	幹細胞機能学特別演習	1通	4								1	
	放射線医療開発学特別演習	1通	4		1							
	血液・腫瘍内科学特別演習	1通	4		1				1			
	腫瘍外科学特別演習	1通	4		1	1						
	放射線誘発突然変異解析特別演習	1通	4								2	
	放射線健康影響疫学特別演習	1通	4								2	
	生体ゲノム制御機能特別演習	1通	4								3	
	がん重粒子線治療法特別演習	1通	4								2	
	分子イメージング診断法特別演習	1通	4								1	
	低線量放射線安全研究特別演習	1通	4								2	
	緊急被ばく医療開発特別演習	1通	4								1	
	細胞修復制御学特別研究	1~3	12					1	0	1	1	
	疾患モデル解析学特別研究	1~3	12		1	1						
	分子疫学特別研究	1~3	12		1	1				1		
	計量生物学特別研究	1~3	12			1	0					
	線量測定・評価学特別研究	1~3	12		1							
	放射線ゲノム疾患学特別研究	1~3	12									1
	ゲノム障害病理学特別研究	1~3	12		1							
	がん分子病態学特別研究	1~3	12		1							
	分子発がん制御学特別研究	1~3	12				1				1	
	幹細胞機能学特別研究	1~3	12								1	
	放射線医療開発学特別研究	1~3	12		1							
	血液・腫瘍内科学特別研究	1~3	12		1				1			
	腫瘍外科学特別研究	1~3	12		1	1						
	放射線誘発突然変異解析特別研究	1~3	12								2	
	放射線健康影響疫学特別研究	1~3	12								2	
	生体ゲノム制御機能特別研究	1~3	12								3	
	がん重粒子線治療法特別研究	1~3	12								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	分子イメージング診断法特別研究	1~3		12							1
	低線量放射線安全研究特別研究	1~3		12							2
	緊急被ばく医療開発特別研究	1~3		12							1
	English Presentation	2前			2		1				
	英語論文修辞学	2前			2						1
	小計(212科目)	-	0	1632	4	52	36	17	30	0	49
	合計(234科目)	-	2	1656	4	52	40	22	34	0	69
卒業要件及び履修方法											
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。											
修了要件単位数：30単位 (1)大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2)研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3)専攻共通科目：2単位以上 (4)プログラム専門科目：2・2単位以上（特別研究を除く授業科目から10単位以上、特別研究から12単位以上）											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	分子イメージング診断法特別研究	1~3		12							1
	低線量放射線安全研究特別研究	1~3		12							2
	緊急被ばく医療開発特別研究	1~3		12							1
	English Presentation	2前			2		1				
	英語論文修辞学	2前			2						1
	放射線生物学入門	1		2		1	1		2		1
	ヒロシマ復興史	1		2							3
	初期被ばく・内部被ばく・疫学演習	1~2		2		2					4
	放射線災害医療学	1~2		2		1					
	放射線災害復興学	4		2							6
	短期フィールドワーク	1		1							1
	長期フィールドワーク/長期インターンシップ	2~4		3							2
	小計(221科目)	-	0	1662	4	56	34	19	28	0	62
	合計(244科目)	-	2	1687	4	56	38	22	32	0	99
卒業要件及び履修方法											
修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。											
修了要件単位数：30単位 (1)大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2)研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3)専攻共通科目：2単位以上 (4)プログラム専門科目：2・2単位以上（特別研究を除く授業科目から10単位以上、特別研究から12単位以上）											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学生の履修機会を増やすため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3前後」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」,「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」の配当年次を「1・2・3」から「1・2・3前」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「普遍的平和を目指して」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3②④」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「普遍的平和を目指して」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任8」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「データサイエンティスト養成」の配当年次を「1・2・3」から「1・2・3前」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「医療情報リテラシー活用」の配当年次を「1・2・3③」から「1・2・3④」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「長期インターンシップ」の配当年次を「1・2・3」から「1・2・3前後」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「生命・医療倫理学B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」,「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「研究方法論B」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授5」,「准教授3」から「准教授4」,「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「バイオデザイン概論BI」を新設。
- ・教育課程の充実のため、「バイオデザイン概論BII」を新設。
- ・学生の履修機会を確保のため、「多職種連携B」の配当年次を「1①」から「1②」に変更。
- ・教員の昇任により、「臨床腫瘍学」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授3」,「准教授0」から「准教授2」,「助教2」から「助教1」,「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「放射線統合医科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」,「准教授1」から「准教授0」,「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の昇任及び教育課程の充実のため、「がん診療各論」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」,「講師3」から「講師4」,「助教1」から「助教0」,「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「死因究明学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の昇任及び教育課程の充実のため、「消化器・移植外科学特別演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」,「講師0」から「講師1」,「助教5」から「助教4」,「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「皮膚科学特別演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇任及び教育課程の充実のため、「耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」,「助教1」から「助教0」,「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「産科婦人科学特別演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職により、「循環器内科学特別演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・新任教員の着任のため、「医学教育学特別演習」を新規科目として開講。
- ・教員の退職により、「がん臨床制御学特別演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員の退職により、「がん緩和医療演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職及び教育課程の充実のため、「臨床研究の基礎および実践」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」,「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の退職により、「緩和ケアカンファレンス」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「消化器・代謝内科学特別研究」専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・教員の昇任及び教育課程の充実により、「消化器・移植外科学特別研究」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」,「講師0」から「講師1」,「助教5」から「助教4」,「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「死因究明特別研究」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇任により、「耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」,「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「産科婦人科学特別研究」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職により、「循環器内科学特別研究」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・新任教員の着任のため、「医学教育学特別研究」を新規科目として開講。
- ・教員の退職により、「がん臨床制御学特別研究」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員の退職により、「死因究明特別研究」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・新任教員の着任により、「細菌学特別演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の昇任により、「口腔顎顔面病理病態学特別演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「先端歯科補綴学特別演習」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」,「助教7」から「助教5」に変更。
- ・新任教員の着任により、「細菌学特別研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「兼任・兼任2」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の昇任により、「口腔顎顔面病理病態学特別研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「先端歯科補綴学特別研究」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」,「助教7」から「助教5」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「核酸分析化学特別演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「核酸分析化学特別研究」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・教員の昇任及び教育課程の充実のため、「細胞修復制御学特別演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」,「講師1」から「講師0」,「助教0」から「助教1」に変更。
- ・新任教員の着任及び教員の退職により、「計量生物学特別演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「血液・腫瘍内科学特別演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇任により、「細胞修復制御学特別研究」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」,「講師1」から「講師0」に変更。
- ・新任教員の着任及び教員の退職により、「計量生物学特別研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「血液・腫瘍内科学特別研究」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」関連科目について、授業科目の充実のため、次の授業科目を新設した。
「放射線生物学入門」「ヒロシマ復興史」,「初期被ばく・内部被ばく・疫学演習」,「放射線災害医療学」,「放射線災害復興学」,「短期フィールドワーク」,「長期フィールドワーク/長期インターンシップ」

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
2 科目	230 科目	2 科目	234 科目	2 科目 []	240 科目 [10]	2 科目 []	244 科目 [10]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	細胞分子薬理学特別演習	4	1通	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在, 後任教員選考中。
2	細胞分子薬理学特別研究	12	1~3	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在, 後任教員選考中。
3	漢方診療学特別演習	4	1通	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在, 後任教員選考中。
4	漢方診療学特別研究	12	1~3	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在, 後任教員選考中。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	生体医工学イノベーションB	1	1①	一般	選択	マツダから講師の派遣が困難となった旨の申し入れがあったため、やむを得ず廃止とした。代替措置として、「バイオデザイン概論B1」及び「バイオデザイン概論B2」を新設した。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については、担当教員の辞職によるもので、やむを得ず未開講としたが、次年度以降に履修できるよう準備を整えているため、影響は少ないと考える。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。
 廃止科目については、研究科共通科目の特色である「医系科学分野において共通基盤となる能力を涵養する」ことを踏まえた授業科目を新たに設定し、学生には充実した内容を提供することができるため影響は少ないと考える。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{5}{234} = \boxed{2.13}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	951,632㎡	0㎡	0㎡	951,632㎡			
	運動場用地	244,009㎡	0㎡	0㎡	244,009㎡			
	小 計	1,195,641㎡	0㎡	0㎡	1,195,641㎡			
	そ の 他	1,134,377㎡	0㎡	0㎡	1,134,377㎡			
	合 計	2,330,018㎡	0㎡	0㎡	2,330,018㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		514,567㎡ (514,567㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	514,567㎡ (514,567㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	23 室	109 室	275 室	0 室 (補助職員 人)	0 室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	医系科学研究科 医歯薬学専攻			148 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	研究科単位での特定不能なため、大学全体の数
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル				
	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点		
	医系科学研究科 医歯薬学専攻	3,494,421 [1,315,991]	61,208 [25,362]	5,769 [5,762]	5,637	12,757	133	
	(3,494,421 [1,315,991])	(61,208 [25,362])	(5,769 [5,762])	(5,637)	(12,757)	(133)		
	計	3,494,421 [1,315,991]	61,208 [25,362]	5,769 [5,762]	5,637	12,757	133	
		(3,494,421 [1,315,991])	(61,208 [25,362])	(5,769 [5,762])	(5,637)	(12,757)	(133)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	29,485 ㎡		2,110		3,117,972			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	11,384㎡		野球場, 陸上競技場, サッカー・ラグビー場 外					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	広島大学									備考	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度		所在地
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度			
総合科学部	4	160	—	580	—	1.05	—	昭和49	—		
総合科学科	4	120	—	500	学士(総合科学)	1.05	平成30	昭和49	広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	入学定員変更(△10)	
国際共創学科	4	40	—	80	学士(総合科学)	1.07	—	平成30	同上		
文学部	4	130	3年次10	560	—	1.06	—	昭和24	—		
人文学科	4	130	3年次10	560	学士(文学)	1.06	平成30	平成9	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	入学定員変更(△10)	
教育学部	4	445	—	1,840	—	1.02	—	昭和24	—		
第一類(学校教育系)	4	157	—	634	学士(教育学)	1.01	平成28	平成12	広島県東広島市鏡山一丁目1番1号	入学定員変更(△20)	
							平成30			入学定員変更(△3)	
第二類(科学文化教育系)	4	82	—	340	学士(教育学)	1.01	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△6)	
第三類(言語文化教育系)	4	73	—	314	学士(教育学)	1.03	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△11)	
第四類(生涯活動教育系)	4	81	—	338	学士(教育学)	1.05	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△7)	
第五類(人間形成基礎系)	4	52	—	214	学士(心理学)	1.03	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△3)	
法学部	4	170	3年次20	740	—	1.07	—	昭和52	—		
法学科(昼間コース)	4	140	3年次10	580	学士(法学)	1.06	—	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号		
(夜間主コース)	4	30	3年次10	160	学士(法学)	1.10	平成30	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	入学定員変更(△10)	
経済学部	4	195	3年次10	835	—	1.07	—	昭和52	—		
経済学科(昼間コース)	4	150	3年次5	615	学士(経済学)	1.07	平成30	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	編入学定員変更(△5)	
(夜間主コース)	4	45	3年次5	220	学士(経済学)	1.06	平成30	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	入学定員変更(△15)	
										編入学定員変更(△5)	
理学部	4	230	3年次10	940	—	1.06	—	昭和24	—		
数学科	4	47	3年次	192	学士(理学)	1.03	—	昭和24	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号		
物理学科	4	66		268	学士(理学)	1.07	—	平成10	同上		
化学科	4	59		240	学士(理学)	1.06	—	昭和24	同上		
生物科学科	4	34		10	140	学士(理学)	1.06	—	平成5	同上	
地球惑星システム学科	4	24		100	学士(理学)	1.06	—	—	平成4	同上	
医学部	6	120	—	720	—	1.00	—	昭和28	—		
	4	120	—	480	—	1.03	—	平成4	—		
医学科	6	120	—	720	学士(医学)	1.00	—	昭和28	広島県広島市南区霞一丁目2番3号		
保健学科											
看護学専攻	4	60	—	240	学士(看護学)	1.03	—	平成4	同上		
理学療法学専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.02	—	平成4	同上		
作業療法学専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.02	—	平成4	同上		
歯学部	6	53	—	318	—	1.00	—	昭和40	—		
	4	40	—	160	—	1.05	—	平成21	—		
歯学科	6	53	—	318	学士(歯学)	1.00	—	昭和40	広島県広島市南区霞一丁目2番3号		

口腔健康科学科												
口腔保健学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.05	—	平成21	同上			
口腔工学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.06	—	平成21	同上			
薬学部	6	38	—	228	—	1.03	—	平成18	—			
	4	22	—	88	—	1.07	—	平成18	—			
薬学科	6	38	—	228	学士(薬学)	1.03	—	平成18	広島県広島市南区霞一丁目2番3号			
薬科学科	4	22	—	88	学士(薬科学)	1.07	—	平成18	同上			
工学部	4	445	3年次15	1,125	—	1.03	—	昭和24	—			
第一類(機械システム工学系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	平成13	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	平成30年度より学生募集停止		
第二類(電気・電子・システム・情報系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	平成13	同上	平成30年度より学生募集停止		
第四類(建設・環境系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	平成13	同上	平成30年度より学生募集停止		
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	4	150	3年次5	300	学士(工学)	1.04	—	平成30	同上			
第二類(電気電子・システム情報系)	4	90	3年次3	180	学士(工学)	1.04	—	平成30	同上			
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	4	115	3年次4	465	学士(工学)	1.02	平成30	平成13	同上	編入学定員変更(第三類4人)		
第四類(建設・環境系)	4	90	3年次3	180	学士(工学)	1.06	—	平成30	同上			
生物生産学部	4	90	3年次10	380	—	1.13	—	昭和54	—			
生物生産学科	4	90	3年次10	380	学士(農学)	1.13	—	昭和54	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号			
情報科学部	4	80	3年次5	160	—	1.06	—	平成30	—			
情報科学科	4	80	3年次5	160	学士(情報科学)	1.06	—	平成30	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号			
大学全体	6	211	—	1,266	—	1.00	—	—	—			
	4	2,127	80	7,898	—	1.05	—	—	—			

大学の名称	広島大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
総合科学研究科	前期2	50	—	110	—	0.98	—	平成18	—	
	後期3	17	—	57	—	0.81	—	平成18	—	
総合科学専攻 (博士課程)	前期2	50	—	110	修士(学術)	0.98	平成31	平成18	広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	入学定員変更(△10)
	後期3	17	—	57	博士(学術)	0.81	平成31	平成18		
文学研究科	前期2	64	—	128	—	0.95	—	昭和28	—	
	後期3	32	—	96	—	0.67	—	平成13	—	
人文学専攻 (博士課程)	前期2	64	—	128	修士(文学)	0.95	—	平成13	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	
	後期3	32	—	96	博士(文学)	0.67	—	平成13		
教育学研究科	2	20	—	40	—	1.00	—	平成28	—	
	前期2	152	—	304	—	1.26	—	平成12	—	
	後期3	49	—	147	—	1.36	—	平成12	—	
学習開発専攻 (博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	平成12	同上	平成28年度より学生募集停止
文化教育開発専攻 (博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	平成12	同上	平成28年度より学生募集停止
教育人間科学専攻 (博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学)	—	—	平成12	同上	平成28年度より学生募集停止
教職開発専攻 (専門職学位課程)	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.00	—	平成28	同上	
学習開発学専攻 (博士課程)	前期2	20	—	40	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.72	—	平成28	同上	
教科教育学専攻 (博士課程)	前期2	80	—	160	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.23	—	平成28	同上	
日本語教育学専攻 (博士課程)	前期2	14	—	28	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.21	—	平成28	同上	
教育学専攻 (博士課程)	前期2	14	—	28	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.21	平成28	平成12	同上	入学定員変更(△1)
心理学専攻 (博士課程)	前期2	19	—	38	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.12	—	平成12	同上	
高等教育学専攻 (博士課程)	前期2	5	—	10	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	0.80	—	平成28	同上	
教育学習科学専攻 (博士課程)	後期3	49	—	147	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	1.36	—	平成28	同上	
社会科学研究科	前期2	80	—	160	—	0.99	—	昭和61	—	
	後期3	27	—	81	—	0.45	—	昭和61	—	
法政システム専攻 (博士課程)	前期2	24	—	48	修士(法学) 修士(学術)	1.02	—	平成16	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
	後期3	5	—	15	博士(法学) 博士(学術)	0.53	—	平成16		
社会経済システム専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(経済学) 修士(学術)	1.28	—	平成16	同上	
	後期3	8	—	24	博士(経済学) 博士(学術)	0.41	—	平成16		
マネジメント専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(マネジメント)	0.67	—	平成12	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
	後期3	14	—	42	博士(マネジメント)	0.45	—	平成12		
理学研究科	前期2	85	—	170	—	1.35	—	昭和28	—	
	後期3	40	—	120	—	0.79	—	昭和28	—	
数学専攻 (博士課程)	前期2	22	—	44	修士(理学)	0.67	—	昭和28	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号	
	後期3	11	—	33	博士(理学)	0.48	—	昭和28		

物理科学専攻 (博士課程)	前期2	30	—	60	修士(理学)	1.08	—	昭和28	同上	
	後期3	13	—	39	博士(理学)	0.63	—	昭和28		
化学専攻 (博士課程)	前期2	23	—	46	修士(理学)	1.56	—	昭和28	同上	
	後期3	11	—	33	博士(理学)	0.75	—	昭和28		
生物科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(理学)	—	—	昭和28	同上	平成31年度より学生募集停止
	後期3	—	—	—	博士(理学)	—	—	昭和28		平成31年度より学生募集停止
地球惑星システム学専攻 (博士課程)	前期2	10	—	20	修士(理学)	1.05	—	昭和28	同上	
	後期3	5	—	15	博士(理学)	0.53	—	昭和28		
数理分子生命理学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(理学)	—	—	平成11	同上	平成31年度より学生募集停止
	後期3	—	—	—	博士(理学)	—	—	平成11		平成31年度より学生募集停止
先端物質科学研究科	前期2	40	—	80	—	1.81	—	平成10	—	
	後期3	19	—	57	—	0.43	—	平成10	—	
量子物質科学専攻 (博士課程)	前期2	25	—	50	修士(理学)	1.26	—	平成10	同上	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号
					修士(工学)					
					修士(学術)					
	後期3	12	—	36	博士(理学)	0.30	—	平成10		
					博士(工学)					
					博士(学術)					
分子生命機能科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(理学)	—	—	平成10	同上	平成31年度より学生募集停止
					修士(工学)					
					修士(学術)					
	後期3	—	—	—	博士(理学)	—	—	平成10		平成31年度より学生募集停止
					博士(工学)					
					博士(学術)					
半導体集積科学専攻 (博士課程)	前期2	15	—	30	修士(理学)	1.33	—	平成16	同上	
					修士(工学)					
					修士(学術)					
	後期3	7	—	21	博士(理学)	0.23	—	平成16		
					博士(工学)					
					博士(学術)					
医歯薬保健学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成31年度より学生募集停止
医歯薬学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	—	平成24	同上	広島県広島市南区霞一丁目2番3号
					博士(歯学)					
					博士(薬学)					
					博士(学術)					
					修士(口腔健康科学)					
口腔健康科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	博士(口腔健康科学)	—	—	平成24	同上	
	後期3	—	—	—	—	—	—	平成24		
薬科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(薬科学)	—	—	平成24	同上	
	後期3	—	—	—	博士(薬科学)	—	—	平成24		
保健学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(看護学)	—	—	平成24	同上	
	後期3	—	—	—	修士(保健学)	—	—	平成24		
					博士(看護学)					
					博士(保健学)					
医歯科学専攻 (修士課程)	2	—	—	—	修士(医科学)	—	—	平成24	同上	
					修士(歯科学)					
					修士(学術)					
保健学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成24年度より学生募集停止
保健学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(看護学)	—	—	平成14	同上	広島県広島市南区霞一丁目2番3号
	後期3	—	—	—	修士(保健学)	—	—	平成14		
					博士(看護学)					
					博士(保健学)					
工学研究科	前期2	240	—	480	—	1.41	—	昭和38	—	
	後期3	81	—	243	—	0.65	—	昭和38	—	
機械システム工学専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(工学)	1.23	—	平成22	同上	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号
	後期3	9	—	27	博士(工学)	0.70	—	平成22		
機械物理工学専攻 (博士課程)	前期2	30	—	60	修士(工学)	1.61	—	平成22	同上	
	後期3	10	—	30	博士(工学)	0.96	—	平成22		
システムサイバネティクス専攻 (博士課程)	前期2	34	—	68	修士(工学)	1.58	—	平成22	同上	
	後期3	11	—	33	修士(学術)					
					博士(工学)	0.78	—	平成22		
					博士(学術)					
情報工学専攻 (博士課程)	前期2	37	—	74	修士(工学)	1.40	—	平成22	同上	
	後期3	13	—	39	修士(学術)					
					博士(工学)	0.43	—	平成22		
					博士(学術)					

化学工学専攻 (博士課程)	前期2	24	—	48	修士(工学)	1.47	—	平成22	同上	
	後期3	8	—	24	博士(工学)	0.74	—	平成22		
応用化学専攻 (博士課程)	前期2	26	—	52	修士(工学)	1.32	—	平成22	同上	
	後期3	9	—	27	博士(工学)	0.29	—	平成22		
社会基盤環境工学専攻 (博士課程)	前期2	20	—	40	修士(工学)	1.42	—	平成22	同上	
	後期3	7	—	21	博士(工学)	0.80	—	平成22		
輸送・環境システム専攻 (博士課程)	前期2	20	—	40	修士(工学)	1.32	—	平成22	同上	
	後期3	7	—	21	博士(工学)	0.66	—	平成22		
建築学専攻 (博士課程)	前期2	21	—	42	修士(工学)	1.23	—	平成22	同上	
	後期3	7	—	21	博士(工学)	0.61	—	平成22		
生物圏科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成21年度より学生募集停止
生物資源科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成18	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号	
	後期3	—	—	—	修士(学術)	—	—	平成18		
					博士(農学)	—	—	平成18		
					博士(学術)	—	—	平成18		
生物機能開発学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成18	同上	
	後期3	—	—	—	修士(学術)	—	—	平成18		
					博士(農学)	—	—	平成18		
					博士(学術)	—	—	平成18		
環境循環系制御学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成11	同上	
	後期3	—	—	—	修士(学術)	—	—	平成11		
					博士(農学)	—	—	平成11		
					博士(学術)	—	—	平成11		
医歯薬学総合研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成24年度より学生募集停止
創生医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	—	平成14	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
					博士(歯学)	—	—	平成14		
					博士(医薬学)	—	—	平成14		
					博士(学術)	—	—	平成14	同上	
展開医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	—	平成14	同上	
					博士(歯学)	—	—	平成14		
					博士(医薬学)	—	—	平成14		
					博士(学術)	—	—	平成14	同上	
口腔健康科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(口腔健康科学)	—	—	平成21	同上	
	後期3	—	—	—	博士(口腔健康科学)	—	—	平成23		
国際協力研究科	前期2	71	—	142	—	1.28	—	平成6	—	
	後期3	36	—	108	—	0.72	—	平成6	—	
開発科学専攻 (博士課程)	前期2	43	—	86	修士(学術)	1.18	—	平成6	広島県東広島市鏡山一丁目5番1号	
					修士(工学)	—	—	平成6		
					修士(農学)	—	—	平成6		
	後期3	22	—	66	博士(学術)	0.61	—	平成6		
					博士(工学)	—	—	平成6		
					博士(農学)	—	—	平成6		
教育文化専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(学術)	1.42	—	平成7	同上	
	後期3	14	—	42	修士(教育学)	—	—	平成7		
					博士(学術)	0.87	—	平成7		
					博士(教育学)	—	—	平成7		
統合生命科学研究科	前期2	170	—	170	—	0.90	—	平成31	—	
	後期3	70	—	70	—	0.32	—	平成31	—	
統合生命科学研究科 (博士課程)	前期2	170	—	170	修士(理学)	0.90	—	平成31	広島県東広島市鏡山1丁目4番4号	
					修士(工学)	—	—	平成31	広島県東広島市鏡山1丁目3番1号	
					修士(農学)	—	—	平成31	広島県東広島市鏡山1丁目7番1号	
					修士(学術)	—	—	平成31		
	後期3	70	—	70	博士(理学)	0.32	—	平成31		
					博士(工学)	—	—	平成31		
					博士(農学)	—	—	平成31		
					博士(学術)	—	—	平成31		
医系科学研究科	4	97	—	97	—	1.02	—	平成31	—	
	前期2	76	—	76	—	0.98	—	平成31	—	
	後期3	25	—	25	—	0.56	—	平成31	—	
医歯薬学専攻 (博士課程)	4	97	—	97	博士(医学)	1.02	—	平成31	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
					博士(歯学)	—	—	平成31		
					博士(薬学)	—	—	平成31		
					博士(学術)	—	—	平成31		

総合健康科学専攻 (博士課程)	前期2	76	—	76	修士(医科学) 修士(歯科学) 修士(公衆衛生学) 修士(薬科学) 修士(看護学) 修士(保健学) 修士(口腔健康科学) 修士(学術)	0.98	—	平成31	同上
	後期3	25	—	25	博士(医科学) 博士(歯科学) 博士(薬科学) 博士(看護学) 博士(保健学) 博士(口腔健康科学) 博士(学術)	0.56	—	平成31	
法務研究科	3	20	—	60	—	0.66	—	平成16	—
法務専攻 (専門職学位課程)	3	20	—	60	法曹博士(専門職)	0.66	—	平成16	—
大学院全体	前期2	1,028	—	1,820	—	1.04	—	—	—
	後期3	396	—	1,004	—	0.58	—	—	—
	2	20	—	40	—	1.00	—	—	—
	3	20	—	60	—	0.66	—	—	—
	4	97	—	97	—	1.02	—	—	—

広島県広島市中区基平田町一丁目1番89号

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<医系科学研究科 医歯薬学専攻（博士課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	工藤 美樹 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 産科婦人科学特別演習 婦人科がん治療演習 産科婦人科学特別研究
		森川 則文 <平成31年4月> 博士(薬学) 生命・医療倫理学B※ 臨床薬物治療学特別演習 臨床薬物治療学特別研究
専	教授	有廣 光司 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ 臨床腫瘍学※ 病理診断学特別演習 病理診断学特別研究 死因究明特別研究
		杉山 一彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学B※ 臨床腫瘍学※ がん化学療法科学特別演習 がん化学療法演習 小児がん治療演習 がん化学療法科学特別研究
専	教授	橋本 浩一 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 神経生理学特別演習 神経生理学特別研究
		小澤 孝一郎 <平成31年4月> 薬学博士 研究方法論B※ 薬物治療学※ 生理化学特別演習 治療薬効学特別演習 生理化学特別研究 治療薬効学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	工藤 美樹 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 産科婦人科学特別演習 婦人科がん治療演習 産科婦人科学特別研究
		森川 則文 <平成31年4月> 博士(薬学) 生命・医療倫理学B※ 臨床薬物治療学特別演習 臨床薬物治療学特別研究
専	教授	有廣 光司 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ 臨床腫瘍学※ 病理診断学特別演習 病理診断学特別研究 死因究明特別研究
		杉山 一彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学B※ がん診療各論※ がん化学療法科学特別演習 がん化学療法演習 小児がん治療演習 がん化学療法科学特別研究
専	教授	橋本 浩一 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 神経生理学特別演習 神経生理学特別研究
		小澤 孝一郎 <平成31年4月> 薬学博士 研究方法論B※ 薬物治療学※ 治療薬効学特別演習 治療薬効学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浅野 知一郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 医化学特別演習 医化学特別研究
専	教授	加藤 功一 <平成31年4月> 博士(工学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 生体材料学特別演習 生体材料学特別研究
専	教授	田原 栄俊 <平成31年4月> 博士(薬学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 細胞分子生物学特別演習 細胞分子生物学特別研究
専	教授	大段 秀樹 <平成31年4月> 博士(医学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 生体工学イノベーション※ 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	教授	永田 靖 <平成31年4月> 医学博士
		臨床腫瘍学※ 放射線統合医科学※ がん診療各論※ 放射線腫瘍学特別演習 がん放射線療法演習 集学的がん治療の実際 放射線腫瘍学特別研究
専	教授	田中 純子 <平成31年4月> 医学博士
		医療情報リテラシー活用※ 臨床腫瘍学※ 疫学・疾病制御学特別演習 公衆衛生学特別演習 臨床研究の基礎および実践 疫学・疾病制御学特別研究 公衆衛生学特別研究
専	教授	岡田 守人 <平成31年4月> 博士(医学)
		臨床腫瘍学※ 乳がん治療演習 腫瘍外科治療演習 腫瘍外科学特別演習 腫瘍外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浅野 知一郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 医化学特別演習 医化学特別研究
専	教授	加藤 功一 <平成31年4月> 博士(工学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 生体材料学特別演習 生体材料学特別研究
専	教授	田原 栄俊 <平成31年4月> 博士(薬学)
		研究方法论B※ バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 細胞分子生物学特別演習 細胞分子生物学特別研究
専	教授	大段 秀樹 <平成31年4月> 博士(医学)
		バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	教授	永田 靖 <平成31年4月> 医学博士
		臨床腫瘍学※ がん診療各論※ 放射線腫瘍学特別演習 がん放射線療法演習 集学的がん治療の実際 放射線腫瘍学特別研究
専	教授	田中 純子 <平成31年4月> 医学博士
		医療情報リテラシー活用※ 疫学・疾病制御学特別演習 公衆衛生学特別演習 臨床研究の基礎および実践 疫学・疾病制御学特別研究 公衆衛生学特別研究 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】
専	教授	岡田 守人 <平成31年4月> 博士(医学)
		乳がん治療演習 腫瘍外科治療演習 腫瘍外科学特別演習 腫瘍外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松尾 裕彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ 臨床腫瘍学※ 病院薬剤学特別演習 病院薬剤学特別研究
専	教授	岡本 泰昌 <平成31年4月> 博士(医学)
		臨床腫瘍学※ 精神神経医学特別演習 がん緩和医療演習 緩和ケアカンファレンス 精神神経医学特別研究
専	教授	保田 浩志 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 線量測定・評価学特別演習 線量測定・評価学特別研究
専	教授	東 幸仁 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ ゲノム障害病理学特別演習 ゲノム障害病理学特別研究
専	教授	稲葉 俊哉 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ がん分子病態学特別演習 がん分子病態学特別研究
専	教授	一戸 辰夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		がん診療各論※ 疾患モデル解析学特別演習 血液・腫瘍内科学特別演習 疾患モデル解析学特別研究 血液・腫瘍内科学特別研究
専	教授	池上 浩司 <平成31年4月> 博士(理学)
		解剖学及び発生生物学特別演習 解剖学及び発生生物学特別研究
専	教授	長尾 正崇 <平成31年4月> 医学博士
		死因究明学※ 法医学特別演習 法医学特別研究 死因究明特別研究 法歯学特別演習 法歯学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松尾 裕彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ 臨床腫瘍学※ 病院薬剤学特別演習 病院薬剤学特別研究
専	教授	岡本 泰昌 <平成31年4月> 博士(医学)
		精神神経医学特別演習 がん緩和医療演習 緩和ケアカンファレンス 精神神経医学特別研究
専	教授	保田 浩志 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 線量測定・評価学特別演習 線量測定・評価学特別研究
専	教授	東 幸仁 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ ゲノム障害病理学特別演習 ゲノム障害病理学特別研究
専	教授	稲葉 俊哉 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 放射線生物学入門※ がん分子病態学特別演習 がん分子病態学特別研究
専	教授	一戸 辰夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 血液・腫瘍内科学特別演習 血液・腫瘍内科学特別研究
専	教授	池上 浩司 <平成31年4月> 博士(理学)
		解剖学及び発生生物学特別演習 解剖学及び発生生物学特別研究
専	教授	長尾 正崇 <平成31年4月> 医学博士
		死因究明学※ 法医学特別演習 法医学特別研究 死因究明特別研究 法歯学特別演習 法歯学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	服部 登 <平成31年4月> 博士(医学)
		医療情報リテラシー活用※ 分子内科学特別演習 分子内科学特別研究
専	教授	丸山 博文 <平成31年4月> 博士(医学)
		脳神経内科学特別演習 脳神経内科学特別研究
専	教授	安達(有馬) 伸生 <平成31年4月> 博士(医学)
		整形外科科学特別演習 整形外科科学特別研究
専	教授	秀 道広 <平成31年4月> 医学博士
		皮膚科学特別演習 皮膚科学特別研究
専	教授	松原 昭郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		腎泌尿器科学特別演習 腎泌尿器科学特別研究
専	教授	木内 良明 <平成31年4月> 医学博士
		視覚病態学特別演習 視覚病態学特別研究
専	教授	竹野 幸夫 <平成31年4月> 医学博士
		耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	教授	粟井 和夫 <平成31年4月> 医学博士
		医療情報リテラシー活用※ 死因究明学※ 放射線診断学特別演習 放射線診断学特別研究 死因究明特別研究
専	教授	志馬 伸朗 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ 救急集中治療医学特別演習 システム医療学特別演習 救急集中治療医学特別研究 システム医療学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	服部 登 <平成31年4月> 博士(医学)
		医療情報リテラシー活用※ 分子内科学特別演習 分子内科学特別研究
専	教授	丸山 博文 <平成31年4月> 博士(医学)
		脳神経内科学特別演習 脳神経内科学特別研究
専	教授	安達(有馬) 伸生 <平成31年4月> 博士(医学)
		整形外科科学特別演習 整形外科科学特別研究
専	教授	秀 道広 <平成31年4月> 医学博士
		皮膚科学特別演習 皮膚科学特別研究
専	教授	松原 昭郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		腎泌尿器科学特別演習 腎泌尿器科学特別研究
専	教授	木内 良明 <平成31年4月> 医学博士
		視覚病態学特別演習 視覚病態学特別研究
専	教授	竹野 幸夫 <平成31年4月> 医学博士
		耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	教授	粟井 和夫 <平成31年4月> 医学博士
		医療情報リテラシー活用※ 死因究明学※ 放射線診断学特別演習 放射線診断学特別研究 死因究明特別研究
専	教授	志馬 伸朗 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ 救急集中治療医学特別演習 システム医療学特別演習 救急集中治療医学特別研究 システム医療学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	廣橋 伸之 <平成31年4月> 博士(医学)
		救急集中治療医学特別演習 救急集中治療医学特別研究 システム医療学特別研究 放射線医療開発学特別演習 放射線医療開発学特別研究
専	教授	田中 信治 <平成31年4月> 博士(医学)
		内視鏡医学特別演習 内視鏡医学特別研究
専	教授	大毛 宏喜 <平成31年4月> 博士(医学)
		感染症学特別演習 感染症学特別研究
専	教授	木村 浩彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ リハビリテーション学特別演習 リハビリテーション学特別研究
専	教授	正木 崇生 <平成31年4月> 博士(医学)
		腎臓内科学特別演習 腎臓内科学特別研究
専	教授	横田 和典 <平成31年4月> 博士(医学)
		形成外科学特別演習 形成外科学特別研究
専	教授	外丸 祐介 <平成31年4月> 博士(生物環境調節学)
		生命科学特別演習 生命科学特別研究
専	教授	寺山 隆司 <平成31年4月> 博士(医学)
		口腔細胞生物学特別演習 口腔細胞生物学特別研究
専	教授	杉田 誠 <平成31年4月> 博士(歯学)
		口腔生理学特別演習 口腔生理学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	廣橋 伸之 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 放射線災害医療学【隔年】 救急集中治療医学特別演習 救急集中治療医学特別研究 システム医療学特別研究 放射線医療開発学特別演習 放射線医療開発学特別研究
専	教授	田中 信治 <平成31年4月> 博士(医学)
		内視鏡医学特別演習 内視鏡医学特別研究
専	教授	大毛 宏喜 <平成31年4月> 博士(医学)
		感染症学特別演習 感染症学特別研究
専	教授	木村 浩彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ リハビリテーション学特別演習 リハビリテーション学特別研究
専	教授	正木 崇生 <平成31年4月> 博士(医学)
		腎臓内科学特別演習 腎臓内科学特別研究
専	教授	横田 和典 <平成31年4月> 博士(医学)
		形成外科学特別演習 形成外科学特別研究
専	教授	外丸 祐介 <平成31年4月> 博士(生物環境調節学)
		研究方法論日※ 生命科学特別演習 生命科学特別研究
専	教授	寺山 隆司 <平成31年4月> 博士(医学)
		口腔細胞生物学特別演習 口腔細胞生物学特別研究
専	教授	杉田 誠 <平成31年4月> 博士(歯学)
		口腔生理学特別演習 歯科麻酔学特別演習 口腔生理学特別研究 歯科麻酔学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	兼松 隆 <平成31年4月> 博士(歯学) 細胞分子薬理学特別演習 歯科麻酔学特別演習 細胞分子薬理学特別研究 歯科麻酔学特別研究
専	教授	高橋 一郎 <平成31年4月> 歯学博士 粘膜免疫学特別演習 粘膜免疫学特別研究
専	教授	柿本 直也 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携日※ 歯科放射線学特別演習 歯科放射線学特別研究
専	教授	柴 秀樹 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯髄生物学特別演習 歯髄生物学特別研究
専	教授	津賀 一弘 <平成31年4月> 歯学博士 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	教授	谷本 幸太郎 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別演習 矯正歯科専門医取得支援コース 歯科矯正学特別研究
専	教授	藤井(松木) 万紀子 <平成31年4月> 博士(歯学) 国際歯科医学・分子腫瘍学特別演習 国際歯科医学・分子腫瘍学特別研究
専	教授	河口 浩之 <平成31年4月> 歯学博士 歯科医学教育学特別演習 歯科医学教育学特別研究
専	教授	岡田 芳幸 <平成31年4月> 博士(歯学) 障害者歯科学特別演習 障害者歯科学特別研究
専	教授	古武 弥一郎 <平成31年4月> 博士(薬学) 生体機能分子動態学特別演習 生体機能分子動態学特別研究
専	教授	紙谷 浩之 <平成31年4月> 薬学博士 核酸分析化学特別演習 核酸分析化学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高橋 一郎 <平成31年4月> 歯学博士 粘膜免疫学特別演習 粘膜免疫学特別研究
専	教授	柿本 直也 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携日※ 歯科放射線学特別演習 歯科放射線学特別研究
専	教授	柴 秀樹 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯髄生物学特別演習 歯髄生物学特別研究
専	教授	津賀 一弘 <平成31年4月> 歯学博士 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	教授	谷本 幸太郎 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別演習 矯正歯科専門医取得支援コース 歯科矯正学特別研究
専	教授	藤井(松木) 万紀子 <平成31年4月> 博士(歯学) 国際歯科医学・分子腫瘍学特別演習 国際歯科医学・分子腫瘍学特別研究
専	教授	河口 浩之 <平成31年4月> 歯学博士 歯科医学教育学特別演習 歯科医学教育学特別研究
専	教授	岡田 芳幸 <平成31年4月> 博士(歯学) 障害者歯科学特別演習 障害者歯科学特別研究
専	教授	古武 弥一郎 <平成31年4月> 博士(薬学) 生体機能分子動態学特別演習 生体機能分子動態学特別研究
専	教授	紙谷 浩之 <平成31年4月> 薬学博士 核酸分析化学特別演習 核酸分析化学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	飯塚 徳男 <平成31年4月> 博士(医学) 漢方診療学特別演習 漢方診療学特別研究
専	教授	川上 秀史 <平成31年4月> 博士(医学) 分子疫学特別演習 分子疫学特別研究
専	准教授	吉田 光由 <平成31年4月> 博士(歯学) 生命・医療倫理学B※ 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	准教授	佐藤 健一 <平成31年4月> 博士(理学) 研究方法論B※ 計量生物学特別演習 計量生物学特別研究
専	准教授	金子 雅幸 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※
専	准教授	木下 英司 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	川上 秀史 <平成31年4月> 博士(医学) 分子疫学特別演習 分子疫学特別研究
専	教授	蓮沼 直子 <平成31年4月> 博士(医学) 医学教育学特別演習 医学教育学特別研究
専	教授	小松澤 均 <令和元年5月> 博士(歯学) 細菌学特別演習 細菌学特別研究
専	教授	野村 渉 <平成31年4月> 博士(薬学) 生理化学特別演習 生理化学特別研究
専	教授	神沼 修 <平成31年4月> 博士(獣医学) 疾患モデル解析学特別演習 疾患モデル解析学特別研究
専	教授	吉永 信治 <平成31年4月> 博士(保健学) 研究方法論B※ 計量生物学特別演習 計量生物学特別研究
専	准教授	吉田 光由 <平成31年4月> 博士(歯学) 生命・医療倫理学B※ 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	准教授	金子 雅幸 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※
専	准教授	木下 英司 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	茶山 弘美 <平成31年4月> 博士(医学) アドバンスド生命科学コースワーク
専	准教授	河合 秀彦 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線統合医科学※
専	准教授	細井 徹 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療学※ 治療薬効学特別演習 治療薬効学特別研究
専	准教授	亭島 淳 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※ 腎泌尿器科学特別演習 腎泌尿器科学特別研究
専	准教授	田邊 和照 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※ 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	准教授	石田 万里 <平成31年4月> 博士(医学) 心臓血管生理医学特別演習 心臓血管生理医学特別研究
専	准教授	大上 直秀 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 分子病理学特別演習 分子病理学特別研究
専	准教授	入江 崇 <平成31年4月> 博士(薬学) ウイルス学特別演習 ウイルス学特別研究
専	准教授	奈女良 昭 <平成31年4月> 博士(薬学) 死因究明学※ 分子中毒学特別演習 分子中毒学特別研究
専	准教授	伊藤 公訓 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別演習 消化器・代謝内科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	茶山 弘美 <平成31年4月> 博士(医学) アドバンスド生命科学コースワーク
専	准教授	河合 秀彦 <平成31年4月> 博士(医学) 核融分析化学特別演習 核融分析化学特別研究
専	准教授	細井 徹 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療学※ 治療薬効学特別演習 治療薬効学特別研究
専	准教授	亭島 淳 <平成31年4月> 博士(医学) 腎泌尿器科学特別演習 腎泌尿器科学特別研究
専	准教授	石田 万里 <平成31年4月> 博士(医学) 心臓血管生理医学特別演習 心臓血管生理医学特別研究
専	准教授	大上 直秀 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 研究方法論B※ 分子病理学特別演習 分子病理学特別研究
専	准教授	入江 崇 <平成31年4月> 博士(薬学) ウイルス学特別演習 ウイルス学特別研究
専	准教授	奈女良 昭 <平成31年4月> 博士(薬学) 死因究明学※ 分子中毒学特別演習 分子中毒学特別研究
専	准教授	伊藤 公訓 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別演習 消化器・代謝内科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	細見 直永 <平成31年4月> 博士(医学) 脳神経内科学特別演習 脳神経内科学特別研究
		村上 義昭 <平成31年4月> 博士(医学) 外科学特別演習 外科学特別研究
専	准教授	田中(杉山) 友加 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
		飯田 幸治 <平成31年4月> 博士(医学) 脳神経外科学特別演習 脳神経外科学特別研究
専	准教授	近間 泰一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 視覚病態学特別演習 視覚病態学特別研究
		上田 勉 <平成31年4月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	准教授	濱田 宏 <平成31年4月> 博士(医学) 麻酔蘇生学特別演習 麻酔蘇生学特別研究
		中野 由紀子 <平成31年4月> 博士(医学) 循環器内科学特別演習 循環器内科学特別研究
専	准教授	山本 秀也 <平成31年4月> 博士(医学) 循環器内科学特別演習 循環器内科学特別研究
		菅野 啓司 <平成31年4月> 博士(医学) 総合診療医学特別演習 総合診療医学特別研究
専	准教授	宮田 義浩 <平成31年4月> 博士(医学) 乳がん治療演習 腫瘍外科治療演習 腫瘍外科学特別演習 腫瘍外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	細見 直永 <平成31年4月> 博士(医学) 脳神経内科学特別演習 脳神経内科学特別研究
		村上 義昭 <平成31年4月> 博士(医学) 外科学特別演習 外科学特別研究
専	准教授	田中(杉山) 友加 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
		飯田 幸治 <平成31年4月> 博士(医学) 脳神経外科学特別演習 脳神経外科学特別研究
専	准教授	近間 泰一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 視覚病態学特別演習 視覚病態学特別研究
		上田 勉 <平成31年4月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	准教授	濱田 宏 <平成31年4月> 博士(医学) 麻酔蘇生学特別演習 麻酔蘇生学特別研究
		中野 由紀子 <平成31年4月> 博士(医学) 循環器内科学特別演習 循環器内科学特別研究
専	准教授	菅野 啓司 <平成31年4月> 博士(医学) 総合診療医学特別演習 総合診療医学特別研究
		宮田 義浩 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※ 乳がん治療演習 腫瘍外科治療演習 腫瘍外科学特別演習 腫瘍外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	川上 由育 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床研究の基礎および実践
専	准教授	HAYES CLAIR NELSON <平成31年4月> 博士(生物学) English Presentation
専	准教授	宮内 睦美 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面病理病態学特別演習 口腔顎顔面病理病態学特別研究
専	准教授	藤田 剛 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯周病態学特別演習 歯周病態学特別研究
専	准教授	飛梅 圭 <平成31年4月> 博士(歯学) 粘膜免疫学特別演習 粘膜免疫学特別研究
専	准教授	武知 正晃 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔外科学特別演習 口腔外科学特別研究
専	准教授	阿部 泰彦 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	准教授	吉川(園田) 峰加 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	准教授	上田 宏 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別演習 矯正歯科専門医取得支援コース 歯科矯正学特別研究
専	准教授	光畑 智恵子 <平成31年4月> 博士(歯学) 小児歯科学特別演習 小児歯科専門医取得支援コース 小児歯科学特別研究
専	准教授	猪川 和朗 <平成31年4月> 博士(薬学) 臨床薬物治療学特別演習 臨床薬物治療学特別研究
専	准教授	横大路 智治 <平成31年4月> 博士(薬学) 病院薬剤学特別演習 病院薬剤学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	HAYES CLAIR NELSON <平成31年4月> 博士(生物学) English Presentation
専	教授	宮内 睦美 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面病理病態学特別演習 口腔顎顔面病理病態学特別研究
専	准教授	藤田 剛 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯周病態学特別演習 歯周病態学特別研究
専	准教授	飛梅 圭 <平成31年4月> 博士(歯学) 粘膜免疫学特別演習 粘膜免疫学特別研究
専	准教授	武知 正晃 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔外科学特別演習 口腔外科学特別研究
専	准教授	阿部 泰彦 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	准教授	吉川(園田) 峰加 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	准教授	上田 宏 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別演習 矯正歯科専門医取得支援コース 歯科矯正学特別研究
専	准教授	光畑 智恵子 <平成31年4月> 博士(歯学) 小児歯科学特別演習 小児歯科専門医取得支援コース 小児歯科学特別研究
専	准教授	猪川 和朗 <平成31年4月> 博士(薬学) 臨床薬物治療学特別演習 臨床薬物治療学特別研究
専	准教授	横大路 智治 <平成31年4月> 博士(薬学) 病院薬剤学特別演習 病院薬剤学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤本 成明 <平成31年4月> 博士(医学) 疾患モデル解析学特別演習 疾患モデル解析学特別研究
専	准教授	森野 豊之 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 分子疫学特別演習 分子疫学特別研究
専	准教授	笹谷 めぐみ <平成31年4月> 博士(医学) 分子発がん制御学特別演習 分子発がん制御学特別研究
専	講師	岡田 賢 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学B※ 小児科学特別演習 小児科学特別研究
専	講師	AMATYA VISHWA JEET <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
専	講師	三原 圭一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線統合医科学※
専	講師	河合 幹雄 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
専	講師	相方 浩 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
専	講師	角舎 学行 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
専	講師	小久保 博樹 <平成31年4月> 博士(理学) 心臓血管生理医学特別演習 心臓血管生理医学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤本 成明 <平成31年4月> 博士(医学) 疾患モデル解析学特別演習 疾患モデル解析学特別研究
専	准教授	森野 豊之 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 研究方法論B※ 分子疫学特別演習 分子疫学特別研究
専	准教授	笹谷 めぐみ <平成31年4月> 博士(医学) 分子発がん制御学特別演習 分子発がん制御学特別研究
専	准教授	福島 伯泰 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
専	准教授	仲 一仁 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線生物学入門※
専	講師	岡田 賢 <平成31年4月> 博士(医学) 小児科学特別演習 小児科学特別研究
専	講師	AMATYA VISHWA JEET <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
専	講師	三原 圭一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 血液・腫瘍内科学特別演習 血液・腫瘍内科学特別研究
専	講師	河合 幹雄 <平成31年4月> 博士(医学) 皮膚科学特別演習 皮膚科学特別研究
専	講師	相方 浩 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
専	講師	角舎 学行 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
専	講師	小久保 博樹 <平成31年4月> 博士(理学) 心臓血管生理医学特別演習 心臓血管生理医学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	中津 祐介 <平成31年4月> 博士(医薬学) 医化学特別演習 医化学特別研究
専	講師	藤高 一慶 <平成31年4月> 博士(医学) 分子内科学特別演習 分子内科学特別研究
専	講師	上村 健一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 外科学特別演習 外科学特別研究
専	講師	平田 信太郎 <平成31年4月> 博士(医学) リウマチ・膠原病学特別演習 リウマチ・膠原病学特別研究
専	講師	岸川 暢介 <平成31年4月> 博士(医学) 総合診療医学特別演習 総合診療医学特別研究
専	講師	村上 祐司 <平成31年4月> 博士(医学) がん放射線療法演習 放射線腫瘍学特別研究
専	講師	岩本 博志 <平成31年4月> 博士(医学) 分子内科学特別研究
専	講師	高橋 哲也 <平成31年4月> 博士(医学) 脳神経内科学特別研究
専	講師	工田 昌也 <平成31年4月> 医学博士 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	講師	林堂 安貴 <平成31年4月> 博士(歯学) 分子口腔医学・顎顔面外科学特別演習 分子口腔医学・顎顔面外科学特別研究
専	講師	久保 隆靖 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	中津 祐介 <平成31年4月> 博士(医薬学) 医化学特別演習 医化学特別研究
専	講師	藤高 一慶 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※ 分子内科学特別演習 分子内科学特別研究
専	講師	上村 健一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 外科学特別演習 外科学特別研究
専	講師	平田 信太郎 <平成31年4月> 博士(医学) リウマチ・膠原病学特別演習 リウマチ・膠原病学特別研究
専	講師	岸川 暢介 <平成31年4月> 博士(医学) 総合診療医学特別演習 総合診療医学特別研究
専	講師	村上 祐司 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※ がん放射線療法演習 放射線腫瘍学特別研究
専	講師	岩本 博志 <平成31年4月> 博士(医学) 分子内科学特別研究
専	講師	高橋 哲也 <平成31年4月> 博士(医学) 脳神経内科学特別研究
専	講師	工田 昌也 <平成31年4月> 医学博士 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	講師	林堂 安貴 <平成31年4月> 博士(歯学) 分子口腔医学・顎顔面外科学特別演習 分子口腔医学・顎顔面外科学特別研究
専	講師	久保 隆靖 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	具本(具) 晃一 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	講師	加来 真人 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	講師	國松 亮 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	講師	孫 継英 <平成31年4月> 博士(医学) 細胞修復制御学特別演習 細胞修復制御学特別研究
専	助教	小早川 誠 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※ がん緩和医療演習 緩和ケアカンファレンス
専	助教	三上 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
専	助教	柳瀬 雄輝 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療学※
専	助教	吉井 美智子 <平成31年4月> 薬学博士 薬物治療学※
専	助教	平田 英司 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
専	助教	大久 真幸 <平成31年4月> 博士(理学) 疫学・疾病制御学特別演習 臨床研究の基礎および実践 疫学・疾病制御学特別研究
専	助教	惠木 浩之 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	井手 健太郎 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	加来 真人 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	講師	國松 亮 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	准教授	孫 継英 <平成31年4月> 博士(医学) 細胞修復制御学特別演習 細胞修復制御学特別研究
専	助教	柳瀬 雄輝 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療学※
専	助教	吉井 美智子 <平成31年4月> 薬学博士 薬物治療学※
専	助教	平田 英司 <平成31年4月> 博士(医学) 産科婦人科学特別演習 産科婦人科学特別研究
専	助教	大久 真幸 <平成31年4月> 博士(理学) 疫学・疾病制御学特別演習 臨床研究の基礎および実践 疫学・疾病制御学特別研究
専	准教授	惠木 浩之 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※ 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	井手 健太郎 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大平 真裕 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	田原 裕之 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	黒田 慎太郎 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	秋田 智之 <平成31年4月> 博士(理学) 疫学・疾病制御学特別研究 臨床研究の基礎および実践
専	助教	山本屋 武 <平成31年4月> 博士(医学) 医化学特別研究
専	助教	杉山 文 <平成31年4月> 博士(医学) 疫学・疾病制御学特別研究
専	助教	栗原 将 <平成31年4月> 博士(医学) 外科学特別研究
専	助教	石野 岳志 <平成31年4月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	助教	平田 伊佐雄 <平成31年4月> 博士(工学) 生体材料学特別演習 生体材料学特別研究
専	助教	北川 道憲 <平成31年4月> 博士(理学) 口腔生理学特別演習 口腔生理学特別研究
専	助教	古庄 寿子 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面病理病態学特別演習 口腔顎顔面病理病態学特別研究
専	助教	岡崎 洋平 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大平 真裕 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	田原 裕之 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	黒田 慎太郎 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
専	助教	秋田 智之 <平成31年4月> 博士(理学) 疫学・疾病制御学特別研究 臨床研究の基礎および実践
専	助教	山本屋 武 <平成31年4月> 博士(医学) 医化学特別研究
専	助教	杉山 文 <平成31年4月> 博士(医学) 疫学・疾病制御学特別研究
専	助教	栗原 将 <平成31年4月> 博士(医学) 外科学特別研究
専	講師	石野 岳志 <平成31年4月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別研究
専	助教	平田 伊佐雄 <平成31年4月> 博士(工学) 生体材料学特別演習 生体材料学特別研究
専	助教	北川 道憲 <平成31年4月> 博士(理学) 口腔生理学特別演習 口腔生理学特別研究
専	助教	古庄 寿子 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面病理病態学特別演習 口腔顎顔面病理病態学特別研究
専	助教	岡崎 洋平 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	岡田 信輔 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	森田 晃司 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	是竹 克紀 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	土井 一矢 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	柄 博紀 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	牧原 勇介 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	麻川 由起 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	廣瀬 尚人 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	栗田 哲也 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	吉見 友希 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	佐能 正剛 <平成31年4月> 博士(医学) 生体機能分子動態学特別演習 生体機能分子動態学特別研究
専	助教	埜越 崇範 <平成31年4月> 博士(薬学) 病院薬剤学特別演習 病院薬剤学特別研究
専	助教	大澤 亮介 <平成31年4月> 博士(生命科学) 分子疫学特別演習 分子疫学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	岡田 信輔 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	森田 晃司 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	土井 一矢 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	牧原 勇介 <平成31年4月> 博士(歯学) 先端歯科補綴学特別演習 先端歯科補綴学特別研究
専	助教	麻川 由起 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	廣瀬 尚人 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	栗田 哲也 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	吉見 友希 <平成31年4月> 博士(歯学) 歯科矯正学特別研究
専	助教	佐能 正剛 <平成31年4月> 博士(医学) 生体機能分子動態学特別演習 生体機能分子動態学特別研究
専	助教	埜越 崇範 <平成31年4月> 博士(薬学) 病院薬剤学特別演習 病院薬剤学特別研究
専	助教	大澤 亮介 <平成31年4月> 博士(生命科学) 分子疫学特別演習 分子疫学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	堀越 保則 <平成31年4月> 博士(生命科学)
		細胞修復制御学特別研究
兼任	教授	小池 一彦 <平成31年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼任	教授	河合 幸一郎 <平成31年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	中坪 孝之 <平成31年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンス
兼任	教授	栗田 多喜夫 <平成31年4月> 博士(工学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	三須 敏幸 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材 のためのキャリアマネジメント 長期インターンシップ イノベーション演習

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	堀越 保則 <平成31年4月> 博士(生命科学)
		細胞修復制御学特別演習 細胞修復制御学特別研究
専	助教	服部 稔 <平成31年4月> 博士(学術) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
専	助教	倉田 明子 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
専	助教	谷本 主司 <平成31年4月> 博士(歯学) 放射線生物学入門※
専	助教	中田 雄一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線生物学入門※
兼任	教授	小池 一彦 <平成31年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼任	教授	河合 幸一郎 <平成31年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	中坪 孝之 <平成31年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンス
兼任	教授	栗田 多喜夫 <平成31年4月> 博士(工学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	三須 敏幸 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材 のためのキャリアマネジメント 長期インターンシップ イノベーション演習

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松浦 伸也 <平成31年4月> 医学博士 生命・医療倫理学B※ 放射線統合医科学※ 放射線ゲノム疾患学特別演習 幹細胞機能学特別演習 放射線ゲノム疾患学特別研究 幹細胞機能学特別研究
		宿南 知佐 <平成31年4月> 博士(歯学) 研究方法論B※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 口腔生化学特別演習 口腔生化学特別研究
兼任	教授	田代 聡 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 細胞修復制御学特別演習 細胞修復制御学特別研究
		相澤 秀紀 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 神経生物学特別演習 神経生物学特別研究
兼任	教授	松浪 勝義 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
		折山 早苗 <平成31年4月> 博士(看護学) 多職種連携B※
兼任	教授	桐本 光 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
		浦川 将 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
兼任	教授	内藤 真理子 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携B※

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	松浦 伸也 <平成31年4月> 医学博士 生命・医療倫理学B※ 放射線統合医科学※ 放射線生物学入門※ 放射線災害復興学※ 長期フィールドワーク/長 期インターンシップ 放射線ゲノム疾患学特別演習 幹細胞機能学特別演習 放射線ゲノム疾患学特別研究 幹細胞機能学特別研究
		宿南 知佐 <平成31年4月> 博士(歯学) 研究方法論B※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 口腔生化学特別演習 口腔生化学特別研究
兼任	教授	田代 聡 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 放射線統合医科学※ 初期被ばく・内部被ば く・疫学演習※【隔年】 細胞修復制御学特別演習 細胞修復制御学特別研究
		相澤 秀紀 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 神経生物学特別演習 神経生物学特別研究
兼任	教授	松浪 勝義 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
		折山 早苗 <平成31年4月> 博士(看護学) 多職種連携B※
兼任	教授	桐本 光 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
		浦川 将 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
兼任	教授	内藤 真理子 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携B※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	今泉 和則 <平成31年4月> 博士(医学) 分子細胞情報学特別演習 分子細胞情報学特別研究
		酒井 規雄 <平成31年4月> 博士(医学) 神経薬理学特別演習 神経薬理学特別研究
兼任	教授	武島 幸男 <平成31年4月> 博士(医学) 病理学特別演習 病理学特別研究 死因究明特別研究
		坂口 剛正 <平成31年4月> 博士(医学) ウイルス学特別演習 免疫学特別演習 ウイルス学特別研究 免疫学特別研究
兼任	教授	山脇 成人 <平成31年4月> 医学博士 精神神経医科学特別演習
		河本 健 <平成31年4月> 医学博士 英語論文修辞学
兼任	教授	吉子 裕二 <平成31年4月> 博士(歯学) 硬組織代謝生物学特別演習 硬組織代謝生物学特別研究
		神谷 研二 <平成31年4月> 医学博士 分子発がん制御学特別演習 分子発がん制御学特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	今泉 和則 <平成31年4月> 博士(医学) 分子細胞情報学特別演習 分子細胞情報学特別研究
		酒井 規雄 <平成31年4月> 博士(医学) 神経薬理学特別演習 神経薬理学特別研究
兼任	教授	武島 幸男 <平成31年4月> 博士(医学) 病理学特別演習 病理学特別研究 死因究明特別研究
		坂口 剛正 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ ウイルス学特別演習 免疫学特別演習 ウイルス学特別研究 免疫学特別研究
兼任	教授	山脇 成人 <平成31年4月> 医学博士 精神神経医科学特別演習
		河本 健 <平成31年4月> 医学博士 英語論文修辞学
兼任	教授	吉子 裕二 <平成31年4月> 博士(歯学) 硬組織代謝生物学特別演習 硬組織代謝生物学特別研究
		神谷 研二 <平成31年4月> 医学博士 ヒロシマ復興史※ 分子発がん制御学特別演習 分子発がん制御学特別研究
兼任	教授	田邊 和照 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
		宮下 美香 <平成31年4月> 博士(保健学) 臨床腫瘍学※
兼任	教授	浦邊 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学) 短期フィールドワーク 長期フィールドワーク/長期インターンシップ
		日山 恵美 <平成31年4月> 修士(法学) 生命・医療倫理学B※

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小林 剛 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
兼任	講師	岡(赤崎) 広子 <平成31年4月> 博士(歯学) 法歯学特別演習 法歯学特別研究
兼任	講師	宮本 達雄 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線統合医科学※
兼任	助教	金山 範明 <平成31年4月> 博士(心理学) 生体工学イノベーションB※
兼任	助教	服部 拓也 <平成31年4月> 博士(医学) 死因究明特別研究
兼任	教授	田中 剛 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	高橋 規郎 <平成31年4月> 理学博士 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	農澤 隆秀 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工学イノベーションB※ 精神神経医学特別演習
兼任	教授	坂本 和夫 <平成31年4月> 修士(工学) 生体工学イノベーションB※

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	木阪 智彦 <平成31年4月> 博士(医学) バイオデザイン概論B I バイオデザイン概論B II
兼任	講師	小林 剛 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・移植外科学特別演習 消化器・移植外科学特別研究
兼任	講師	岡(赤崎) 広子 <平成31年4月> 博士(歯学) スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー※ 死因究明学※ 法歯学特別演習 法歯学特別研究
兼任	助教	永井 教 <平成31年4月> 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー
兼任	助教	浦岡 直礼 <平成31年4月> 博士(医学) 死因究明学※
兼任	助教	松浦 康之 <平成31年4月> 修士(情報工学) バイオデザイン概論B I バイオデザイン概論B II
兼任	教授	田中 剛 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	高橋 規郎 <平成31年4月> 理学博士 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	農澤 隆秀 <平成31年4月> 博士(工学) 精神神経医学特別演習

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高見 明秀 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工学イノベーション※ 精神神経医科学特別演習
兼任	教授	柴山 恵吾 <平成31年4月> 博士(医学) 細菌学特別演習 細菌学特別研究
兼任	教授	菅井 基行 <平成31年4月> 歯学博士 細菌学特別演習 細菌学特別研究
兼任	教授	内匠 透 <平成31年4月> 医学博士 統合バイオ特別演習 統合バイオ特別研究
兼任	教授	佐々木 敦朗 <平成31年4月> 博士(医学) 分子病理学特別演習
兼任	教授	乾 敏郎 <平成31年4月> 文学博士 精神神経医科学特別演習
兼任	教授	船間 芳憲 <平成31年4月> 学士(工学) 放射線診断学特別演習
兼任	教授	加藤 忠史 <平成31年4月> 博士(医学) 精神病態制御学特別演習 精神病態制御学特別研究
兼任	教授	谷山 清己 <平成31年4月> 医学博士 がん臨床制御学特別演習 がん臨床制御学特別研究
兼任	教授	下瀬 省二 <平成31年4月> 博士(医学) がん臨床制御学特別演習 がん臨床制御学特別研究
兼任	教授	竹林 実 <平成31年4月> 博士(医学) がん臨床制御学特別演習 がん臨床制御学特別研究
兼任	教授	田代 裕尊 <平成31年4月> 博士(医学) がん臨床制御学特別演習 がん臨床制御学特別研究
兼任	教授	越智 秀典 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高見 明秀 <平成31年4月> 博士(工学) 精神神経医科学特別演習
兼任	教授	内匠 透 <平成31年4月> 医学博士 統合バイオ特別演習 統合バイオ特別研究
兼任	教授	佐々木 敦朗 <平成31年4月> 博士(医学) 分子病理学特別演習
兼任	教授	乾 敏郎 <平成31年4月> 文学博士 精神神経医科学特別演習
兼任	教授	船間 芳憲 <平成31年4月> 学士(工学) 放射線診断学特別演習
兼任	教授	加藤 忠史 <平成31年4月> 博士(医学) 精神病態制御学特別演習 精神病態制御学特別研究
兼任	教授	下瀬 省二 <平成31年4月> 博士(医学) がん臨床制御学特別演習 がん臨床制御学特別研究
兼任	教授	田代 裕尊 <平成31年4月> 博士(医学) がん臨床制御学特別演習 がん臨床制御学特別研究
兼任	教授	越智 秀典 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向谷 知世 <平成31年4月> 博士(理学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	教授	高橋 祥一 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	教授	北台 靖彦 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	教授	久山 佳代 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面病理病態学特別演習
兼任	教授	野田 朝男 <平成31年4月> 理学博士 放射線誘発突然変異解析特別演習 放射線誘発突然変異解析特別研究
兼任	教授	小笹 晃太郎 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 放射線健康影響疫学特別演習 放射線健康影響疫学特別研究 がん重粒子線治療法特別研究
兼任	教授	楠 洋一郎 <平成31年4月> 医学博士 生体ゲノム制御機能特別演習 生体ゲノム制御機能特別研究
兼任	教授	林 奉権 <平成31年4月> 薬学博士 生体ゲノム制御機能特別演習 生体ゲノム制御機能特別研究
兼任	教授	辻 比呂志 <平成31年4月> 医学博士 がん重粒子線治療法特別演習
兼任	教授	福村 明史 <平成31年4月> 博士(工学) がん重粒子線治療法特別演習 がん重粒子線治療法特別研究
兼任	教授	柿沼 志津子 <平成31年4月> 薬学博士 低線量放射線安全研究特別演習 低線量放射線安全研究特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	向谷 知世 <平成31年4月> 博士(理学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	教授	高橋 祥一 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	教授	北台 靖彦 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	教授	久山 佳代 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面病理病態学特別演習
兼任	教授	野田 朝男 <平成31年4月> 理学博士 放射線誘発突然変異解析特別演習 放射線誘発突然変異解析特別研究
兼任	教授	小笹 晃太郎 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ ヒロシマ復興史※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】 放射線健康影響疫学特別演習 放射線健康影響疫学特別研究
兼任	教授	楠 洋一郎 <平成31年4月> 医学博士 生体ゲノム制御機能特別演習 生体ゲノム制御機能特別研究
兼任	教授	林 奉権 <平成31年4月> 薬学博士 生体ゲノム制御機能特別演習 生体ゲノム制御機能特別研究
兼任	教授	辻 比呂志 <平成31年4月> 医学博士 がん重粒子線治療法特別演習 がん重粒子線治療法特別研究
兼任	教授	福村 明史 <平成31年4月> 博士(工学) がん重粒子線治療法特別演習 がん重粒子線治療法特別研究
兼任	教授	柿沼 志津子 <平成31年4月> 薬学博士 低線量放射線安全研究特別演習 低線量放射線安全研究特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	西川 一男 <平成31年4月> 博士(工学) 生体医工学イノベーション※ 精神神経医学特別演習
兼任	准教授	石田 雄二 <平成31年4月> 博士(理学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	准教授	内村 有邦 <平成31年4月> 博士(理学) 放射線誘発突然変異解析特別演習 放射線誘発突然変異解析特別研究
兼任	准教授	坂田 律 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線健康影響疫学特別演習 放射線健康影響疫学特別研究
兼任	准教授	伊藤 玲子 <平成31年4月> 博士(歯学) 生体ゲノム制御機能特別演習 生体ゲノム制御機能特別研究
兼任	准教授	西井 龍一 <平成31年4月> 博士(医学) 分子イメージング診断法特別演習 分子イメージング診断法特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	RETHY KIETH CHHEM <平成31年4月> PhD.(医学) PhD.(教育) PhD.(歴史) 放射線災害復興学※
兼任	教授	ERIC J GRANT <平成31年4月> PhD.(疫学) (米国) 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】
兼任	准教授	西川 一男 <平成31年4月> 博士(工学) 精神神経医学特別演習
兼任	准教授	石田 雄二 <平成31年4月> 博士(理学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	准教授	内村 有邦 <平成31年4月> 博士(理学) 放射線誘発突然変異解析特別演習 放射線誘発突然変異解析特別研究
兼任	准教授	坂田 律 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線健康影響疫学特別演習 放射線健康影響疫学特別研究
兼任	准教授	伊藤 玲子 <平成31年4月> 博士(歯学) 生体ゲノム制御機能特別演習 生体ゲノム制御機能特別研究
兼任	准教授	西井 龍一 <平成31年4月> 博士(医学) 分子イメージング診断法特別演習 分子イメージング診断法特別研究
兼任	准教授	河野 陽一 <平成31年4月> 博士(薬学) 臨床研究の基礎および実践
兼任	准教授	平賀 伸彦 <平成31年4月> 博士(医学) 消化器・代謝内科学特別研究
兼任	准教授	鈴木 崇久 <平成31年4月> 医学博士 消化器・移植外科学特別演習
兼任	准教授	宮本 和明 <平成31年4月> 医学博士 消化器・移植外科学特別研究

専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	准教授	谷川 徹 <平成31年4月> 医学博士 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学特別演習
			兼任	准教授	川瀬 真紀 <平成31年4月> 博士(教育学) バイオデザイン概論B I バイオデザイン概論B II
			兼任	准教授	河原 敦 <平成31年4月> 法務博士(専門職) バイオデザイン概論B I
			兼任	准教授	吉本 敬太郎 <平成31年4月> 博士(理学) バイオデザイン概論B II
			兼任	准教授	Samuel J K Abraham <平成31年4月> 博士(医学) バイオデザイン概論B II
			兼任	准教授	権丈 雅浩 <平成31年4月> 学士(医学) 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】
			兼任	講師	山口 浩央 <平成31年4月> 学士(経済) 臨床腫瘍学※

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

<p><専任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・兼松隆教授、飯塚徳男教授、佐藤健一准教授、山本秀也准教授、川上由育准教授、呉本（呉）晃一講師、小早川誠助教、三上幸夫助教、是竹克紀助教、柄博紀助教が辞職。・田邊和照准教授が、教授昇任に伴い兼任教員へ変更。・蓮沼直子教授、小松澤均教授、野村渉教授、神沼修教授、吉永信治教授、福島伯泰准教授、仲一仁准教授、服部稔助教、倉田明子助教、谷本圭司助教、中田雄一郎助教が専任教員として就任。・宮内陸美准教授が教授に昇任。孫継英講師が准教授に昇任。恵木浩之助教が准教授に昇任。石野岳志助教が講師に昇任。 <p><兼任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・宮下美香教授、浦邊幸夫教授、日山恵美教授、川野徳寺教授、石川正和准教授、岩本洋子准教授、若林香織准教授、吉田香奈准教授、友次晋介准教授、小宮山道夫准教授、VAN DER DOES LULI准教授、木阪智彦准教授、永井敦助教、浦岡直礼助教、松浦康之助教が兼任教員として就任。・山崎琢磨准教授、金山範明助教、服部拓也助教が任期満了退職。・笹岡真史准教授、宮本達雄講師を担当から削除。 <p><兼任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・池野文昭教授、西川正子教授、岡島正純教授、福田康彦教授、大下彰彦教授、山下芳典教授、梶濱誠教授、戸田常一教授、及川友好教授、JACQUES JEAN LOUIS LOCHARD教授、MAY ABDEL-WAHAB教授、RETHY KIETH CHHEM教授、ERIC J GRANT教授、河野陽一准教授、平賀伸彦准教授、鈴木崇久准教授、宮本和明准教授、谷川徹准教授、川瀬真紀准教授、河原敦准教授、吉本敬太郎准教授、Samuel J K Abraham准教授、権丈雅浩准教授、山口浩史講師が兼任教員として就任。・谷山清己教授、竹林実教授が辞職。・坂本和夫教授、柴山恵吾教授、菅井基行教授を担当から削除。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（A C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
36	—	—
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学院】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
52	40	22	34	148	56	39	21	32	148
(55)	(38)	(22)	(32)	(147)					
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	
92	51	5			95	47	6		
(93)	(48)	(6)							
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
56	39	21	32	148	57	38	22	32	149
[4]	[Δ1]	[Δ1]	[Δ2]	[]	[5]	[Δ2]	[]	[Δ2]	[1]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/	
95	47	6			96	47	6		
[3]	[Δ4]	[1]			[4]	[Δ4]	[1]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、 定年を延長して採用している 教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、 定年を延長して採用する 教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{148}{148} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{148} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	兼松 隆	H31.3	選択	細胞分子薬理学特別演習	③	H31.4.1付けで九州大学へ転任のため（元）			
				選択	歯科麻酔学特別演習	①				
				選択	細胞分子薬理学特別研究	③				
				選択	歯科麻酔学特別研究	①				
2	教授	飯塚 徳男	H30.12	選択	漢方診療学特別演習	③	H30.12辞職のため（元）			
				選択	漢方診療学特別研究	③				
3	准教授	佐藤 健一	H31.3	選択	研究方法論B※	①	H31.4.1付けで滋賀大学へ転任のため（元）			
				選択	計量生物学特別演習	①				
				選択	計量生物学特別研究	①				
4	准教授	田邊 和照	H31.3	選択	がん診療各論※	①	H31.4付けで教授に昇任し、兼任教員となったため（元）			
				選択	消化器・移植外科学特別演習	①				
				選択	消化器・移植外科学特別研究	①				
5	准教授	山本 秀也	H30.8	選択	循環器内科学特別演習	①	H30.8辞職のため（元）			
				選択	循環器内科学特別研究	①				
6	准教授	川上 由育	H30.3	選択	臨床研究の基礎および実践	①	H30.3辞職のため（元）			
7	講師	呉本（呉）晃一	H31.1	選択	先端歯科補綴学特別演習	①	H31.1辞職のため（元）			
				選択	先端歯科補綴学特別研究	①				
8	助教	小早川 誠	H30.9	選択	臨床腫瘍学※	①	H30.9辞職のため（元）			
				選択	がん緩和医療演習	①				
				選択	緩和ケアカンファレンス	①				
9	助教	三上 幸夫	H31.3	選択	臨床腫瘍学※	①	H31.3辞職のため（元）			
				選択	先端歯科補綴学特別演習	①				
10	助教	是竹 克紀	H31.3	選択	先端歯科補綴学特別研究	①	H31.3辞職のため（元）			
				選択	先端歯科補綴学特別演習	①				
11	助教	柄 博紀	H31.3	選択	先端歯科補綴学特別演習	①	H31.3辞職のため（元）			
				選択	先端歯科補綴学特別研究	①				
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
11	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	16	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	16	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
11 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	20 科目	選択	16 科目	選択	0 科目	選択	4 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	20 科目	計	16 科目	計	0 科目	計	4 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{11}{148} = 7.43\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
		該当なし						
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退者が担当していた授業科目のうち、複数人体制のものは他の専任教員が授業を実施しているため、学生の履修等への影響はない。就任辞退者のみが担当していた授業科目については未開講となったが、現在、後任教員を選考中である。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。なお、就任辞退者11名のうち、7名については後任教員を採用済みであり、その他のポストについても候補者選考中、または今後人事委員会に対し人員措置申請を行う予定である。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医系科学研究科 医歯薬学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

①医系科学研究科長室会議, ②医系科学研究科教育委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

①月1, 2回開催, ②月1回開催

c 委員会の審議事項等

①教育研究及び管理運営等に関する重要事項に関する企画立案

②カリキュラム, 研究指導體制, 学生募集, 入学試験, 学位申請, 学位論文審査委員会委員の推薦, その他教務・学生生活に関すること

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 全学FD研修会
- ・ 医系科学研究科FD
- ・ 新任教員のための研修会

b 実施方法

- ・ 全学で実施するFDへの参加
- ・ 医系科学研究科独自で実施するFDへの参加
- ・ 全学で実施する新任教員研修プログラムへの参加
- ・ 学生による授業改善アンケート

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 新任教員のための研修会（平成31年4月2日開催）（新任教員18名参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 学生によるアンケート結果に基づき, 授業の改善を図るとともにシラバスに反映させる予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 全学で実施している授業改善アンケートにより毎学期（ターム）終了時に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 情報ポータルサイト「もみじ」に集計結果を公表（自由記述欄の意見は担当教員のみ閲覧可能）

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

今年度開設のため次年度以降記載予定

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

現在検討中

b 公表方法

現在検討中

③ 認証評価を受ける計画

・令和5年度に(独)大学改革支援・学位授与機構による大学機関別認証評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和2年3月31日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人広島大学

(2) 大学名 広島大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒734-8553

広島県広島市南区霞一丁目2番3号

(本部：〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オチ ミツオ) 越智 光夫 (平成27年4月)		
研究科長	(オオダン ヒデキ) 大段 秀樹 (平成31年4月)		
専攻長	(オカムラ ヒトシ) 岡村 仁 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

<医系科学研究科 総合健康科学専攻（博士課程前期）>

区分	対象年度		令和元年度		令和 年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均 入学定員超過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	76 (-) [-]						0.98倍	一倍	
志願者数	87 (-) [12]								
受験者数	86 (-) [12]								
合格者数	86 (-) [12]								
B 入学者数	75 (-) [12]								
入学定員超過率 B/A	0.98								

<医系科学研究科 総合健康科学専攻（博士課程後期）>

区分	対象年度		令和元年度		令和 年度		令和 年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均 入学定員超過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	25 (-) [-]								0.56倍	一倍	
志願者数	18 (-) [5]										
受験者数	18 (-) [5]										
合格者数	17 (-) [5]										
B 入学者数	14 (-) [3]										
入学定員超過率 B/A	0.56										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ **転入学生**は記入しないでください。
 ・ []内には、**留学生**の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」**を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、**完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ**記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

<医系科学研究科 総合健康科学専攻(博士課程前期)>

対象年度 学 年	令和元年度		令和 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	75 [12] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	
計	75 [12] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	

<医系科学研究科 総合健康科学専攻(博士課程後期)>

対象年度 学 年	令和元年度		令和 年度		令和 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	14 [3] (-)	[] ()					
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	
計	14 [3] (-)	[] ()					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<医系科学研究科 総合健康科学専攻(博士課程前期)>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	75 人	0 人	令和元年度	人	人	
令和 年度	人	人	令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
合 計		0 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{75} = \boxed{0} \%$$

【令和 年度】

$$\frac{\text{令和 年度の退学者数(a)}}{\text{令和 年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<医系科学研究科 総合健康科学専攻(博士課程後期)>

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	14人	0人	令和元年度	人	人	
令和 年度	人	人	令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
令和 年度	人	人	令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
			令和 年度	人	人	
合計		0人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

【令和 年度】

$$\frac{\text{令和 年度の退学者数(a)}}{\text{令和 年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和 年度】

$$\frac{\text{令和 年度の退学者数(a)}}{\text{令和 年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医系科学研究科 総合健康科学専攻（博士課程前期）>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	Hiroshimaから世界平和を考える	1・2③		1								5
	Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2③		1								7
	Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		2						4
	SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		2	1					5
	SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1								7
	ダイバーシティの理解	1・2②		1								4
	データリテラシー	1・2①		1								2
	医療情報リテラシー	1・2③		1		6	1					2
	人文社会系キャリアマネジメント	1・2②③		2								1
	理工系キャリアマネジメント	1・2②		2								1
	ストレスマネジメント	1・2③		2								1
小計(11科目)	-	0	14	0	7	2	0	0	0	0	36	
研究科共通科目	生命・医療倫理学A	1①	1			5	1	1				1
	研究方法論A	1①		1		5	3					1
	スタートアップ生命科学コースワーク	1①		1			1					6
	生体工学イノベーションA	1①		1		1						6
	多職種連携A	1①	1			8						8
	医学統計パッケージ演習	1③		1		1			2			2
小計(6科目)	-	2	4	0	20	5	1	2	0	0	8	
専攻共通科目	生命医療科学論	1①		1		8	1					3
	栄養学	1③		1		3	2					3
	健康生活科学	1③		1		1						8
	予防医学・健康指導特論A	1①		1		3	2	1	1			2
	予防医学・健康指導特論B	1③		1		4	2		1			1
	Health Communication and Health Promotion	1③		1		1	1					1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	Hiroshimaから世界平和を考える	1・2③④		1								7
	Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace	1・2②		1								7
	Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2④		1		2						4
	SDGsへの学問的アプローチA	1・2①		1		2	1					5
	SDGsへの学問的アプローチB	1・2③		1								7
	ダイバーシティの理解	1・2前		1								4
	データリテラシー	1・2①		1								2
	医療情報リテラシー	1・2③		1		5	2					2
	人文社会系キャリアマネジメント	1・2前③		2								1
	理工系キャリアマネジメント	1・2前		2								1
	ストレスマネジメント	1・2前④		2								1
小計(11科目)	-	0	14	0	6	3	0	0	0	0	38	
研究科共通科目	生命・医療倫理学A	1①	1			5	1	0				3
	研究方法論A	1①		1		9	4					2
	スタートアップ生命科学コースワーク	1①		1			1					6
	生体工学イノベーションA	1①		1		1						6
	多職種連携A	1②	1			8						8
	医学統計パッケージ演習	1③		1		1				1		2
小計(7科目)	-	2	5	0	23	7	0	1	0	0	10	
専攻共通科目	生命医療科学論	1①		1		6	0	2	1			3
	栄養学	1③		1		2	2					3
	健康生活科学	1③		1		1						8
	予防医学・健康指導特論A	1①		1		5	1	0	0			2
	予防医学・健康指導特論B	1③		1		4	2		0			1
	Health Communication and Health Promotion	1③		1		1	1					1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Research Methodology in Health Science	1①		1		1	1					
	小計(7科目)	—	0	7	0	14	8	1	1	0	11	
	保健科学特論Ⅰ(調査研究)	1前		2		7						
	保健科学特論Ⅱ(質的研究)	1後		2		7						
	保健科学特論Ⅲ(実験研究)	1前		2		7						
	Epidemiology and Disease Prevention	1前		2		1	1					
	Statistics in Health Science	1後		2		1						
	Global Health Challenges and Solutions I	1後		2		1	1					
	健康推進科学特論	1後		2		1						
	健康情報学特論	1前		2		1				1		
	基礎看護方法学特論	1前		2		1						
	助産・母性看護方法学特論	2前		2		1					2	
	小児看護方法学特論	1後		2		1		1				
	成人看護方法学特論	1前		2		1						
	成人健康学特論	1前		2		1		1				
	老年・がん看護方法学特論	1前		2		1						
	精神保健看護方法学特論	1前		2		1						
	地域・在宅看護方法学特論	1前		2		1						
	地域・学校看護方法学特論	1前		2		1						
	健康情報学解析特論	1前		2		1						
	看護学教育特論	1後		2		1						
	健康推進科学特別演習	1前・後		2		1						
	健康情報学特別演習	1前・後		2		1				1		0
	基礎看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	助産・母性看護方法学特別演習	1前・後		2		1					1	
	小児看護方法学特別演習	1前・後		2		1		1				
	成人看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	成人健康学特別演習	1前・後		2		1						
	老年・がん看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	精神保健看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	地域・在宅看護方法学特別演習	1前・後		2		1		1				
	地域・学校看護方法学特別演習	1前・後		2		1			1			
	健康推進科学特別研究	1～2		10		1						
	健康情報学特別研究	1～2		10		1						
	基礎看護方法学特別研究	1～2		10		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Research Methodology in Health Science	1①		1		1	1					
	小計(7科目)	—	0	7	0	13	6	2	1	0	14	
	保健科学特論Ⅰ(調査研究)	1前		2		7						
	保健科学特論Ⅱ(質的研究)	1後		2		2						3
	保健科学特論Ⅲ(実験研究)	1前		2		7						
	Epidemiology and Disease Prevention	1前		2		1	1					
	Statistics in Health Science	1後		2		1						
	Global Health Challenges and Solutions I	1後		2		1	1					
	健康推進科学特論(未開講)	1後		2		0						
	健康情報学特論	1前		2		1		1			0	
	基礎看護方法学特論	1前		2		1						
	助産・母性看護方法学特論	2前		2		1						2
	小児看護方法学特論	1後		2		1		1				
	成人看護方法学特論	1前		2		1						
	成人健康学特論	1前		2		1		1				
	老年・がん看護方法学特論	1前		2		1						
	精神保健看護方法学特論	1前		2		1						
	地域・在宅看護方法学特論	1前		2		1						
	地域・学校看護方法学特論	1前		2		1						
	健康情報学解析特論	1前		2		1						
	看護学教育特論	1後		2		1						
	健康推進科学特別演習(未開講)	1前・後		2		0						
	健康情報学特別演習	1前・後		2		1		1			0	
	基礎看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	助産・母性看護方法学特別演習	1前・後		2		1						1
	小児看護方法学特別演習	1前・後		2		1		1				
	成人看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	成人健康学特別演習	1前・後		2		1						
	老年・がん看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	精神保健看護方法学特別演習	1前・後		2		1						
	地域・在宅看護方法学特別演習	1前・後		2		1		0				
	地域・学校看護方法学特別演習	1前・後		2		1			1			
	健康推進科学特別研究(未開講)	1～2		10		0						
	健康情報学特別研究	1～2		10		1						
	基礎看護方法学特別研究	1～2		10		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任								
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
											修		択	由	授	授	師	教	手	
	助産・母性看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	小児看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	成人看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	成人健康学特別研究	1~2		10		1														
	老年・がん看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	精神保健看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	地域・在宅看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	地域・学校看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	看護理論	1後		2		2														2
	看護研究	1前		2		2				1										3
	看護倫理	1前		2		2														2
	コンサルテーション論	2前		2		2														2
	臨床薬理学	1後		2		2														1
	フィジカルアセスメント	1前		2		1														
	病態生理学	1前		2		2														
	がん看護学特論1	1前		2		2														
	がん看護学特論2	1前		2		1				1										
	がん看護学特論3	1前		2		1				1										
	がん看護学特論4	1前		2		1				1										
	がん看護学特論5	1後		2		1														
	がん看護学演習1	1通		2		1														
	がん看護学演習2	1後		2		1				1	1									
	がん看護学実習1	1後		2		1														
	がん看護学実習2	1後		2		1				1										
	がん看護学実習3	1後		2		1				1										
	がん看護学実習4	1前		2		1														
	がん看護学実習5	1後		2		1				1										
	がん看護学課題研究	2通		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学特論1	1前		2		1				1										1
	慢性疾患ケア看護学特論2	1前		2		1														
	慢性疾患ケア看護学特論3	1後		2		1														1
	慢性疾患ケア看護学特論4	1後		2		1														4
	慢性疾患ケア看護学特論5	2前		2		2				1										
	慢性疾患ケア看護学演習1	1後		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学演習2	2前		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学実習1	1後		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学実習2	2前		2		1														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任								
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
											修		択	由	授	授	師	教	手	
	助産・母性看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	小児看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	成人看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	成人健康学特別研究	1~2		10		1														
	老年・がん看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	精神保健看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	地域・在宅看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	地域・学校看護方法学特別研究	1~2		10		1														
	看護理論	1後		2		2														2
	看護研究	1前		2		2							1							3
	看護倫理	1前		2		2														2
	コンサルテーション論	2前		2		2														2
	臨床薬理学	1後		2		2														1
	フィジカルアセスメント	1前		2		1														
	病態生理学	1前		2		2														
	がん看護学特論1	1前		2		2														
	がん看護学特論2	1前		2		1				1										
	がん看護学特論3	1前		2		1							0							
	がん看護学特論4	1前		2		1				1										
	がん看護学特論5	1後		2		1														
	がん看護学演習1	1通		2		1														
	がん看護学演習2	1後		2		1				1			0							
	がん看護学実習1	1後		2		1														
	がん看護学実習2	1後		2		1				1										
	がん看護学実習3	1後		2		1				1										
	がん看護学実習4	1前		2		1														
	がん看護学実習5	1後		2		1				1										
	がん看護学課題研究	2通		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学特論1	1前		2		1				1										2
	慢性疾患ケア看護学特論2	1前		2		1														
	慢性疾患ケア看護学特論3	1後		2		1														1
	慢性疾患ケア看護学特論4	1後		2		1														4
	慢性疾患ケア看護学特論5	2前		2		2				2										
	慢性疾患ケア看護学演習1	1後		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学演習2	2前		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学実習1	1後		2		1				1										
	慢性疾患ケア看護学実習2	2前		2		1														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
												修	択
	慢性疾患ケア看護学実習3	2前		2		1							
	慢性疾患ケア看護学実習4	2後		2		1				1			
	慢性疾患ケア看護学実習5	2後		2		1				1			
	慢性疾患ケア看護学課題研究	2通		2		1				1			
	健康情報学教育演習	1通		1		1							
	健康開発科学教育演習	1通		1		1							
	基礎看護方法学教育演習	1通		1		1							
	助産・母性看護方法学教育演習	1通		1		1							
	小児看護方法学教育演習	1通		1		1							
	成人健康学教育演習	1通		1		1							
	成人看護方法学教育演習	1通		1		1							
	精神保健看護方法学教育演習	1通		1		1							
	地域・在宅看護方法学教育演習	1通		1		1							
	地域・学校看護方法学教育演習	1通		1		1							
	老年・がん看護方法学教育演習	1通		1		1							
	健康情報学臨地教育実習	1通		1		1							
	健康開発科学臨地教育実習	1通		1		1							
	基礎看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	助産・母性看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	小児看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	成人健康学臨地教育実習	1通		1		1							
	成人看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	精神保健看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	地域・在宅看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	地域・学校看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	老年・がん看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	健康情報学総合臨地教育実習	1通		1		1							
	健康開発科学総合臨地教育実習	1通		1		1							
	基礎看護方法学総合臨地教育実習	1通		1		1							
	助産・母性看護方法学総合臨地教育実習	1通		1		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
												修	択
	慢性疾患ケア看護学実習3	2前		2		1							
	慢性疾患ケア看護学実習4	2後		2		1					1		
	慢性疾患ケア看護学実習5	2後		2		1					1		
	慢性疾患ケア看護学課題研究	2通		2		1					1		
	健康情報学教育演習	1通		1		1							
	健康開発科学教育演習(未開講)	1通		1			0						
	基礎看護方法学教育演習	1通		1		1							
	助産・母性看護方法学教育演習	1通		1		1							
	小児看護方法学教育演習	1通		1		1							
	成人健康学教育演習	1通		1		1							
	成人看護方法学教育演習	1通		1		1							
	精神保健看護方法学教育演習	1通		1		1							
	地域・在宅看護方法学教育演習	1通		1		1							
	地域・学校看護方法学教育演習	1通		1		1							
	老年・がん看護方法学教育演習	1通		1		1							
	健康情報学臨地教育実習	1通		1		1							
	健康開発科学臨地教育実習(未開講)	1通		1			0						
	基礎看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	助産・母性看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	小児看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	成人健康学臨地教育実習	1通		1		1							
	成人看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	精神保健看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	地域・在宅看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	地域・学校看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	老年・がん看護方法学臨地教育実習	1通		1		1							
	健康情報学総合臨地教育実習	1通		1		1							
	健康開発科学総合臨地教育実習(未開講)	1通		1			0						
	基礎看護方法学総合臨地教育実習	1通		1		1							
	助産・母性看護方法学総合臨地教育実習	1通		1		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任								
			必	選	自	教	准	講	助	助									
			修	択	由	授	教授	師	教	手									
	小児看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	成人健康学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	成人看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	精神保健看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	地域・在宅看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	地域・学校看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	老年・がん看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	生体構造学特論	1前後	2			2													
	スポーツリハビリテーション学特論	1前	2			1			1										
	生体運動・動作解析学特論	1前	2			1			1										
	生体機能解析制御科学特論	1前	2			1		1											1
	運動器機能医科学特論	1前	2			1			1										
	生体環境適応科学特論	1前	2			1													
	生理機能情報科学特論	1前	2			1													
	作業行動探索科学特論	1前	2			1			1										1
	作業機能制御科学特論	1前	2			1													
	上肢機能解析制御科学特論	1前	2			1			1										
	精神機能制御科学特論	1前	2			1													
	感覚運動神経科学特論	1前	2			1													
	生体構造学特別演習	1前後	2			1													
	スポーツリハビリテーション学特別演習	1前後	2			1			1										
	生体運動・動作解析学特別演習	1前後	2			1			1										
	生体機能解析制御科学特別演習	1前後	2			1		1											
	運動器機能医科学特別演習	1前後	2			1			1										
	生体環境適応科学特別演習	1前後	2			1													
	生理機能情報科学特別演習	1前後	2			1													
	作業行動探索科学特別演習	1前後	2			1			1										
	作業機能制御科学特別演習	1前後	2			1													
	上肢機能解析制御科学特別演習	1前後	2			1													
	精神機能制御科学特別演習	1前後	2			1													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任								
			必	選	自	教	准	講	助	助									
			修	択	由	授	教授	師	教	手									
	小児看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	成人健康学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	成人看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	精神保健看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	地域・在宅看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	地域・学校看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	老年・がん看護方法学総合臨地教育実習	1通	1			1													
	生体構造学特論	1前後	2			2			1										
	スポーツリハビリテーション学特論	1前	2			1			1										
	生体運動・動作解析学特論	1前	2			1			1				0						
	生体機能解析制御科学特論	1前	2			1		1											1
	運動器機能医科学特論	1前	2			1			1										
	生体環境適応科学特論	1前	2			1													
	生理機能情報科学特論	1前	2			1													
	作業行動探索科学特論	1前	2			1			1										2
	作業機能制御科学特論	1前	2			1													
	上肢機能解析制御科学特論	1前	2			1			1										
	精神機能制御科学特論	1前	2			1													
	感覚運動神経科学特論	1前	2			1													
	生体構造学特別演習	1前後	2			1													
	スポーツリハビリテーション学特別演習	1前後	2			1			1										
	生体運動・動作解析学特別演習	1前後	2			1			1				0						
	生体機能解析制御科学特別演習	1前後	2			1		1											
	運動器機能医科学特別演習	1前後	2			1			1										
	生体環境適応科学特別演習	1前後	2			1													
	生理機能情報科学特別演習	1前後	2			1													
	作業行動探索科学特別演習	1前後	2			1			1										
	作業機能制御科学特別演習	1前後	2			1													
	上肢機能解析制御科学特別演習	1前後	2			1													
	精神機能制御科学特別演習	1前後	2			1													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	生体構造・機能修復学演習B	1~2	4		1	1						
	医療システム工学演習B	1~2	4		1							
	口腔工学演習B	1~2	4		1							
	医用機器工学演習B	1~2	4								1	
	医療情報・画像処理工学演習B	1~2	4								1	
	顎口腔発達・機能学特別研究	1~2	10		1							
	歯科衛生士教育学特別研究	1~2	10		1							
	口腔保健学特別研究	1~2	10					1				
	生体構造・機能修復学特別研究	1~2	10		1	1						
	医療システム工学特別研究	1~2	10		1							
	口腔工学特別研究	1~2	10		1							
	薬科学特論	1①	2		4						13	
	生薬学特論	1①	2		1							
	薬物治療学特論	1①	2		1							
	創薬合成化学特論	1①	2		1							
	核酸分析化学特論	1②	2		1						1	
	医薬分子機能科学特論	1②	2		1							
	生体機能分子動態学特論	1②	2		1							
	細胞再生機構特論	1②	2		1							
	細胞内情報伝達学特論	1③	2		1							
	微生物医薬品開発学特論	1③	2		1							
	薬効解析科学特論	1③	2		1							
	薬物動態解析・制御科学特論	1③	2		1							
	治療薬効学特論	1④	2		1							
	応用薬物治療学特論	1④	2		1							
	漢方診療学特論	1④	2		1							
	未病・予防医学特論	1④	2								2	
	English Communication	1④	2								1	
	生薬学特論演習	1通	4		1							
	薬物治療学特論演習	1通	4		1							
	創薬合成化学特論演習	1通	4		1							
	核酸分析化学特論演習	1通	4		1							
	医薬分子機能科学特論演習	1通	4		1							
	生体機能分子動態学特論演習	1通	4		1					1		
	生物物理化学特論演習	1通	4			1						
	分子神経毒性学特論演習	1通	4		1							
	細胞再生機構特論演習	1通	4		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	生体構造・機能修復学演習B	1~2	4			0	1					
	医療システム工学演習B	1~2	4			1						
	口腔工学演習B	1~2	4			1						
	医用機器工学演習B	1~2	4									1
	医療情報・画像処理工学演習B	1~2	4									1
	顎口腔発達・機能学特別研究	1~2	10			1						
	歯科衛生士教育学特別研究	1~2	10			1						
	口腔保健学特別研究	1~2	10			1			1			
	生体構造・機能修復学特別研究	1~2	10			0	1					
	医療システム工学特別研究	1~2	10			1						
	口腔工学特別研究	1~2	10			1						
	薬科学特論	1①	2			5						10
	生薬学特論	1③	2			1						
	薬物治療学特論	1①	2			1						
	創薬合成化学特論	1①	2			1						
	核酸分析化学特論	1②	2			1						1
	医薬分子機能科学特論	1②	2			1						
	生体機能分子動態学特論	1①	2			1						2
	細胞再生機構特論	1③	2			1						
	細胞内情報伝達学特論	1③	2			1						
	微生物医薬品開発学特論	1③	2			1						
	薬効解析科学特論	1③	2			1						
	薬物動態解析・制御科学特論	1③	2			1						
	治療薬効学特論	1①	2			1						
	応用薬物治療学特論	1④	2			1						
	漢方診療学特論(未開講)	1④	2			0						
	未病・予防医学特論	1④	2			1						1
	English Communication	1④	2									1
	生薬学特論演習	1通	4			1						
	薬物治療学特論演習	1通	4			1						
	創薬合成化学特論演習	1通	4			1						
	核酸分析化学特論演習	1通	4			1						
	医薬分子機能科学特論演習	1通	4			1						
	生体機能分子動態学特論演習	1通	4			1				1		
	生物物理化学特論演習	1通	4					1				
	分子神経毒性学特論演習	1通	4			1						
	細胞再生機構特論演習	1通	4			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
												修	択	由	授	授	師	教	手	
	細胞内情報伝達学特論演習	1通		4		1														
	微生物医薬品開発学特論演習	1通		4		1														
	抗生物質合成学特論演習	1通		4			1													
	構造生物学特論演習	1通		4			1													
	薬効解析科学特論演習	1通		4		1														
	薬物動態解析・制御科学特論演習	1通		4		1				1										
	治療薬効学特論演習	1通		4		1														
	細胞がん化機構特論演習	1通		4			1													
	医薬品創剤科学特論演習	1通		4		1	1													
	分子治療薬効学特論演習	1通		4			1													
	応用薬物治療学特論演習	1通		4		1	1			1										
	薬物治療情報学特論演習	1通		4			1													
	生薬・漢方医学特論演習	1通		4			1													
	分子薬理学特論演習	1通		4			1													
	漢方診療学特論演習	1通		4			1													
	未病・予防医学特論演習	1通		4							1									0
	生薬学特別研究	1後～2		12		1														
	薬物治療学特別研究	1後～2		12		1														
	創薬合成化学特別研究	1後～2		12		1														
	核酸分析化学特別研究	1後～2		12		1														
	医薬分子機能科学特別研究	1後～2		12		1														
	生体機能分子動態学特別研究	1後～2		12		1				1									1	
	細胞再生機構特別研究	1後～2		12		1														
	細胞内情報伝達学特別研究	1後～2		12		1														
	微生物医薬品開発学特別研究	1後～2		12		1														
	薬効解析科学特別研究	1後～2		12		1														
	薬物動態解析・制御科学特別研究	1後～2		12		1	1			1									1	
	治療薬効学特別研究	1後～2		12		1														
	応用薬物治療学特別研究	1後～2		12		1	1			1									1	
	漢方診療学特別研究	1後～2		12		1							0							
	未病・予防医学特別研究	1後～2		12							1									0
	疫学基礎論	1前		2		1				3									3	3
	臨床研究方法論	1後		2		1				2									2	2
	臨床法医学概論	1前		2		1														
	総合医療実践学特論	1後		2		2	1	1		3									2	3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
												修	択	由	授	授	師	教	手	
	細胞内情報伝達学特論演習	1通		4		1														
	微生物医薬品開発学特論演習	1通		4			1													
	抗生物質合成学特論演習	1通		4				1												
	構造生物学特論演習	1通		4					1											
	薬効解析科学特論演習	1通		4		1														
	薬物動態解析・制御科学特論演習	1通		4		1				1										
	治療薬効学特論演習	1通		4			1													
	細胞がん化機構特論演習	1通		4				1												
	医薬品創剤科学特論演習	1通		4		1	1													
	分子治療薬効学特論演習	1通		4				1												
	応用薬物治療学特論演習	1通		4		1	1			1									1	
	薬物治療情報学特論演習	1通		4				1												
	生薬・漢方医学特論演習	1通		4					1											
	分子薬理学特論演習	1通		4				1												
	漢方診療学特論演習	1通		4					0											
	未病・予防医学特論演習	1通		4						1										0
	生薬学特別研究	1後～2		12		1														
	薬物治療学特別研究	1後～2		12		1														
	創薬合成化学特別研究	1後～2		12		1														
	核酸分析化学特別研究	1後～2		12		1														
	医薬分子機能科学特別研究	1後～2		12		1														
	生体機能分子動態学特別研究	1後～2		12		1				1									1	
	細胞再生機構特別研究	1後～2		12		1														
	細胞内情報伝達学特別研究	1後～2		12		1														
	微生物医薬品開発学特別研究	1後～2		12		1														
	薬効解析科学特別研究	1後～2		12		1														
	薬物動態解析・制御科学特別研究	1後～2		12		1	1			1									1	
	治療薬効学特別研究	1後～2		12		1														
	応用薬物治療学特別研究	1後～2		12		1	1			1									1	
	漢方診療学特別研究	1後～2		12		1							0							
	未病・予防医学特別研究	1後～2		12							1									0
	疫学基礎論	1前		2		1				1									3	3
	臨床研究方法論	1後		2		1				1									2	2
	臨床法医学概論	1前		2		1														
	総合医療実践学特論	1後		2		2	1	1		3									2	3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
												修
	環境保健学概論	1前		1		2				1		5
	国際感染症概論	1前		1		1						
	公衆衛生学特別研究(疫学)	1後~2		6		1				1		
	公衆衛生学特別研究(生物統計学)	1後~2		6		1				1		
	公衆衛生学特別研究(社会科学・行動科学)	1後~2		6		1						
	公衆衛生学特別研究(保健行政・医療管理学)	1後~2		6		1						
	公衆衛生学特別研究(国際保健・環境保健学)	1後~2		6		1						
	疫学調査分析演習	2前		2		1				3		
	組織学実習	1前		1		2						1
	放射線診断物理学	1前		1								1
	放射線治療物理学	1前		2						1		1
	核医学物理学	1後		1								1
	放射線診断学・核医学	1前		1		1						
	放射線腫瘍学	1前		2		1						
	放射線治療物理学演習	1後		2						1		1
	放射線計測学演習	1後		2						1		1
	画像診断物理学演習	1後		2						1		1
	核医学物理学演習	2前		2						1		1
	放射線安全演習	1後		2						1		1
	医歯科学特別研究(放射線腫瘍学)	2通		4		1						
	科学英語	1前		1						1		1
	医療統計学	1前		1						2		2
	保健物理学	1後		2						1		1
	特別演習	1通		4		28				2		2
	特別研究	1~2		8		28				2		2
	人体の構造	1前		2		4				1		1
	人体の機能	1前		2		6	2	2	1			
	病因病態学	1後		2		4	2	2	1			
	生体防御学	1後		1		2	1		2			
	総合薬理学	1後		1		2						1
	医療政策・国際保健概論	1前		1		2				1		5
	臨床医歯学総論	1後		2		6	1	3	2			
	生物統計学・臨床統計学基礎論	1前		1		2			2			1
	分子生物学と放射線防護	1前		2		3	3	3	3			1
	人体解剖学実習	1後		2		4						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
												修	択
	環境保健学概論	1前		1						3			5
	国際感染症概論	1前		1						1			
	公衆衛生学特別研究(疫学)	1後~2		6						1			2
	公衆衛生学特別研究(生物統計学)	1後~2		6						1			1
	公衆衛生学特別研究(社会科学・行動科学)	1後~2		6						1			
	公衆衛生学特別研究(保健行政・医療管理学)	1後~2		6						1			
	公衆衛生学特別研究(国際保健・環境保健学)	1後~2		6						1			
	疫学調査分析演習	2前		2						1		3	1
	組織学実習	1前		1						2			
	放射線診断物理学	1前		1									1
	放射線治療物理学	1前		2									1
	核医学物理学	1後		1									1
	放射線診断学・核医学	1前		1						1			
	放射線腫瘍学	1前		2						1			
	放射線治療物理学演習	1後		2									1
	放射線計測学演習	1後		2									1
	画像診断物理学演習	1後		2									1
	核医学物理学演習	2前		2									1
	放射線安全演習	1後		2									1
	医歯科学特別研究(放射線腫瘍学)	2通		4						1			
	科学英語	1前		1									1
	医療統計学	1前		1									2
	保健物理学	1後		2									1
	特別演習	1通		4						31			2
	特別研究	1~2		8						31			2
	人体の構造	1前		2						4			4
	人体の機能	1前		2						7	3	2	3
	病因病態学	1後		2						5	1	2	1
	生体防御学	1後		1						2	1		0
	総合薬理学	1後		1						1			1
	医療政策・国際保健概論	1前		1						3	1		0
	臨床医歯学総論	1後		2						6	2	2	2
	生物統計学・臨床統計学基礎論	1前		1						2			2
	分子生物学と放射線防護	1前		2						3	4	1	4
	人体解剖学実習	1後		2						2			2
	放射線生物学入門	1		2						2	1		2
	ヒロシマ復興史	1		2									3
	放射線統合医科学	1~3		1						7			
	初期被ばく・内部被ばく・疫学演習	1~2		2						3			3
	放射線災害医療学	1~2		2						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	セルダイナミクス・ゲノミクス学特論	1・2④		2								4
	先端的神経細胞科学	1・2④		2				1				3
	細胞機能科学A	1・2②		2								2
	細胞機能科学B	1・2④		2								2
	数理生物学	1・2③		2								2
	遺伝子化学A	1・2④		2								3
	食品栄養機能学I	1・2①		2								1
	食品衛生微生物学I	1・2①		2								2
	応用動物生命科学I	1・2②		2								3
	応用分子細胞生物学I	1・2②		2								4
	小計(281科目)	—	0	1007	0	79	22	23	25	0		98
合計(305科目)			—	2	1032	0	84	32	25	25	0	151

卒業要件及び履修方法

1. 保健科学プログラム

以下のとおり、修了に必要な単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。

修了要件単位数：30単位（ただし、専門看護師コースの場合は48単位、キャリア支援コースの場合は32単位）

①保健科学プログラム（専門看護師コース及びキャリア支援コースを除く。）

- 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修）
- 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修）
- 専攻共通科目：2単位以上（予防医学・健康指導特論Aを必修）
- プログラム専門科目：2.2単位以上（専門共通から2単位以上、看護学及び保健学領域の履修者については、特論から2単位以上、特別演習から2単位以上、特別研究から1.0単位、口腔健康科学領域の履修者については、特論から6単位以上、演習から4単位以上、特別研究から1.0単位）

②保健科学プログラム（専門看護師コース）

- 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修）
- 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修）
- 専攻共通科目：2単位以上（予防医学・健康指導特論Aを必修）
- プログラム専門科目：看護学領域から4.0単位以上（ただし、「看護理論」、「看護研究」、「看護倫理」、「コンサルテーション論」、「臨床薬理学」、「フィジカルアセスメント」及び「病態生理学」の1.4単位を必修。がん看護学又は慢性疾患ケア看護学の特論、演習、実習、課題研究の2.6単位を必修。）

③保健科学プログラム（キャリア支援コース）

- 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修）
- 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修）
- 専攻共通科目：2単位以上（ただし、Health Communication and Health Promotion及びResearch Methodology in Health Scienceを必修）
- プログラム専門科目：2.4単位以上（専門共通から2単位以上、看護学領域から2.2単位以上（ただし、「看護理論」、「看護研究」、「看護倫理」、「コンサルテーション論」、「臨床薬理学」、「フィジカルアセスメント」及び「病態生理学」のうちから2単位を必修。「健康情報学解析特論」及び「看護学教育特論」の4単位を必修。特論から2単位、特別演習から2単位、特別研究から1.0単位、指導教員の指定する教育演習、臨地教育実習、総合臨地教育実習のうちから2単位を必修。）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	短期フィールドワーク	1		1								
	セルダイナミクス・ゲノミクス学特論	1・2④		2								5
	先端的神経細胞科学	1・2④		2				1	0			3
	細胞機能科学A	1・2②		2								2
	細胞機能科学B	1・2④		2								2
	数理生物学	1・2③		2								2
	遺伝子化学A	1・2④		2								3
	食品栄養機能学I	1・2①		2								1
	食品衛生微生物学I	1・2①		2								2
	応用動物生命科学I	1・2②		2								3
	応用分子細胞生物学I	1・2②		2								4
	小計(287科目)	—	0	1017	0	85	26	20	30	0		100
合計(312科目)			—	2	1043	0	93	32	22	31	0	159

卒業要件及び履修方法

1. 保健科学プログラム

以下のとおり、修了に必要な単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。

修了要件単位数：30単位（ただし、専門看護師コースの場合は48単位、キャリア支援コースの場合は32単位）

①保健科学プログラム（専門看護師コース及びキャリア支援コースを除く。）

- 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修）
- 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修）
- 専攻共通科目：2単位以上（予防医学・健康指導特論Aを必修）
- プログラム専門科目：2.2単位以上（専門共通から2単位以上、看護学及び保健学領域の履修者については、特論から2単位以上、特別演習から2単位以上、特別研究から1.0単位、口腔健康科学領域の履修者については、特論から6単位以上、演習から4単位以上、特別研究から1.0単位）

②保健科学プログラム（専門看護師コース）

- 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修）
- 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修）
- 専攻共通科目：2単位以上（予防医学・健康指導特論Aを必修）
- プログラム専門科目：看護学領域から4.0単位以上（ただし、「看護理論」、「看護研究」、「看護倫理」、「コンサルテーション論」、「臨床薬理学」、「フィジカルアセスメント」及び「病態生理学」の1.4単位を必修。がん看護学又は慢性疾患ケア看護学の特論、演習、実習、課題研究の2.6単位を必修。）

③保健科学プログラム（キャリア支援コース）

- 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修）
- 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修）
- 専攻共通科目：2単位以上（ただし、Health Communication and Health Promotion及びResearch Methodology in Health Scienceを必修）
- プログラム専門科目：2.4単位以上（専門共通から2単位以上、看護学領域から2.2単位以上（ただし、「看護理論」、「看護研究」、「看護倫理」、「コンサルテーション論」、「臨床薬理学」、「フィジカルアセスメント」及び「病態生理学」のうちから2単位を必修。「健康情報学解析特論」及び「看護学教育特論」の4単位を必修。特論から2単位、特別演習から2単位、特別研究から1.0単位、指導教員の指定する教育演習、臨地教育実習、総合臨地教育実習のうちから2単位を必修。）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
4. 薬科学プログラム											
<p>修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：30単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上（ただし、予防医学・健康指導特論Aの履修を推奨） (4) プログラム専門科目：22単位以上（薬科学特論を含む講義科目及び演習科目から10単位以上、特別研究12単位を必修）</p>											
5. 公衆衛生学プログラム											
<p>修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：30単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A、多職種連携A及び医学統計パッケージ演習を必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上（予防医学・健康指導特論A及び予防医学・健康指導特論Bを必修） (4) プログラム専門科目：22単位以上（ただし、必修科目の8科目12単位、特別研究6単位を含む）</p> <p>自然科学系学部、社会科学系学部、人文科学系学部等の非医療系学部出身者にあつては、「生命医療科学論」又は「臨床医歯学総論」を履修すること。</p>											
6. 医学物理士プログラム											
<p>修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：30単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：22単位以上（ただし、必修科目の11科目21単位を含む。）</p>											
7. 生命医療科学プログラム											
<p>修了に必要な単位数を33単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：33単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：25単位以上（医療科学科目から必修科目7科目21単位を含む21単位以上、生命科学科目から2単位以上）</p>											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
4. 薬科学プログラム											
<p>修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：30単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上（ただし、予防医学・健康指導特論Aの履修を推奨） (4) プログラム専門科目：22単位以上（薬科学特論を含む講義科目及び演習科目から10単位以上、特別研究12単位を必修）</p>											
5. 公衆衛生学プログラム											
<p>修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：30単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A、多職種連携A及び医学統計パッケージ演習を必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上（予防医学・健康指導特論A及び予防医学・健康指導特論Bを必修） (4) プログラム専門科目：22単位以上（ただし、必修科目の8科目12単位、特別研究6単位を含む）</p> <p>自然科学系学部、社会科学系学部、人文科学系学部等の非医療系学部出身者にあつては、「生命医療科学論」又は「臨床医歯学総論」を履修すること。</p>											
6. 医学物理士プログラム											
<p>修了に必要な単位数を30単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：30単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：22単位以上（ただし、必修科目の11科目21単位を含む。）</p>											
7. 生命医療科学プログラム											
<p>修了に必要な単位数を33単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。</p> <p>修了要件単位数：33単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学A及び多職種連携Aを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：25単位以上（医療科学科目から必修科目7科目21単位を含む21単位以上、生命科学科目から2単位以上）</p>											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任・兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学生の履修機会を増やすため、「Hiroshimaから世界平和を考える」の配当年次を「1・2③」から「1・2③④」に変更。
- ・教員の見直しにより、「Hiroshimaから世界平和を考える」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace」の配当年次を「1・2③」から「1・2②」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「ダイバーシティの理解」の配当年次を「1・2②」から「1・2前」に変更。
- ・教員の見直しにより、「医療情報リテラシー」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「人文社会系キャリアマネジメント」の配当年次を「1・2③」から「1・2前③」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「理工系キャリアマネジメント」の配当年次を「1・2②」から「1・2前」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「ストレスマネジメント」の配当年次を「1・2③」から「1・2前④」に変更。
- ・教員の見直しにより、「生命・医療倫理学A」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「研究方法論A」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授9」、「准教授3」から「准教授4」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「バイオデザイン概論AⅠ」を新設。
- ・教育課程の充実のため、「バイオデザイン概論AⅡ」を新設。
- ・学生の履修機会を確保のため、「多職種連携A」の配当年次を「1①」から「1②」に変更。
- ・教員の見直しにより、「医学統計パッケージ演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の見直しにより、「生命医療科学論」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授6」、「准教授1」から「准教授0」、「講師0」から「講師2」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職により、「栄養学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・教員の昇任及び教員の見直しにより、「予防医学・健康指導特論A」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」、「准教授2」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」、「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の見直しにより、「予防医学・健康指導特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教員の見直しにより、「保健科学特論Ⅱ（質的研究）」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授2」、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員の昇任により、「健康情報学特論」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の昇任により、「健康情報学特別演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の退職により、「地域・在宅看護方法学特別演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「コンサルテーション論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の退職により、「がん看護学特論3」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の退職により、「がん看護学演習2」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「慢性疾患ケア看護学特論1」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の退職により、「生体構造学特論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教員の昇任及び教員の見直しにより、「生体運動・動作解析学特論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「作業行動探索科学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の昇任及び教員の見直しにより、「生体運動・動作解析学特別演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の昇任及び教員の見直しにより、「生体運動・動作解析学特別研究」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の見直しにより、「口腔健康科学特論」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授0」から「准教授1」、「講師0」から「講師2」、「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・新任教員の着任により、「口腔保健学研究特論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・新任教員の着任により、「口腔保健学研究演習B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「生体構造・機能修復学演習B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・新任教員の着任により、「口腔保健学特別研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「生体構造・機能修復学特別研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の見直しにより、「薬科学特論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「兼任・兼任13」から「兼任・兼任10」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「生薬学特論」の配当年次を「1①」から「1③」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「生体機能分子動態学特論」の配当年次を「1②」から「1①」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「生体機能分子動態学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「細胞再生機構特論」の配当年次を「1②」から「1③」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「治療薬効学特論」の配当年次を「1④」から「1①」に変更。
- ・教員の配置の修正のため、「未病・予防医学特論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教員の配置の修正のため、「未病・予防医学特論演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の配置の修正のため、「未病・予防医学特別研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「疫学基礎論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「臨床研究方法論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の見直しにより、「総合医療実践学特論」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「環境保健学概論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「国際感染症概論」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「公衆衛生学特別研究（疫学）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「疫学調査分析演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・新任教員の着任等により、「特別演習」の専任教員等の配置を「教授28」から「教授31」に変更。
- ・新任教員の着任等により、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授28」から「教授31」に変更。
- ・教員の見直しにより、「人体の構造」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教4」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の見直しにより、「人体の機能」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」、「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教3」に変更。
- ・教員の昇任により、「病因病態学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「生体防御学」の配当年次を「1後」から「1③」に変更。
- ・教員の退職により、「生体防御学」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教0」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「総合薬理学」の配当年次を「1後」から「1④」に変更。
- ・教員の退職により、「総合薬理学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・学生の履修機会を確保のため、「医療政策・国際保健概論」の配当年次を「1前」から「1①」に変更。

- ・教員の見直しにより、「医療政策・国際保健概論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授0」から「准教授1」,「助教1」から「助教0」,「兼任・兼任5」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員の昇任により、「臨床医歯学総論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」,「講師3」から「講師2」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「生物統計学・臨床統計学基礎論」の配当年次を「1前」から「1②」に変更。
- ・教員の見直しにより、「生物統計学・臨床統計学基礎論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・新任教員の着任及び教員の変更により、「分子生物学と放射線防護」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」,「講師3」から「講師1」,「助教3」から「助教4」,「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の見直しにより、「人体解剖学実習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授2」,「助教0」から「助教2」に変更。
- ・「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」関連科目について、授業科目の充実のため、次の授業科目を新設した。
「放射線生物学入門」,「ヒロシマ復興史」,「放射線統合医科学」,「初期被ばく・内部被ばく・疫学演習」,「放射線災害医療学」,「短期フィールドワーク」
- ・教育課程の充実のため、「セルダイナミクス・ゲノミクス学特論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・教員の昇任により、「先端的神経細胞科学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」,「講師1」から「講師0」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
2 科目	303 科目	0 科目	305 科目	2 科目 []	310 科目 [7]	0 科目 []	312 科目 [7]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	健康推進科学特論	2	1後	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
2	健康推進科学特別演習	2	1前・後	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
3	健康推進科学特別研究	10	1~2	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
4	健康開発科学教育演習	1	1通	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
5	健康開発科学臨地教育実習	1	1通	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
6	健康開発科学総合臨地教育実習	1	1通	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
7	漢方診療学特論	2	1④	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
8	漢方診療学特論演習	4	1通	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。
9	漢方診療学特別研究	12	1後~2	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在、後任教員選考中。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	生体医工学イノベーションA	1	1①	一般	選択	マツダから講師の派遣が困難となった旨の申し入れがあったため、やむなく廃止とした。代替措置として、新規に「バイオデザイン概論A1」及び「バイオデザイン概論A2」を開講。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については、担当教員の辞職によるもので、やむを得ず未開講としたが、次年度以降に履修できるよう準備を整えているため、影響は少ないと考える。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。
 廃止科目については、研究科共通科目の特色である「医系科学分野において共通基盤となる能力を涵養する」ことを踏まえた授業科目を新たに設定し、学生には充実した内容を提供することができるため影響は少ないと考える。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{10}{305} = \boxed{3.27} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<医系科学研究科 総合健康科学専攻（博士課程後期）>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
持続可能な発展科目	スペシャリスト型SDGsアイデアマインニング学生セミナー	1・2・3①		1							1	
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3		1							1	
	普遍的平和を目指して	1・2・3④		1							4	
大学院共通科目	データサイエンス	1・2・3④		2							1	
	パターン認識と機械学習	1・2・3②		2							1	
	データサイエンティスト養成	1・2・3		1							1	
	医療情報リテラシー活用	1・2・3③		1							9	
	リーダーシップ手法	1・2・3①		1							1	
	高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント	1・2・3④		1							1	
	イノベーション演習	1・2・3③		2							1	
	長期インターシップ	1・2・3		2							1	
	小計(11科目)	-	0	15	0	0	0	0	0	0	0	18
	研究科共通科目	生命・医療倫理学B	1①	1			1					7
研究方法論B		1①		1		3					6	
アドバンスド生命科学コースワーク		1③		1							1	
バイオメディカルサイエンスの創生展開		1③		1		2					7	
生体医工学イノベーションB		1①		1							7	
多職種連携B		1①	1			4					4	
小計(6科目)	-	2	4	0	10	0	0	0	0	0	28	
専攻共通科目	臨床腫瘍学	1①		1							9	
	放射線統合医科学	1①		1		1					7	
	薬物治療学	1③		1							4	
	がん診療各論	1①		1							8	
	Environment and Health Research	1①		1		1	1					
	Methodology and Health System Management	1③		1		1	1					
小計(6科目)	-	0	6	0	2	1	0	0	0	0	25	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
持続可能な発展科目	スペシャリスト型SDGsアイデアマインニング学生セミナー	1・2・3前 後		1							7	
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3前		1							1	
	普遍的平和を目指して	1・2・3② ④		1							8	
大学院共通科目	データサイエンス	1・2・3④		2							1	
	パターン認識と機械学習	1・2・3②		2							1	
	データサイエンティスト養成	1・2・3前		1							1	
	医療情報リテラシー活用	1・2・3④		1							9	
	リーダーシップ手法	1・2・3①		1							1	
	高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント	1・2・3② ④		1							1	
	イノベーション演習	1・2・3③		2							1	
	長期インターシップ	1・2・3前 後		2							1	
	小計(11科目)	-	0	15	0	0	0	0	0	0	0	28
	研究科共通科目	生命・医療倫理学B	1①	1			1					8
研究方法論B		1①		1		3		4			11	
アドバンスド生命科学コースワーク		1③		1							1	
バイオメディカルサイエンスの創生展開		1③		1		2		2			7	
バイオデザイン概論B I		1前		1							4	
バイオデザイン概論B II		1後		1							5	
多職種連携B		1②	1			4		4			4	
小計(7科目)	-	2	5	0	11	0	0	0	0	0	34	
専攻共通科目	臨床腫瘍学	1①		1				1			7	
	放射線統合医科学	1①		1		1		2			5	
	薬物治療学	1③		1							4	
	がん診療各論	1①		1				2			7	
	Environment and Health Research	1①		1		1	1	1				
	Methodology and Health System Management	1③		1		1	1	1				
小計(6科目)	-	0	6	0	6	1	0	0	0	0	22	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ヘルスプロモーション研究法論	1後	2			7						
	Advanced Research Methodology in Health Science	1前	2			1	1					
	Advanced Statistics in Health Science	1後	2			1						
	Global Health Challenges and Solutions II	1後	2			1	1				1	
	健康推進科学特講	1前	2			1						
	健康情報学特講	1前	2			1					1	
	基礎看護技術開発学特講	1前	2			1						
	助産・母性看護方法開発学特講	1前	2			1					1	
	小児看護方法開発学特講	1前	2			1						
	成人看護方法開発学特講	1前	2			1						
	成人健康学特講	1前	2			1						
	老年・がん看護方法開発学特講	1前	2			1						
	精神保健看護方法開発学特講	1前	2			1						
	地域・在宅看護方法開発学特講	1前	2			1						
	地域・学校看護方法開発学特講	1前	2			1						
	健康推進科学特講演習	1前・後	2			1						
	健康情報学特講演習	1前・後	2			1					1	
	基礎看護技術開発学特講演習	1前・後	2			1						
	助産・母性看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1		1				
	小児看護方法開発学特講演習	1前	2			1						
	成人看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	成人健康学特講演習	1前・後	2			1						
	老年・がん看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	精神保健看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	地域・在宅看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1		1				
	地域・学校看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	看護開発科学特別研究	1~3	6			10						
	生体構造学特講	1前	2			1						
	スポーツリハビリテーション学特講	1前	2			1		1				
	生体運動・動作解析学特講	1前	2			1						
	生体機能解析制御科学特講	1前	2			1	1					
	運動器機能医科学特講	1前	2			1					1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ヘルスプロモーション研究法論	1後	2			7						
	Advanced Research Methodology in Health Science	1前	2			1	1					
	Advanced Statistics in Health Science	1後	2			1					2	
	Global Health Challenges and Solutions II	1後	2			1	1					1
	健康推進科学特講(未開講)	1前	2			0						
	健康情報学特講	1前	2			1				1		0
	基礎看護技術開発学特講	1前	2			1						
	助産・母性看護方法開発学特講	1前	2			1						1
	小児看護方法開発学特講	1前	2			1						
	成人看護方法開発学特講	1前	2			1						
	成人健康学特講	1前	2			1						
	老年・がん看護方法開発学特講	1前	2			1						
	精神保健看護方法開発学特講	1前	2			1						
	地域・在宅看護方法開発学特講	1前	2			1						
	地域・学校看護方法開発学特講	1前	2			1						
	健康推進科学特講演習(未開講)	1前・後	2			0						
	健康情報学特講演習	1前・後	2			1				1		0
	基礎看護技術開発学特講演習	1前・後	2			1						
	助産・母性看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1		1				
	小児看護方法開発学特講演習	1前	2			1						
	成人看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	成人健康学特講演習	1前・後	2			1						
	老年・がん看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	精神保健看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	地域・在宅看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1		1				
	地域・学校看護方法開発学特講演習	1前・後	2			1						
	看護開発科学特別研究	1~3	6			10						
	生体構造学特講	1前	2			1						
	スポーツリハビリテーション学特講	1前	2			1				1		
	生体運動・動作解析学特講	1前	2			1						
	生体機能解析制御科学特講	1前	2			1	1					
	運動器機能医科学特講	1前	2			1				1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
プログラム専門科目	生体環境適応科学特講	1前	2		1						
	生理機能情報科学特講	1前	2		1						
	作業行動探索科学特講	1前	2		1						
	作業機能制御科学特講	1前	2		1						
	上肢機能解析制御科学特講	1前	2		1						
	精神機能制御科学特講	1前	2		1						
	感覚運動神経科学特講	1前	2		1						
	生体構造学特講演習	1前・後	2		1						
	スポーツリハビリテーション学特講演習	1前・後	2		1		1				
	生体運動・動作解析学特講演習	1前・後	2		1		1				
	生体機能解析制御科学特講演習	1前・後	2		1	1					
	運動器機能医科学特講演習	1前・後	2		1		1				
	生体環境適応科学特講演習	1前・後	2		1						
	生理機能情報科学特講演習	1前・後	2		1						
	作業行動探索科学特講演習	1前・後	2		1						
	作業機能制御科学特講演習	1前・後	2		1						
	上肢機能解析制御科学特講演習	1前・後	2		1						
	精神機能制御科学特講演習	1前・後	2		1						
	感覚運動神経科学特講演習	1前・後	2		1						
	心身機能生活制御科学特別研究	1～3	6		9						
	口腔健康科学特講 I	1前	2		2					1	
	口腔健康科学特講 II	1前	2		1					1	
	応用口腔生物学特別演習	1～2	4		1						
	口腔リハビリテーション工学特別演習	1～2	4		1						
	生体構造・機能修復学特別演習	1～2	4		1	1					
	医療システム工学特別演習	1～2	4		1						
	口腔保健・衛生学特別演習	1～2	4		1						
	口腔保健発達機能学特別演習	1～2	4		1						
	口腔保健管理学特別演習	1～2	4		1						
	口腔健康増進学特別演習	1～2	4		1						
応用口腔生物・リハビリテーション工学特別研究	1～3	6		1							
生体構造・機能修復学特別研究	1～3	6		1	1						
医療システム工学特別研究	1～3	6		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
プログラム専門科目	生体環境適応科学特講	1前	2		1						
	生理機能情報科学特講	1前	2		1						
	作業行動探索科学特講	1前	2		1						
	作業機能制御科学特講	1前	2		1						
	上肢機能解析制御科学特講	1前	2		1						
	精神機能制御科学特講	1前	2		1						
	感覚運動神経科学特講	1前	2		1						
	生体構造学特講演習	1前・後	2		1						
	スポーツリハビリテーション学特講演習	1前・後	2		1			1			
	生体運動・動作解析学特講演習	1前・後	2		1			0			
	生体機能解析制御科学特講演習	1前・後	2		1	1					
	運動器機能医科学特講演習	1前・後	2		1			1			
	生体環境適応科学特講演習	1前・後	2		1						
	生理機能情報科学特講演習	1前・後	2		1						
	作業行動探索科学特講演習	1前・後	2		1						
	作業機能制御科学特講演習	1前・後	2		1						
	上肢機能解析制御科学特講演習	1前・後	2		1						
	精神機能制御科学特講演習	1前・後	2		1						
	感覚運動神経科学特講演習	1前・後	2		1						
	心身機能生活制御科学特別研究	1～3	6		11						
	口腔健康科学特講 I	1前	2		2						1
	口腔健康科学特講 II	1前	2		1						1
	応用口腔生物学特別演習	1～2	4		1						
	口腔リハビリテーション工学特別演習	1～2	4		1						
	生体構造・機能修復学特別演習	1～2	4		1	1					
	医療システム工学特別演習	1～2	4		1						
	口腔保健・衛生学特別演習	1～2	4		1						
	口腔保健発達機能学特別演習	1～2	4		1						
	口腔保健管理学特別演習	1～2	4		1						
	口腔健康増進学特別演習	1～2	4		1						
応用口腔生物・リハビリテーション工学特別研究	1～3	6		1							
生体構造・機能修復学特別研究	1～3	6		1	1						
医療システム工学特別研究	1～3	6		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	口腔保健・衛生学特別研究	1~3	6			1						
	口腔保健発達・健康増進学特別研究	1~3	6			1						
	口腔保健管理学特別研究	1~3	6			1						
	薬科学特講	1① ②	2			2					15	
	生薬学特別演習	1~2	4			1						
	創薬合成化学特別演習	1~2	4			1						
	医薬分子機能科学特別演習	1~2	4			1						
	微生物医薬品開発学特別演習	1~2	4			1						
	薬効解析科学特別演習	1~2	4			1						
	薬物動態解析・制御科学特別演習	1~2	4			1	1		1			
	未病・予防医学特別演習	1~2	4								1	
	生薬学特別研究	1~3	6			1						
	創薬合成化学特別研究	1~3	6			1						
	医薬分子機能科学特別研究	1~3	6			1						
	微生物医薬品開発学特別研究	1~3	6			1						
	薬効解析科学特別研究	1~3	6			1						
	薬物動態解析・制御科学特別研究	1~3	6			1						
	未病・予防医学特別研究	1~3	6								1	
	特別演習	1~2	4			10					19	
	特別研究	1~3	6			10					19	
	English Presentation	1前・後	2								1	
	英語論文修辞学	1前・後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	口腔保健・衛生学特別研究	1~3	6			1						
	口腔保健発達・健康増進学特別研究	1~3	6			1						
	口腔保健管理学特別研究	1~3	6			1						
	薬科学特講	1① ②	2			2						13
	生薬学特別演習	1~2	4			1						
	創薬合成化学特別演習	1~2	4			1						
	医薬分子機能科学特別演習	1~2	4			1						
	微生物医薬品開発学特別演習	1~2	4			1						
	薬効解析科学特別演習	1~2	4			1						
	薬物動態解析・制御科学特別演習	1~2	4			1	1		1			
	未病・予防医学特別演習	1~2	4								1	
	生薬学特別研究	1~3	6			1						
	創薬合成化学特別研究	1~3	6			1						
	医薬分子機能科学特別研究	1~3	6			1						
	微生物医薬品開発学特別研究	1~3	6			1						
	薬効解析科学特別研究	1~3	6			1						
	薬物動態解析・制御科学特別研究	1~3	6			1						
	未病・予防医学特別研究	1~3	6								1	
	特別演習	1~2	4			10					22	
	特別研究	1~3	6			10					22	
	English Presentation	1前・後	2								1	
	英語論文修辞学	1前・後	2								1	
	放射線生物学入門	1	2			1					4	
	ヒロシマ復興史	1	2								3	
	初期被ばく・内部被ばく・疫学演習	1~2	2			1					5	
	放射線災害医療学	1~2	2								1	
	放射線災害復興学	3	2			1					5	
	短期フィールドワーク	1	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計(87科目)	—	0	270	0	40	4	5	1	0	41	
	合計(110科目)	—	2	295	0	40	4	5	1	0	99	
卒業要件及び履修方法												
1. 保健科学プログラム 修了に必要な単位数を22単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 修了要件単位数：22単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：14単位以上（専門共通から2単位以上（ヘルスプロモーション研究法論の履修を推奨）、看護学及び保健学領域の履修者については、特講から2単位以上、演習から2単位以上、特別研究から6単位、口腔健康科学領域の履修者については、特講から2単位以上、演習から4単位以上、特別研究から6単位）												
2. 薬科学プログラム 修了に必要な単位数を22単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 修了要件単位数：22単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：14単位以上（薬科学特講を含む講義科目から4単位以上、特別演習4単位、特別研究6単位を必修）												
3. 生命医療科学プログラム 修了に必要な単位数を22単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 修了要件単位数：22単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：14単位												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	長期フィールドワーク/長期インターンシップ	2~3		3		2						
	小計(94科目)	—	0	284	0	42	4	4	3	0	54	
	合計(118科目)	—	2	310	0	42	4	4	3	0	116	
卒業要件及び履修方法												
1. 保健科学プログラム 修了に必要な単位数を22単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 修了要件単位数：22単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：14単位以上（専門共通から2単位以上（ヘルスプロモーション研究法論の履修を推奨）、看護学及び保健学領域の履修者については、特講から2単位以上、演習から2単位以上、特別研究から6単位、口腔健康科学領域の履修者については、特講から2単位以上、演習から4単位以上、特別研究から6単位）												
2. 薬科学プログラム 修了に必要な単位数を22単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 修了要件単位数：22単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：14単位以上（薬科学特講を含む講義科目から4単位以上、特別演習4単位、特別研究6単位を必修）												
3. 生命医療科学プログラム 修了に必要な単位数を22単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 修了要件単位数：22単位 (1) 大学院共通科目：2単位以上（持続可能な発展科目及びキャリア開発・データリテラシー科目から、それぞれ1単位以上を履修。ただし、キャリア開発・データリテラシー科目からは、データリテラシー関係の科目の履修を推奨。） (2) 研究科共通科目：4単位以上（ただし、生命・医療倫理学B及び多職種連携Bを必修） (3) 専攻共通科目：2単位以上 (4) プログラム専門科目：14単位												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学生の履修機会を増やすため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3前後」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・学生の履修機会の確保のため、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」の配当年次を「1・2・3」から「1・2・3前」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「普遍的平和を目指して」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3②④」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「普遍的平和を目指して」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任8」に変更。
- ・学生の履修機会の確保のため、「データサイエンティスト養成」の配当年次を「1・2・3」から「1・2・3前」に変更。
- ・学生の履修機会の確保のため、「医療情報リテラシー活用」の配当年次を「1・2・3③」から「1・2・3④」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「長期インターンシップ」の配当年次を「1・2・3」から「1・2・3前後」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「生命・医療倫理学B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任8」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「研究方法論B」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「兼任・兼任6」から「兼任・兼任11」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「バイオデザイン概論BI」を新規科目として開講。
- ・教育課程の充実のため、「バイオデザイン概論BII」を新規科目として開講。
- ・学生の履修機会の確保のため、「多職種連携B」の配当年次を「1①」から「1②」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「臨床腫瘍学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任9」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「放射線統合医科学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「兼任・兼任7」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・教員の昇任及び教育課程の充実のため、「がん診療各論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更。
- ・新任教員の着任により、「Advanced Statistics in Health Science」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に変更。
- ・教員の昇任により、「健康情報学特講」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の昇任により、「健康情報学特講演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更。
- ・教員の昇任及び教員の見直しにより、「生体運動・動作解析学特講演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の昇任及び新任教員の着任により、「心身機能生活制御科学特別研究」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授11」に変更。
- ・教員の見直しにより、「薬科学特講」の専任教員等の配置を「兼任・兼任15」から「兼任・兼任13」に変更。
- ・教員の着任等により、「特別演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼任19」から「兼任・兼任22」に変更。
- ・教員の着任等により、「特別研究」の専任教員等の配置を「兼任・兼任19」から「兼任・兼任22」に変更。
- ・「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」関連科目について、授業科目の充実のため、次の授業科目を新設した。
「放射線生物学入門」、「ヒロシマ復興史」、「初期被ばく・内部被ばく・疫学演習」、「放射線災害医療学」、「放射線災害復興学」、「短期フィールドワーク」、「長期フィールドワーク/長期インターンシップ」

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
2 科目	108 科目	0 科目	110 科目	2 科目	116 科目	0 科目	118 科目	
				[]	[8]	[]	[8]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	健康推進科学特講	2	1前	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在，後任教員選考中。
2	健康推進科学特講演習	2	1前・後	専門	選択	担当教員の辞職のため。 現在，後任教員選考中。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	生体医工学イノベーションB	1	1①	一般	選択	マツダから講師の派遣が困難となった旨の申し入れがあったため、やむを得ず廃止とした。代替措置として、「バイオデザイン概論B1」及び「バイオデザイン概論B2」を新設した。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については、担当教員の辞職によるもので、やむを得ず未開講としたが、次年度以降に履修できるよう準備を整えているため、影響は少ないと考える。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。
 廃止科目については、研究科共通科目の特色である「医系科学分野において共通基盤となる能力を涵養する」ことを踏まえた授業科目を新たに設定し、学生には充実した内容を提供することができるため影響は少ないと考える。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{3}{110} = \boxed{2.72}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	951,632㎡	0㎡	0㎡	951,632㎡				
	運動場用地	244,009㎡	0㎡	0㎡	244,009㎡				
	小 計	1,195,641㎡	0㎡	0㎡	1,195,641㎡				
	そ の 他	1,134,377㎡	0㎡	0㎡	1,134,377㎡				
	合 計	2,330,018㎡	0㎡	0㎡	2,330,018㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体				
	514,567㎡ (514,567㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	514,567㎡ (514,567㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	23 室	109 室	275 室	0 室 (補助職員 人)	0 室 (補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	医系科学研究科 総合健康科学専攻		166 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	研究科単位での特定不 能なため、大学全体の 数	
	医系科学研究科 総合健康科学専 攻	3,494,421 [1,315,991] (3,494,421 [1,315,991])	61,208 [25,362] (61,208 [25,362])	5,769 [5,762] (5,769 [5,762])	5,637 (5,637)	12,757 (12,757)	133 (133)		
	計	3,494,421 [1,315,991] (3,494,421 [1,315,991])	61,208 [25,362] (61,208 [25,362])	5,769 [5,762] (5,769 [5,762])	5,637 (5,637)	12,757 (12,757)	133 (133)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	29,485 ㎡	2,110	3,117,972						
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体			
	11,384㎡	野球場, 陸上競技場, サッカー・ラグビー場 外							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	広島大学									備考	
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度		所在地
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度			
総合科学部	4	160	—	580	—	1.05	—	昭和49	—		
総合科学科	4	120	—	500	学士(総合科学)	1.05	平成30	昭和49	広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	入学定員変更(△10)	
国際共創学科	4	40	—	80	学士(総合科学)	1.07	—	平成30	同上		
文学部	4	130	3年次10	560	—	1.06	—	昭和24	—		
人文学科	4	130	3年次10	560	学士(文学)	1.06	平成30	平成9	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	入学定員変更(△10)	
教育学部	4	445	—	1,840	—	1.02	—	昭和24	—		
第一類(学校教育系)	4	157	—	634	学士(教育学)	1.01	平成28	平成12	広島県東広島市鏡山一丁目1番1号	入学定員変更(△20)	
							平成30			入学定員変更(△3)	
第二類(科学文化教育系)	4	82	—	340	学士(教育学)	1.01	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△6)	
第三類(言語文化教育系)	4	73	—	314	学士(教育学)	1.03	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△11)	
第四類(生涯活動教育系)	4	81	—	338	学士(教育学)	1.05	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△7)	
第五類(人間形成基礎系)	4	52	—	214	学士(心理学)	1.03	平成30	平成12	同上	入学定員変更(△3)	
法学部	4	170	3年次20	740	—	1.07	—	昭和52	—		
法学科(昼間コース)	4	140	3年次10	580	学士(法学)	1.06	—	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号		
(夜間主コース)	4	30	3年次10	160	学士(法学)	1.10	平成30	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	入学定員変更(△10)	
経済学部	4	195	3年次10	835	—	1.07	—	昭和52	—		
経済学科(昼間コース)	4	150	3年次5	615	学士(経済学)	1.07	平成30	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	編入学定員変更(△5)	
(夜間主コース)	4	45	3年次5	220	学士(経済学)	1.06	平成30	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	入学定員変更(△15)	
										編入学定員変更(△5)	
理学部	4	230	3年次10	940	—	1.06	—	昭和24	—		
数学科	4	47	3年次	192	学士(理学)	1.03	—	昭和24	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号		
物理学科	4	66		268	学士(理学)	1.07	—	平成10	同上		
化学科	4	59		240	学士(理学)	1.06	—	昭和24	同上		
生物科学科	4	34		10	140	学士(理学)	1.06	—	平成5	同上	
地球惑星システム学科	4	24		100	学士(理学)	1.06	—	—	平成4	同上	
医学部	6	120	—	720	—	1.00	—	昭和28	—		
	4	120	—	480	—	1.03	—	平成4	—		
医学科	6	120	—	720	学士(医学)	1.00	—	昭和28	広島県広島市南区霞一丁目2番3号		
保健学科											
看護学専攻	4	60	—	240	学士(看護学)	1.03	—	平成4	同上		
理学療法学専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.02	—	平成4	同上		
作業療法学専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.02	—	平成4	同上		
歯学部	6	53	—	318	—	1.00	—	昭和40	—		
	4	40	—	160	—	1.05	—	平成21	—		
歯学科	6	53	—	318	学士(歯学)	1.00	—	昭和40	広島県広島市南区霞一丁目2番3号		

口腔健康科学科												
口腔保健学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.05	—	平成21	同上			
口腔工学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.06	—	平成21	同上			
薬学部	6	38	—	228	—	1.03	—	平成18	—			
	4	22	—	88	—	1.07	—	平成18	—			
薬学科	6	38	—	228	学士(薬学)	1.03	—	平成18	広島県広島市南区霞一丁目2番3号			
薬科学科	4	22	—	88	学士(薬科学)	1.07	—	平成18	同上			
工学部	4	445	3年次15	1,125	—	1.03	—	昭和24	—			
第一類(機械システム工学系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	平成13	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	平成30年度より学生募集停止		
第二類(電気・電子・システム・情報系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	平成13	同上	平成30年度より学生募集停止		
第四類(建設・環境系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	平成13	同上	平成30年度より学生募集停止		
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	4	150	3年次5	300	学士(工学)	1.04	—	平成30	同上			
第二類(電気電子・システム情報系)	4	90	3年次3	180	学士(工学)	1.04	—	平成30	同上			
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	4	115	3年次4	465	学士(工学)	1.02	平成30	平成13	同上	編入学定員変更(第三類4人)		
第四類(建設・環境系)	4	90	3年次3	180	学士(工学)	1.06	—	平成30	同上			
生物生産学部	4	90	3年次10	380	—	1.13	—	昭和54	—			
生物生産学科	4	90	3年次10	380	学士(農学)	1.13	—	昭和54	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号			
情報科学部	4	80	3年次5	160	—	1.06	—	平成30	—			
情報科学科	4	80	3年次5	160	学士(情報科学)	1.06	—	平成30	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号			
大学全体	6	211	—	1,266	—	1.00	—	—	—			
	4	2,127	80	7,898	—	1.05	—	—	—			

大学の名称	広島大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
総合科学研究科	前期2	50	—	110	—	0.98	—	平成18	—	
	後期3	17	—	57	—	0.81	—	平成18	—	
総合科学専攻 (博士課程)	前期2	50	—	110	修士(学術)	0.98	平成31	平成18	広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	入学定員変更(△10)
	後期3	17	—	57	博士(学術)	0.81	平成31	平成18		
文学研究科	前期2	64	—	128	—	0.95	—	昭和28	—	
	後期3	32	—	96	—	0.67	—	平成13	—	
人文学専攻 (博士課程)	前期2	64	—	128	修士(文学)	0.95	—	平成13	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	
	後期3	32	—	96	博士(文学)	0.67	—	平成13		
教育学研究科	2	20	—	40	—	1.00	—	平成28	—	
	前期2	152	—	304	—	1.26	—	平成12	—	
	後期3	49	—	147	—	1.36	—	平成12	—	
学習開発専攻 (博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	平成12	同上	平成28年度より学生募集停止
文化教育開発専攻 (博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	平成12	同上	平成28年度より学生募集停止
教育人間科学専攻 (博士課程)	後期3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学)	—	—	平成12	同上	平成28年度より学生募集停止
教職開発専攻 (専門職学位課程)	2	20	—	40	教職修士(専門職)	1.00	—	平成28	同上	
学習開発学専攻 (博士課程)	前期2	20	—	40	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.72	—	平成28	同上	
教科教育学専攻 (博士課程)	前期2	80	—	160	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.23	—	平成28	同上	
日本語教育学専攻 (博士課程)	前期2	14	—	28	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.21	—	平成28	同上	
教育学専攻 (博士課程)	前期2	14	—	28	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.21	平成28	平成12	同上	入学定員変更(△1)
心理学専攻 (博士課程)	前期2	19	—	38	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	1.12	—	平成12	同上	
高等教育学専攻 (博士課程)	前期2	5	—	10	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	0.80	—	平成28	同上	
教育学習科学専攻 (博士課程)	後期3	49	—	147	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	1.36	—	平成28	同上	
社会科学研究科	前期2	80	—	160	—	0.99	—	昭和61	—	
	後期3	27	—	81	—	0.45	—	昭和61	—	
法政システム専攻 (博士課程)	前期2	24	—	48	修士(法学) 修士(学術)	1.02	—	平成16	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
	後期3	5	—	15	博士(法学) 博士(学術)	0.53	—	平成16		
社会経済システム専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(経済学) 修士(学術)	1.28	—	平成16	同上	
	後期3	8	—	24	博士(経済学) 博士(学術)	0.41	—	平成16		
マネジメント専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(マネジメント)	0.67	—	平成12	広島県広島市中央区東千田町一丁目1番8号	
	後期3	14	—	42	博士(マネジメント)	0.45	—	平成12		
理学研究科	前期2	85	—	170	—	1.35	—	昭和28	—	
	後期3	40	—	120	—	0.79	—	昭和28	—	
数学専攻 (博士課程)	前期2	22	—	44	修士(理学)	0.67	—	昭和28	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号	
	後期3	11	—	33	博士(理学)	0.48	—	昭和28		

物理科学専攻	前期2	30	—	60	修士(理学)	1.08	—	昭和28	同上	
(博士課程)	後期3	13	—	39	博士(理学)	0.63	—	昭和28		
化学専攻	前期2	23	—	46	修士(理学)	1.56	—	昭和28	同上	
(博士課程)	後期3	11	—	33	博士(理学)	0.75	—	昭和28		
生物科学専攻	前期2	—	—	—	修士(理学)	—	—	昭和28	同上	平成31年度より学生募集停止
(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(理学)	—	—	昭和28		平成31年度より学生募集停止
地球惑星システム学専攻	前期2	10	—	20	修士(理学)	1.05	—	昭和28	同上	
(博士課程)	後期3	5	—	15	博士(理学)	0.53	—	昭和28		
数理分子生命理学専攻	前期2	—	—	—	修士(理学)	—	—	平成11	同上	平成31年度より学生募集停止
(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(理学)	—	—	平成11		平成31年度より学生募集停止
先端物質科学研究科	前期2	40	—	80	—	1.81	—	平成10	—	
	後期3	19	—	57	—	0.43	—	平成10	—	
量子物質科学専攻	前期2	25	—	50	修士(理学)	1.26	—	平成10	同上	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号
(博士課程)					修士(工学)					
	後期3	12	—	36	博士(理学)	0.30	—	平成10		
					博士(工学)					
分子生命機能科学専攻	前期2	—	—	—	修士(理学)	—	—	平成10	同上	平成31年度より学生募集停止
(博士課程)					修士(工学)					
	後期3	—	—	—	修士(学術)	—	—	平成10		平成31年度より学生募集停止
					博士(理学)	—	—	平成10		
					博士(工学)					
半導体集積科学専攻	前期2	15	—	30	修士(理学)	1.33	—	平成16	同上	
(博士課程)					修士(工学)					
	後期3	7	—	21	修士(学術)	0.23	—	平成16		
					博士(理学)					
					博士(工学)					
					博士(学術)					
医歯薬保健学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成31年度より学生募集停止
医歯薬学専攻	4	—	—	—	博士(医学)	—	—	平成24	同上	広島県広島市南区霞一丁目2番3号
(博士課程)					博士(歯学)					
					博士(薬学)					
					博士(学術)					
口腔健康科学専攻	前期2	—	—	—	修士(口腔健康科学)	—	—	平成24	同上	
(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(口腔健康科学)	—	—	平成24		
薬科学専攻	前期2	—	—	—	修士(薬科学)	—	—	平成24	同上	
(博士課程)	後期3	—	—	—	博士(薬科学)	—	—	平成24		
保健学専攻	前期2	—	—	—	修士(看護学)	—	—	平成24	同上	
(博士課程)	後期3	—	—	—	修士(保健学)	—	—	平成24		
					博士(看護学)	—	—	平成24		
					博士(保健学)	—	—	平成24		
医歯科学専攻	2	—	—	—	修士(医科学)	—	—	平成24	同上	
(修士課程)					修士(歯科学)	—	—	平成24		
					修士(学術)	—	—	平成24		
保健学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成24年度より学生募集停止
保健学専攻	前期2	—	—	—	修士(看護学)	—	—	平成14	同上	広島県広島市南区霞一丁目2番3号
(博士課程)	後期3	—	—	—	修士(保健学)	—	—	平成14		
					博士(看護学)	—	—	平成14		
					博士(保健学)	—	—	平成14		
工学研究科	前期2	240	—	480	—	1.41	—	昭和38	—	
	後期3	81	—	243	—	0.65	—	昭和38	—	
機械システム工学専攻	前期2	28	—	56	修士(工学)	1.23	—	平成22	同上	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号
(博士課程)	後期3	9	—	27	博士(工学)	0.70	—	平成22		
機械物理工学専攻	前期2	30	—	60	修士(工学)	1.61	—	平成22	同上	
(博士課程)	後期3	10	—	30	博士(工学)	0.96	—	平成22		
システムサイバネティクス専攻	前期2	34	—	68	修士(工学)	1.58	—	平成22	同上	
(博士課程)	後期3	11	—	33	修士(学術)	0.78	—	平成22		
					博士(工学)			平成22		
					博士(学術)			平成22		
情報工学専攻	前期2	37	—	74	修士(工学)	1.40	—	平成22	同上	
(博士課程)	後期3	13	—	39	修士(学術)	0.43	—	平成22		
					博士(工学)			平成22		
					博士(学術)			平成22		

化学工学専攻 (博士課程)	前期2	24	—	48	修士(工学)	1.47	—	平成22	同上	
	後期3	8	—	24	博士(工学)	0.74	—	平成22		
応用化学専攻 (博士課程)	前期2	26	—	52	修士(工学)	1.32	—	平成22	同上	
	後期3	9	—	27	博士(工学)	0.29	—	平成22		
社会基盤環境工学専攻 (博士課程)	前期2	20	—	40	修士(工学)	1.42	—	平成22	同上	
	後期3	7	—	21	博士(工学)	0.80	—	平成22		
輸送・環境システム専攻 (博士課程)	前期2	20	—	40	修士(工学)	1.32	—	平成22	同上	
	後期3	7	—	21	博士(工学)	0.66	—	平成22		
建築学専攻 (博士課程)	前期2	21	—	42	修士(工学)	1.23	—	平成22	同上	
	後期3	7	—	21	博士(工学)	0.61	—	平成22		
生物圏科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成21年度より学生募集停止
生物資源科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成18	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号	
	後期3	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成18		
					博士(農学)					
					博士(農学)					
生物機能開発学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成18	同上	
	後期3	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成18		
					博士(農学)					
					博士(農学)					
環境循環系制御学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成11	同上	
	後期3	—	—	—	修士(農学)	—	—	平成11		
					博士(農学)					
					博士(農学)					
医歯薬学総合研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	平成24年度より学生募集停止
創生医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	—	平成14	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
					博士(歯学)					
					博士(薬学)					
					博士(歯学)					
展開医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学)	—	—	平成14	同上	
					博士(歯学)					
					博士(薬学)					
					博士(歯学)					
口腔健康科学専攻 (博士課程)	前期2	—	—	—	修士(口腔健康科学)	—	—	平成21	同上	
	後期3	—	—	—	修士(口腔健康科学)	—	—	平成23		
国際協力研究科	前期2	71	—	142	—	1.28	—	平成6	—	
	後期3	36	—	108	—	0.72	—	平成6	—	
開発科学専攻 (博士課程)	前期2	43	—	86	修士(歯学)	1.18	—	平成6	広島県東広島市鏡山一丁目5番1号	
					修士(工学)					
					修士(農学)					
	後期3	22	—	66	博士(歯学)	0.61	—	平成6		
					博士(工学)					
					博士(農学)					
教育文化専攻 (博士課程)	前期2	28	—	56	修士(歯学)	1.42	—	平成7	同上	
	後期3	14	—	42	修士(教育学)	0.87	—	平成7		
					博士(歯学)					
					博士(教育学)					
統合生命科学研究科	前期2	170	—	170	—	0.90	—	平成31	—	
	後期3	70	—	70	—	0.32	—	平成31	—	
統合生命科学研究科 (博士課程)	前期2	170	—	170	修士(理学)	0.90	—	平成31	広島県東広島市鏡山1丁目4番4号	
					修士(工学)				広島県東広島市鏡山1丁目3番1号	
					修士(農学)				広島県東広島市鏡山1丁目7番1号	
	後期3	70	—	70	修士(歯学)	0.32	—	平成31		
					博士(理学)					
					博士(工学)					
					博士(農学)					
					博士(歯学)					
医系科学研究科	4	97	—	97	—	1.02	—	平成31	—	
	前期2	76	—	76	—	0.98	—	平成31	—	
	後期3	25	—	25	—	0.56	—	平成31	—	
医歯薬学専攻 (博士課程)	4	97	—	97	博士(医学)	1.02	—	平成31	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
					博士(歯学)					
					博士(薬学)					
					博士(歯学)					
					博士(歯学)					

総合健康科学専攻 (博士課程)	前期2	76	—	76	修士(医科学) 修士(歯科学) 修士(公衆衛生学) 修士(薬科学) 修士(看護学) 修士(保健学) 修士(口腔健康科学) 修士(学術)	0.98	—	平成31	同上
	後期3	25	—	25	博士(医科学) 博士(歯科学) 博士(薬科学) 博士(看護学) 博士(保健学) 博士(口腔健康科学) 博士(学術)	0.56	—	平成31	
法務研究科	3	20	—	60	—	0.66	—	平成16	—
法務専攻 (専門職学位課程)	3	20	—	60	法曹博士(専門職)	0.66	—	平成16	—
大学院全体	前期2	1,028	—	1,820	—	1.04	—	—	—
	後期3	396	—	1,004	—	0.58	—	—	—
	2	20	—	40	—	1.00	—	—	—
	3	20	—	60	—	0.66	—	—	—
	4	97	—	97	—	1.02	—	—	—

広島県広島市中区基平田町一丁目1番89号

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<医系科学研究科 総合健康科学専攻（博士課程前期）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	工藤 美樹 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※ 生命・医療倫理学A※
		森川 則文 <平成31年4月> 博士(薬学) 生命・医療倫理学A※ 薬物治療学特論【隔年】 薬物治療学特論演習 薬物治療学特別研究
専	教授	有廣 光司 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※ 生命・医療倫理学A※ 病因病態学※
		杉山 一彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学A※
専	教授	松浦 伸也 <平成31年4月> 医学博士 生命・医療倫理学A※ 特別演習 特別研究
		吉栖 正生 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論A※ 生命医療科学論※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究
専	教授	橋本 浩一 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論A※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究

【令和元年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	工藤 美樹 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※ 生命・医療倫理学A※
		森川 則文 <平成31年4月> 博士(薬学) 生命・医療倫理学A※ 薬物治療学特論【隔年】 薬物治療学特論演習 薬物治療学特別研究
専	教授	有廣 光司 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※ 生命・医療倫理学A※ 病因病態学※
		杉山 一彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学A※
専	教授	松浦 伸也 <平成31年4月> 医学博士 生命・医療倫理学A※ 放射線生物学入門※ 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
		吉栖 正生 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論A※ 生命医療科学論※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究
専	教授	橋本 浩一 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論A※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小澤 孝一郎 <平成31年4月> 薬学博士 研究方法論A※ 細胞内情報伝達学特論 【隔年】 治療薬効学特論【隔年】 細胞内情報伝達学特論演習 治療薬効学特論演習 細胞内情報伝達学特別研究 治療薬効学特別研究
		榎山 英三 <平成31年4月> 医学博士 研究方法論A※ 特別演習 特別研究
専	教授	田代 聡 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論A※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究
		大段 秀樹 <平成31年4月> 博士(医学) 生体工学イノベーションA※ 生命医療科学論※ 健康生活科学※ 臨床医歯学総論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小澤 孝一郎 <平成31年4月> 薬学博士 研究方法論A※ 薬科学特論※ 治療薬効学特論【隔年】 治療薬効学特論演習 治療薬効学特別研究
		榎山 英三 <平成31年4月> 医学博士 研究方法論A※ 特別演習 特別研究
専	教授	田代 聡 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論A※ 人体の機能※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
		大段 秀樹 <平成31年4月> 博士(医学) 生命医療科学論※ 健康生活科学※ 臨床医歯学総論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田中 純子 <平成31年4月> 医学博士 Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ SDGsへの学問的アプローチA※ 医療情報リテラシー※ 医学統計パッケージ演習 生命医療科学論※ 予防医学・健康指導特論A※ 予防医学・健康指導特論B※ 疫学基礎論※ 臨床研究方法論※ 生物統計学・臨床統計学基礎論※ 環境保健学概論※ 医療政策・国際保健概論※ 公衆衛生学特別研究(疫学) 公衆衛生学特別研究(生物統計学) 公衆衛生学特別研究(国際保健・環境保健学) 疫学調査分析演習 特別演習 特別研究
		池上 浩司 <平成31年4月> 博士(理学) 生命医療科学論※ 予防医学・健康指導特論A※ 人体の構造※ 人体解剖学実習 特別演習 特別研究
		安井 弥 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※ 生命医療科学論※ 病因病態学※ 特別演習 特別研究
		浅野 知一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 生命医療科学論※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田中 純子 <平成31年4月> 医学博士 Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ SDGsへの学問的アプローチA※ 医療情報リテラシー※ 医学統計パッケージ演習 生命医療科学論※ 予防医学・健康指導特論A※ 予防医学・健康指導特論B※ 疫学基礎論※ 臨床研究方法論※ 生物統計学・臨床統計学基礎論※ 環境保健学概論※ 医療政策・国際保健概論※ 公衆衛生学特別研究(疫学) 公衆衛生学特別研究(生物統計学) 公衆衛生学特別研究(国際保健・環境保健学) 疫学調査分析演習 特別演習 特別研究 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【兩年】
		池上 浩司 <平成31年4月> 博士(理学) 人体の構造※ 人体解剖学実習 特別演習 特別研究
		安井 弥 <平成31年4月> 医学博士 病因病態学※ 特別演習 特別研究
		浅野 知一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※ 人体の機能※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	服部 登 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※ 生命医療科学論※ 予防医学・健康指導特論A※ 臨床医歯学総論※
専	教授	永田 靖 <平成31年4月> 医学博士 生命医療科学論※ 放射線腫瘍学 医歯科学特別研究(放射線腫瘍学)
専	教授	二川 浩樹 <平成31年4月> 歯学博士 栄養学※ 口腔健康科学特論※ 口腔インプラント工学特論 口腔工学特論 口腔工学演習A 口腔工学演習B 口腔工学特別研究
専	教授	里田 隆博 <平成31年4月> 歯学博士 栄養学※ 口腔健康科学特論※ 人体の構造※ 生体構造学特論 生体構造・機能修復学演習B 生体構造・機能修復学特別研究 人体解剖学実習
専	教授	津賀 一弘 <平成31年4月> 歯学博士 栄養学※ 臨床医歯学総論※
専	教授	岡村 仁 <平成31年4月> 医学博士 予防医学・健康指導特論B※ 保健科学特論I(調査研究)※ 保健科学特論II(質的研究)※ 精神機能制御科学特論 精神機能制御科学特別演習 精神機能制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	服部 登 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※ 予防医学・健康指導特論B※ 臨床医歯学総論※
専	教授	永田 靖 <平成31年4月> 医学博士 生命医療科学論※ 放射線腫瘍学 医歯科学特別研究(放射線腫瘍学)
専	教授	二川 浩樹 <平成31年4月> 歯学博士 生命医療科学論※ 栄養学※ 保健科学特論III(実験研究)※ 口腔健康科学特論※ 口腔インプラント工学特論 口腔工学特論 口腔工学演習A 口腔工学演習B 口腔工学特別研究
専	教授	津賀 一弘 <平成31年4月> 歯学博士 栄養学※ 臨床医歯学総論※
専	教授	岡村 仁 <平成31年4月> 医学博士 予防医学・健康指導特論B※ 保健科学特論I(調査研究)※ 保健科学特論II(質的研究)※ 精神機能制御科学特論 精神機能制御科学特別演習 精神機能制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森山(奥本) 美知子 <平成31年4月> 博士(医学) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ SDGsへの学問的アプローチ A※ 予防医学・健康指導特論B※ Health Communication and Health Promotion Research Methodology in Health Science 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ Epidemiology and Disease Prevention Global Health Challenges and Solutions I 成人看護方法学特論 看護理論 フィジカルアセスメント 看護学教育特論 成人看護方法学特別演習 成人看護方法学特別研究 慢性疾患ケア看護学特論1 慢性疾患ケア看護学特論2 慢性疾患ケア看護学特論3 慢性疾患ケア看護学特論4 慢性疾患ケア看護学特論5 慢性疾患ケア看護学演習1 慢性疾患ケア看護学演習2 慢性疾患ケア看護学実習1 慢性疾患ケア看護学実習2 慢性疾患ケア看護学実習3 慢性疾患ケア看護学実習4 慢性疾患ケア看護学実習5 慢性疾患ケア看護学課題研究 成人看護方法学教育演習 成人看護方法学臨地教育実習 成人看護方法学総合臨地教育実習
		濱田 泰伸 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論B※ 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 病態生理学 生体機能解析制御科学特論 生理機能情報科学特論 生体機能解析制御科学特別演習 生理機能情報科学特別演習 生体機能解析制御科学特別研究 生理機能情報科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森山(奥本) 美知子 <平成31年4月> 博士(医学) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ SDGsへの学問的アプローチ A※ 予防医学・健康指導特論B※ Health Communication and Health Promotion Research Methodology in Health Science 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ Epidemiology and Disease Prevention Global Health Challenges and Solutions I 成人看護方法学特論 看護理論 フィジカルアセスメント 看護学教育特論 成人看護方法学特別演習 成人看護方法学特別研究 慢性疾患ケア看護学特論1 慢性疾患ケア看護学特論2 慢性疾患ケア看護学特論3 慢性疾患ケア看護学特論4 慢性疾患ケア看護学特論5 慢性疾患ケア看護学演習1 慢性疾患ケア看護学演習2 慢性疾患ケア看護学実習1 慢性疾患ケア看護学実習2 慢性疾患ケア看護学実習3 慢性疾患ケア看護学実習4 慢性疾患ケア看護学実習5 慢性疾患ケア看護学課題研究 成人看護方法学教育演習 成人看護方法学臨地教育実習 成人看護方法学総合臨地教育実習
		濱田 泰伸 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※ 病態生理学 生体機能解析制御科学特論 生体機能解析制御科学特別演習 生体機能解析制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中谷 久恵 <平成31年4月> 博士(看護学)
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 地域・在宅看護方法学特論 コンサルテーション論 地域・在宅看護方法学特別演習 地域・在宅看護方法学特別研究 慢性疾患ケア看護学特論5 地域・在宅看護方法学教育演習 地域・在宅看護方法学臨地教育実習 地域・在宅看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	梯 正之 <平成31年4月> 医学博士
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ Statistics in Health Science 健康情報学特論 健康情報学解析特論 健康情報学教育演習 健康情報学特別演習 健康情報学特別研究 健康情報学臨地教育実習 健康情報学総合臨地教育実習 環境保健学概論※
専	教授	宮下 美香 <平成31年4月> 博士(保健学)
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 老年・がん看護方法学特論 看護研究 病態生理学 老年・がん看護方法学特別演習 老年・がん看護方法学特別研究 がん看護学特論1 がん看護学特論2 がん看護学特論3 がん看護学特論4 がん看護学特論5 がん看護学演習1 がん看護学演習2 がん看護学実習1 がん看護学実習2 がん看護学実習3 がん看護学実習4 がん看護学実習5 がん看護学課題研究 老年・がん看護方法学教育演習 老年・がん看護方法学臨地教育実習 老年・がん看護方法学総合臨地教育実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	中谷 久恵 <平成31年4月> 博士(看護学)
		地域・在宅看護方法学特論 コンサルテーション論 地域・在宅看護方法学特別演習 地域・在宅看護方法学特別研究 慢性疾患ケア看護学特論5 地域・在宅看護方法学教育演習 地域・在宅看護方法学臨地教育実習 地域・在宅看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	梯 正之 <平成31年4月> 医学博士
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ Statistics in Health Science 健康情報学特論 健康情報学解析特論 健康情報学教育演習 健康情報学特別演習 健康情報学特別研究 健康情報学臨地教育実習 健康情報学総合臨地教育実習 環境保健学概論※
専	教授	宮下 美香 <平成31年4月> 博士(保健学)
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 老年・がん看護方法学特論 看護研究 病態生理学 老年・がん看護方法学特別演習 老年・がん看護方法学特別研究 がん看護学特論1 がん看護学特論2 がん看護学特論3 がん看護学特論4 がん看護学特論5 がん看護学演習1 がん看護学演習2 がん看護学実習1 がん看護学実習2 がん看護学実習3 がん看護学実習4 がん看護学実習5 がん看護学課題研究 老年・がん看護方法学教育演習 老年・がん看護方法学臨地教育実習 老年・がん看護方法学総合臨地教育実習 臨床薬理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 敏生 <平成31年4月> 博士(医学) 保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 健康推進科学特論 成人健康学特論 臨床薬理学 健康推進科学特別演習 成人健康学特別演習 健康推進科学特別研究 成人健康学特別研究 健康開発科学教育演習 健康開発科学臨地教育実習 健康開発科学総合臨地教育実習 医療政策・国際保健概論※
専	教授	花岡 秀明 <平成31年4月> 博士(保健学) 保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 作業機能制御科学特論 作業機能制御科学特別演習 作業機能制御科学特別研究
専	教授	宮口 英樹 <平成31年4月> 博士(保健学) 保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ 作業行動探索科学特論 作業行動探索科学特別演習 作業行動探索科学特別研究
専	教授	國生 拓子 <平成31年4月> 看護学修士 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ 精神保健看護方法学特論 看護倫理 コンサルテーション論 精神保健看護方法学特別演習 精神保健看護方法学特別研究 精神保健看護方法学教育演習 精神保健看護方法学臨地教育実習 精神保健看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	大平 光子 <平成31年4月> 博士(看護学) 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ 助産・母性看護方法学特論※ 看護倫理 助産・母性看護方法学特別演習 助産・母性看護方法学特別研究 助産・母性看護方法学教育演習 助産・母性看護方法学臨地教育実習 助産・母性看護方法学総合臨地教育実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	花岡 秀明 <平成31年4月> 博士(保健学) 作業機能制御科学特論 作業機能制御科学特別演習 作業機能制御科学特別研究
専	教授	宮口 英樹 <平成31年4月> 博士(保健学) 保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 作業行動探索科学特論 作業行動探索科学特別演習 作業行動探索科学特別研究
専	教授	國生 拓子 <平成31年4月> 看護学修士 精神保健看護方法学特論 看護倫理 コンサルテーション論 精神保健看護方法学特別演習 精神保健看護方法学特別研究 精神保健看護方法学教育演習 精神保健看護方法学臨地教育実習 精神保健看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	大平 光子 <平成31年4月> 博士(看護学) 助産・母性看護方法学特論※ 看護理論 助産・母性看護方法学特別演習 助産・母性看護方法学特別研究 助産・母性看護方法学教育演習 助産・母性看護方法学臨地教育実習 助産・母性看護方法学総合臨地教育実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	祖父江 育子 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ 小児看護方法学特論 看護倫理 小児看護方法学特別演習 小児看護方法学特別研究 小児看護方法学教育演習 小児看護方法学臨地教育実習 小児看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	折山 早苗 <平成31年4月> 博士(看護学)
		多職種連携A※ 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ 基礎看護方法学特論 基礎看護方法学特別演習 基礎看護方法学特別研究 基礎看護方法学教育演習 基礎看護方法学臨地教育実習 基礎看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	弓削 類 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 生体環境適応科学特論 生体環境適応科学特別演習 生体環境適応科学特別研究
専	教授	桐本 光 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※ 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 感覚運動神経科学特論 感覚運動神経科学特別演習 感覚運動神経科学特別研究
専	教授	砂川 融 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 上肢機能解析制御科学特論 上肢機能解析制御科学特別演習 上肢機能解析制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	祖父江 育子 <平成31年4月> 博士(医学)
		小児看護方法学特論 看護倫理 小児看護方法学特別演習 小児看護方法学特別研究 小児看護方法学教育演習 小児看護方法学臨地教育実習 小児看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	折山 早苗 <平成31年4月> 博士(看護学)
		多職種連携A※ 保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 基礎看護方法学特論 基礎看護方法学特別演習 基礎看護方法学特別研究 基礎看護方法学教育演習 基礎看護方法学臨地教育実習 基礎看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	弓削 類 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 生体環境適応科学特論 生体環境適応科学特別演習 生体環境適応科学特別研究
専	教授	桐本 光 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※ 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 感覚運動神経科学特論 感覚運動神経科学特別演習 感覚運動神経科学特別研究
専	教授	砂川 融 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 上肢機能解析制御科学特論 上肢機能解析制御科学特別演習 上肢機能解析制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浦川 将 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※ 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 生体構造学特論 生体運動・動作解析学特論 運動器機能医科学特論 生体構造学特別演習 生体運動・動作解析学特別演習 運動器機能医科学特別演習 生体構造学特別研究 生体運動・動作解析学特別研究 運動器機能医科学特別研究
専	教授	浦邊 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ スポーツリハビリテーション学特論 スポーツリハビリテーション学特別演習 スポーツリハビリテーション学特別研究
専	教授	川崎 裕美 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 地域・学校看護方法学特論 看護研究 地域・学校看護方法学特別演習 地域・学校看護方法学特別研究 地域・学校看護方法学教育演習 地域・学校看護方法学臨地教育実習 地域・学校看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	酒井 規雄 <平成31年4月> 博士(医学)
		臨床薬理学 総合薬理学※ 特別演習 特別研究
専	教授	片岡 健 <平成31年4月> 医学博士
		がん看護学特論1 成人健康学教育演習 成人健康学臨地教育実習 成人健康学総合臨地教育実習
専	教授	長尾 正崇 <平成31年4月> 医学博士
		臨床法医学概論※ 公衆衛生学特別研究(社会科学・行動科学) 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浦川 将 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※ 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 人体の機能※ 生体構造学特論 運動器機能医科学特論 生体構造学特別演習 運動器機能医科学特別演習 生体構造学特別研究 運動器機能医科学特別研究
専	教授	浦邊 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 短期フィールドワーク スポーツリハビリテーション学特論 スポーツリハビリテーション学特別演習 スポーツリハビリテーション学特別研究
専	教授	川崎 裕美 <平成31年4月> 博士(医学)
		保健科学特論Ⅰ(調査研究)※ 地域・学校看護方法学特論 看護研究 地域・学校看護方法学特別演習 地域・学校看護方法学特別研究 地域・学校看護方法学教育演習 地域・学校看護方法学臨地教育実習 地域・学校看護方法学総合臨地教育実習
専	教授	酒井 規雄 <平成31年4月> 博士(医学)
		臨床薬理学 総合薬理学※ 特別演習 特別研究
専	教授	片岡 健 <平成31年4月> 医学博士
		がん看護学特論1 成人健康学特別研究(社会科学・行動科学) 特別演習 特別研究
専	教授	長尾 正崇 <平成31年4月> 医学博士
		臨床法医学概論※ 公衆衛生学特別研究(社会科学・行動科学) 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田妻 進 <平成31年4月> 医学博士 総合医療実践学特論※ 公衆衛生学特別研究(保健行政・医療管理学)
専	教授	梅本 誠治 <平成31年4月> 医学博士 生物統計学・臨床統計学基礎論※ 総合医療実践学特論※
専	教授	大毛 宏喜 <平成31年4月> 博士(医学) 国際感染症概論
専	教授	一戸 辰夫 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	教授	丸山 博文 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	教授	谷本 幸太郎 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
専	教授	杉山 英二 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	教授	竹本 俊伸 <平成31年4月> 歯学博士 口腔健康科学特論※ 歯科衛生士教育学特論 歯科衛生士教育学演習B 歯科衛生士教育学特別研究
専	教授	村山 長 <平成31年4月> 博士(工学) 口腔健康科学特論※ 情報システム工学特論 医療システム工学演習A 医療システム工学演習B 医療システム工学特別研究
専	教授	相澤 秀紀 <平成31年4月> 博士(医学) 人体の構造※ 人体解剖学実習 組織学実習 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田妻 進 <平成31年4月> 医学博士 総合医療実践学特論※ 公衆衛生学特別研究(保健行政・医療管理学)
専	教授	梅本 誠治 <平成31年4月> 医学博士 生物統計学・臨床統計学基礎論※ 総合医療実践学特論※
専	教授	大毛 宏喜 <平成31年4月> 博士(医学) 国際感染症概論
専	教授	一戸 辰夫 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※ 放射線統合医科学※
専	教授	丸山 博文 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	教授	谷本 幸太郎 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
専	教授	杉山 英二 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	教授	竹本 俊伸 <平成31年4月> 歯学博士 保健科学特論I(調査研究)※ 口腔健康科学特論※ 歯科衛生士教育学特論 歯科衛生士教育学演習B 歯科衛生士教育学特別研究
専	教授	村山 長 <平成31年4月> 博士(工学) 口腔健康科学特論※ 情報システム工学特論 医療システム工学演習A 医療システム工学演習B 医療システム工学特別研究
専	教授	相澤 秀紀 <平成31年4月> 博士(医学) 人体の構造※ 組織学実習 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉子 裕二 <平成31年4月> 博士(歯学)
		人体の構造※ 人体解剖学実習 組織学実習 特別演習 特別研究
専	教授	内藤 真理子 <平成31年4月> 博士(歯学)
		多職種連携A※ 口腔衛生教育学特論 顎口腔発達・機能学特論 顎口腔発達・機能学演習A 顎口腔発達・機能学演習B 顎口腔発達・機能学特別研究
専	教授	今泉 和則 <平成31年4月> 博士(医学)
		人体の構造※ 特別演習 特別研究
専	教授	杉田 誠 <平成31年4月> 博士(歯学)
		人体の構造※ 特別演習 特別研究
専	教授	武島 幸男 <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※ 特別演習 特別研究
専	教授	東 幸仁 <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※ 特別演習 特別研究
専	教授	坂口 剛正 <平成31年4月> 博士(医学)
		生体防御学※ 特別演習 特別研究
専	教授	高橋 一郎 <平成31年4月> 歯学博士
		生体防御学※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉子 裕二 <平成31年4月> 博士(歯学)
		人体の構造※ 組織学実習 特別演習 特別研究
専	教授	内藤 真理子 <平成31年4月> 博士(歯学)
		多職種連携A※ 口腔健康科学特論※ 口腔衛生教育学特論 顎口腔発達・機能学特論 顎口腔発達・機能学演習A 顎口腔発達・機能学演習B 顎口腔発達・機能学特別研究
専	教授	今泉 和則 <平成31年4月> 博士(医学)
		人体の機能※ 特別演習 特別研究
専	教授	杉田 誠 <平成31年4月> 博士(歯学)
		人体の機能※ 特別演習 特別研究
専	教授	武島 幸男 <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※ 特別演習 特別研究
専	教授	東 幸仁 <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※ 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
専	教授	坂口 剛正 <平成31年4月> 博士(医学)
		研究方法論A※ 医療政策・国際保健概論※ 生体防御学※ 特別演習 特別研究
専	教授	高橋 一郎 <平成31年4月> 歯学博士
		生体防御学※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	兼松 隆 <平成31年4月> 博士(歯学) 総合薬理学※ 特別演習 特別研究
専	教授	紙谷 浩之 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特論※ 核酸分析化学特論【隔年】 核酸分析化学特論演習 核酸分析化学特別研究
専	教授	保田 浩志 <平成31年4月> 博士(工学) 分子生物学と放射線防護※ 特別演習 特別研究
専	教授	古武 弥一郎 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※ 生体機能分子動態学特論【隔年】 生体機能分子動態学特論演習 分子神経毒性学特論演習 生体機能分子動態学特別研究
専	教授	高野 幹久 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特論※ 薬物動態解析・制御科学特論【隔年】 薬物動態解析・制御科学特論演習 医薬品創剤科学特論演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	教授	川上 秀史 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※ 特別演習 特別研究
専	教授	黒田 照夫 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※ 微生物医薬品開発学特論【隔年】 微生物医薬品開発学特論演習 微生物医薬品開発学特別研究
専	教授	稲葉 俊哉 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	紙谷 浩之 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特論※ 核酸分析化学特論【隔年】 核酸分析化学特論演習 核酸分析化学特別研究
専	教授	保田 浩志 <平成31年4月> 博士(工学) 分子生物学と放射線防護※ 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
専	教授	古武 弥一郎 <平成31年4月> 博士(薬学) 生体機能分子動態学特論【隔年】 生体機能分子動態学特論演習 分子神経毒性学特論演習 生体機能分子動態学特別研究
専	教授	高野 幹久 <平成31年4月> 薬学博士 薬物動態解析・制御科学特論【隔年】 薬物動態解析・制御科学特論演習 医薬品創剤科学特論演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	教授	川上 秀史 <平成31年4月> 博士(医学) 特別演習 特別研究
専	教授	黒田 照夫 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※ 微生物医薬品開発学特論【隔年】 微生物医薬品開発学特論演習 微生物医薬品開発学特別研究
専	教授	稲葉 俊哉 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※ 放射線生物学入門※ 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松浪 勝義 <平成31年4月> 博士(医学)
		生薬学特論【隔年】 生薬学特論演習 生薬学特別研究
専	教授	熊本 卓哉 <平成31年4月> 博士(薬学)
		創薬合成化学特論【隔年】 創薬合成化学特論演習 創薬合成化学特別研究
専	教授	小池 透 <平成31年4月> 薬学博士
		医薬分子機能科学特論【隔年】 医薬分子機能科学特論演習 医薬分子機能科学特別研究
専	教授	粟井 和夫 <平成31年4月> 医学博士
		医療情報リテラシー※ 放射線診断学・核医学
専	教授	田原 栄俊 <平成31年4月> 博士(薬学)
		細胞再生機構特論【隔年】 細胞再生機構特論演習 細胞再生機構特別研究
専	教授	森岡 徳光 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬効解析科学特論【隔年】 薬効解析科学特論演習 分子薬理学特論演習 薬効解析科学特別研究
専	教授	松尾 裕彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※ 応用薬物治療学特論【隔年】 応用薬物治療学特論演習 応用薬物治療学特別研究
専	教授	志馬 伸朗 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※
専	教授	木村 浩彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松浪 勝義 <平成31年4月> 博士(医学)
		生薬学特論【隔年】 生薬学特論演習 生薬学特別研究
専	教授	熊本 卓哉 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬科学特論※ 創薬合成化学特論【隔年】 創薬合成化学特論演習 創薬合成化学特別研究
専	教授	小池 透 <平成31年4月> 薬学博士
		医薬分子機能科学特論【隔年】 医薬分子機能科学特論演習 医薬分子機能科学特別研究
専	教授	粟井 和夫 <平成31年4月> 医学博士
		医療情報リテラシー※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】 放射線診断学・核医学
専	教授	田原 栄俊 <平成31年4月> 博士(薬学)
		研究方法論A※ 医療政策・国際保健概論※ 細胞再生機構特論【隔年】 細胞再生機構特論演習 細胞再生機構特別研究
専	教授	森岡 徳光 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬効解析科学特論【隔年】 薬効解析科学特論演習 分子薬理学特論演習 薬効解析科学特別研究
専	教授	松尾 裕彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※ 応用薬物治療学特論【隔年】 応用薬物治療学特論演習 応用薬物治療学特別研究
専	教授	志馬 伸朗 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※
専	教授	木村 浩彰 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	柿本 直也 <平成31年4月> 博士(歯学)
		多職種連携A※
専	教授	飯塚 徳男 <平成31年4月> 博士(医学)
		漢方診療学特論【隔年】 漢方診療学特論演習 漢方診療学特別研究
専	教授	外丸 祐介 <平成31年4月> 博士(生物環境調節学)
		特別演習 特別研究
専	教授	加藤 功一 <平成31年4月> 博士(工学)
		特別演習 特別研究
専	教授	寺山 隆司 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	河口 浩之 <平成31年4月> 歯学博士
		特別演習 特別研究
専	教授	廣橋 伸之 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	柿本 直也 <平成31年4月> 博士(歯学)
		多職種連携A※
専	教授	外丸 祐介 <平成31年4月> 博士(生物環境調節学)
		研究方法論A※ 特別演習 特別研究
専	教授	加藤 功一 <平成31年4月> 博士(工学)
		特別演習 特別研究
専	教授	寺山 隆司 <平成31年4月> 博士(医学)
		人体の構造※ 人体解剖学実習 特別演習 特別研究
専	教授	河口 浩之 <平成31年4月> 歯学博士
		特別演習 特別研究
専	教授	廣橋 伸之 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線災害医療学【隔年】 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
専	教授	岡本 泰昌 <平成31年4月> 博士(医学)
		予防医学・健康指導特論A※
専	教授	栗栖 薫 <平成31年4月> 医学博士
		生命医療科学論※
専	教授	岡田 芳幸 <平成31年4月> 博士(医学)
		口腔健康科学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉永 信治 <平成31年4月> 博士(保健学) 研究方法論A※ 環境保健学概論※ 分子生物学と放射線防護※ 特別演習 特別研究
専	教授	小松澤 均 <令和元年5月> 博士(歯学) 特別演習 特別研究
専	教授	太田 耕司 <令和元年5月> 博士(歯学) 口腔保健学研究特論 口腔保健学研究演習B 口腔保健学特別研究
専	教授	野村 渉 <平成31年4月> 博士(薬学) 細胞内情報伝達学特論 【隔年】 細胞内情報伝達学特論演習 細胞内情報伝達学特別研究
専	教授	中西 一義 <平成31年4月> 博士(医学) 生理機能情報科学特論 生理機能情報科学特別演習 生理機能情報科学特別研究
専	教授	田邊 和照 <平成31年4月> 博士(医学) 保健科学特論Ⅲ(実験研究)※ 成人健康学特論 成人健康学特別演習 成人健康学特別研究 がん看護学特論1 成人健康学教育演習 成人健康学臨地教育実習 成人健康学総合臨地教育実習
専	教授	神沼 修 <平成31年4月> 博士(獣医学) 特別演習 特別研究
専	教授	杉山 政則 <平成31年4月> 工学博士 薬科学特論※ 未病・予防医学特論【隔年】 未病・予防医学特論演習 未病・予防医学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森野 豊之 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※
専	准教授	吉田 光由 <平成31年4月> 博士(歯学) 生命・医療倫理学A※ 栄養学※
専	准教授	佐藤 健一 <平成31年4月> 博士(理学) 研究方法論A※ 分子生物学と放射線防護※
専	准教授	金子 雅幸 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論A※
専	准教授	木下 英司 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論A※ 生物物理化学特論演習
専	准教授	茶山 弘美 <平成31年4月> 博士(医学) スタートアップ生命科学コースワーク
専	准教授	久保 忠彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命医療科学論※
専	准教授	吉川(園田) 峰加 <平成31年4月> 博士(歯学) 栄養学※
専	准教授	細見 直永 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※
専	准教授	山本 秀也 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※
専	准教授	横崎 典哉 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論B※
専	准教授	日山 亨 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森野 豊之 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※ 研究方法論A※
専	准教授	吉田 光由 <平成31年4月> 博士(歯学) 生命・医療倫理学A※ 栄養学※
専	准教授	金子 雅幸 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論A※
専	准教授	木下 英司 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論A※ 生物物理化学特論演習
専	准教授	茶山 弘美 <平成31年4月> 博士(医学) スタートアップ生命科学コースワーク
専	准教授	吉川(園田) 峰加 <平成31年4月> 博士(歯学) 栄養学※
専	准教授	横崎 典哉 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論B※ 医療政策・国際保健概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	RAHMAN MD MOSHIUR <平成31年4月> 博士(医学) SDGsへの学問的アプローチ A※ Health Communication and Health Promotion Research Methodology in Health Science Epidemiology and Disease Prevention Global Health Challenges and Solutions I
専	准教授	関川 清一 <平成31年4月> 生体機能解析制御科学特論 生体機能解析制御科学特別演習
専	准教授	奈女良 昭 <平成31年4月> 博士(保健学) 臨床法医学概論※
専	准教授	菅野 啓司 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
専	准教授	上田 宏 <平成31年4月> 博士(歯学) 臨床医歯学総論※
専	准教授	下江 幸司 <平成31年4月> 博士(歯学) 機能修復工学特論 生体構造・機能修復学演習A 生体構造・機能修復学演習B 生体構造・機能修復学特別研究
専	准教授	鎌田 英明 <平成31年4月> 農学博士 人体の機能※
専	准教授	石田 万里 <平成31年4月> 博士(医学) 人体の機能※
専	准教授	宮内 睦美 <平成31年4月> 博士(歯学) 病因病態学※
専	准教授	大上 直秀 <平成31年4月> 博士(医学) 病因病態学※
専	准教授	入江 崇 <平成31年4月> 博士(薬学) 生体防御学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	RAHMAN MD MOSHIUR <平成31年4月> 博士(医学) SDGsへの学問的アプローチ A※ Health Communication and Health Promotion Research Methodology in Health Science Epidemiology and Disease Prevention Global Health Challenges and Solutions I
専	准教授	関川 清一 <平成31年4月> 生体機能解析制御科学特論 生体機能解析制御科学特別演習
専	准教授	奈女良 昭 <平成31年4月> 博士(保健学) 臨床法医学概論※
専	准教授	菅野 啓司 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
専	准教授	上田 宏 <平成31年4月> 博士(歯学) 臨床医歯学総論※
専	准教授	下江 幸司 <平成31年4月> 博士(歯学) 機能修復工学特論 生体構造・機能修復学演習A 生体構造・機能修復学演習B 生体構造・機能修復学特別研究
専	准教授	鎌田 英明 <平成31年4月> 農学博士 人体の機能※
専	准教授	石田 万里 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※ 人体の機能※
専	教授	宮内 睦美 <平成31年4月> 博士(歯学) 病因病態学※ 特別演習 特別研究
専	准教授	大上 直秀 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー※ 研究方法論A※ 病因病態学※
専	准教授	入江 崇 <平成31年4月> 博士(薬学) 生体防御学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	仲 一仁 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※
専	准教授	河合 秀彦 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※ 構造生物学特論演習
専	准教授	熊谷 孝則 <平成31年4月> 博士(薬学) 抗生物質生成化学特論演習
専	准教授	高橋 陵宇 <平成31年4月> 博士(工学) 細胞がん化機構特論演習
専	准教授	湯元 良子 <平成31年4月> 博士(薬学) 医薬品創剤科学特論演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	准教授	細井 徹 <平成31年4月> 博士(薬学) 分子治療薬効学特論演習
専	准教授	横大路 智治 <平成31年4月> 博士(薬学) 応用薬物治療学特論演習 応用薬物治療学特別研究
専	准教授	猪川 和朗 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療情報学特論演習
専	准教授	山野 幸子 <平成31年4月> 博士(薬学) 生薬・漢方医療学特論演習
専	講師	岡田 賢 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学A※
専	講師	米田 真康 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	仲 一仁 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※ 放射線生物学入門※
専	准教授	河合 秀彦 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※ 構造生物学特論演習
専	准教授	熊谷 孝則 <平成31年4月> 博士(薬学) 抗生物質生成化学特論演習
専	准教授	高橋 陵宇 <平成31年4月> 博士(工学) 細胞がん化機構特論演習
専	准教授	湯元 良子 <平成31年4月> 博士(薬学) 医薬品創剤科学特論演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	准教授	細井 徹 <平成31年4月> 博士(薬学) 分子治療薬効学特論演習
専	准教授	横大路 智治 <平成31年4月> 博士(薬学) 応用薬物治療学特論演習 応用薬物治療学特別研究
専	准教授	猪川 和朗 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療情報学特論演習
専	准教授	山野 幸子 <平成31年4月> 博士(薬学) 生薬・漢方医療学特論演習
専	准教授	中野 由紀子 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論B※
専	准教授	齋藤 敦 <平成31年4月> 博士(医学) 人体の機能※
専	准教授	田地 豪 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
専	教授	米田 真康 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	竹中 和子 <平成31年4月> 教育学修士 小児看護方法学特論 小児看護方法学特別演習
		二井谷 真由美 <平成31年4月> 博士(看護学) 成人健康学特論
専	講師	大塚 美樹 <平成31年4月> 博士(保健学) 地域・在宅看護方法学特別演習 がん看護学特論3 がん看護学演習2
専	講師	前田 慶明 <平成31年4月> 博士(保健学) スポーツリハビリテーション学特論 スポーツリハビリテーション学特別演習 スポーツリハビリテーション学特別研究
		高橋 真 <平成31年4月> 博士(学術) 生体運動・動作解析学特論 生体運動・動作解析学特別演習 生体運動・動作解析学特別研究
専	講師	藤田 直人 <平成31年4月> 博士(保健学) 運動器機能医科学特論 運動器機能医科学特別演習 運動器機能医科学特別研究
		石附 智奈美 <平成31年4月> 博士(保健医療学) 作業行動探索科学特論 作業行動探索科学特別演習
専	講師	車谷 洋 <平成31年4月> 博士(保健学) 上肢機能解析制御科学特論
専	講師	岸川 暢介 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
		川口 浩史 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	講師	相方 浩 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
		山下 英尚 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	竹中 和子 <平成31年4月> 教育学修士 小児看護方法学特論 小児看護方法学特別演習
		二井谷 真由美 <平成31年4月> 博士(看護学) 成人健康学特論
専	講師	前田 慶明 <平成31年4月> 博士(保健学) スポーツリハビリテーション学特論 スポーツリハビリテーション学特別演習 スポーツリハビリテーション学特別研究
		高橋 真 <平成31年4月> 博士(学術) 生体運動・動作解析学特論 生体運動・動作解析学特別演習 生体運動・動作解析学特別研究
専	教授	藤田 直人 <平成31年4月> 博士(保健学) 運動器機能医科学特論 運動器機能医科学特別演習 運動器機能医科学特別研究
専	講師	石附 智奈美 <平成31年4月> 博士(保健医療学) 作業行動探索科学特論 作業行動探索科学特別演習
専	講師	車谷 洋 <平成31年4月> 博士(保健学) 上肢機能解析制御科学特論
専	講師	岸川 暢介 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
		川口 浩史 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
専	講師	相方 浩 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※
		山下 英尚 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床医歯学総論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	松本 厚枝 <平成31年4月> 博士(歯学)
		口腔衛生管理学特論 歯科衛生士教育学演習A
専	講師	野宗 万喜 <平成31年4月> 修士(保健学)
		学校健康教育学特論 口腔保健学研究特論 口腔保健学研究演習B 口腔保健学特別研究
		峯 裕一 <平成31年4月> 博士(口腔健康科学)
		探索口腔科学特論
専	講師	竹本 裕美 <平成31年4月> 医学博士
		人体の機能※
専	講師	笹原 妃佐子 <平成31年4月> 博士(歯学)
		口腔保健学研究演習A
専	講師	小久保 博樹 <平成31年4月> 博士(理学)
		人体の機能※
専	講師	AMATYA VISHWA JEET <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※
専	講師	仙谷 和弘 <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※
専	講師	宮本 達雄 <平成31年4月> 博士(医学)
		分子生物学と放射線防護※ 先端の神経細胞科学※
専	講師	孫 継英 <平成31年4月> 博士(医学)
		分子生物学と放射線防護※
専	講師	三原 圭一郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		分子生物学と放射線防護※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	松本 厚枝 <平成31年4月> 博士(歯学)
		口腔衛生管理学特論 歯科衛生士教育学演習A
専	講師	野宗 万喜 <平成31年4月> 修士(保健学)
		学校健康教育学特論 口腔保健学研究特論 口腔保健学研究演習B 口腔保健学特別研究
		峯 裕一 <平成31年4月> 博士(口腔健康科学)
		口腔健康科学特論※ 探索口腔科学特論
専	講師	竹本 裕美 <平成31年4月> 医学博士
		人体の機能※
専	講師	笹原 妃佐子 <平成31年4月> 博士(歯学)
		口腔保健学研究演習A
専	講師	小久保 博樹 <平成31年4月> 博士(理学)
		人体の機能※
専	講師	AMATYA VISHWA JEET <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※
専	講師	仙谷 和弘 <平成31年4月> 博士(医学)
		病因病態学※
専	准教授	宮本 達雄 <平成31年4月> 博士(医学)
		分子生物学と放射線防護※ 先端の神経細胞科学※
専	准教授	孫 継英 <平成31年4月> 博士(医学)
		分子生物学と放射線防護※
専	講師	三原 圭一郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		分子生物学と放射線防護※
専	講師	岩本 博志 <平成31年4月> 博士(医学)
		生命医療科学論※
専	講師	岡 志郎 <平成31年4月> 博士(医学)
		生命医療科学論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大久 真幸 <平成31年4月> 博士(理学) 医学統計パッケージ演習 疫学基礎論※ 臨床研究方法論※ 生物統計学・臨床統計学 基礎論※ 疫学調査分析演習
専	助教	秋田 智之 <平成31年4月> 博士(理学) 医学統計パッケージ演習 疫学基礎論※ 臨床研究方法論※ 生物統計学・臨床統計学 基礎論※ 公衆衛生学特別研究(生 物統計学) 疫学調査分析演習
専	助教	杉山 文 <平成31年4月> 博士(医学) 予防医学・健康指導特論A※ 予防医学・健康指導特論B※ 疫学基礎論※ 公衆衛生学特別研究(疫学) 疫学調査分析演習
専	助教	山崎 智子 <平成31年4月> 修士(看護学) 看護研究 地域・学校看護方法学特 別演習
専	助教	角甲 純 <平成31年4月> 修士(保健学) がん看護学特論2 がん看護学特論4 がん看護学演習2 がん看護学実習2 がん看護学実習3 がん看護学実習5 がん看護学課題研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	重石 英生 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
専	講師	恒松 美輪子 <平成31年4月> 博士(保健学) 健康情報学特論 健康情報学特別演習
専	助教	大久 真幸 <平成31年4月> 博士(理学) 疫学基礎論※ 臨床研究方法論※ 生物統計学・臨床統計学 基礎論※ 疫学調査分析演習
専	助教	秋田 智之 <平成31年4月> 博士(理学) 医学統計パッケージ演習 疫学基礎論※ 臨床研究方法論※ 生物統計学・臨床統計学 基礎論※ 公衆衛生学特別研究(生 物統計学) 疫学調査分析演習
専	助教	杉山 文 <平成31年4月> 博士(医学) 疫学基礎論※ 環境保健学概論※ 公衆衛生学特別研究(疫学) 疫学調査分析演習
専	助教	山崎 智子 <平成31年4月> 修士(看護学) 看護研究 地域・学校看護方法学特 別演習
専	助教	角甲 純 <平成31年4月> 修士(保健学) がん看護学特論2 がん看護学特論4 がん看護学演習2 がん看護学実習2 がん看護学実習3 がん看護学実習5 がん看護学課題研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	加澤 佳奈 <平成31年4月> 修士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論1 慢性疾患ケア看護学特論5 慢性疾患ケア看護学演習1 慢性疾患ケア看護学演習2 慢性疾患ケア看護学実習1 慢性疾患ケア看護学実習4 慢性疾患ケア看護学実習5 慢性疾患ケア看護学課題研究
		大谷 裕一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
		宮森 大輔 <平成31年4月> 修士(公衆衛生学) 総合医療実践学特論※
		木村 一紀 <平成31年4月> 学士(医学) 総合医療実践学特論※
		鹿嶋 小緒里 <平成31年4月> 博士(環境学) 環境保健学概論※ 医療政策・国際保健概論※
		三木 恵美 <平成31年4月> 博士(保健学) 感覚運動神経科学特別演習 感覚運動神経科学特別研究
		笹代 純平 <平成31年4月> 博士(保健学) スポーツリハビリテーション学特別研究
		芹川 正浩 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床歯科学総論※
専	助教	占部 智 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床歯科学総論※
		松井 浩二 <平成31年4月> 医学士 人体の構造※
専	助教	北川 道憲 <平成31年4月> 博士(理学) 人体の構造※
		榎谷 桂 <平成31年4月> 博士(医学) 病因病態学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	加澤 佳奈 <平成31年4月> 修士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論1 慢性疾患ケア看護学特論5 慢性疾患ケア看護学演習1 慢性疾患ケア看護学演習2 慢性疾患ケア看護学実習1 慢性疾患ケア看護学実習4 慢性疾患ケア看護学実習5 慢性疾患ケア看護学課題研究
		大谷 裕一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
		宮森 大輔 <平成31年4月> 修士(公衆衛生学) 総合医療実践学特論※
専	助教	三木 恵美 <平成31年4月> 博士(保健学) 感覚運動神経科学特別演習 感覚運動神経科学特別研究
		笹代 純平 <平成31年4月> 博士(保健学) スポーツリハビリテーション学特別研究
専	助教	芹川 正浩 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床歯科学総論※
		占部 智 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床歯科学総論※
専	助教	
		北川 道憲 <平成31年4月> 博士(理学) 人体の機能※
専	助教	榎谷 桂 <平成31年4月> 博士(医学) 病因病態学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	久恒 順三 <平成31年4月> 博士(医学) 生体防御学※
専	助教	鹿山 鎮男 <平成31年4月> 博士(歯学) 生体防御学※
専	助教	久保田 明子 <平成31年4月> 修士(文学) 分子生物学と放射線防護※
専	助教	大野 芳典 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※
専	助教	谷本 圭司 <平成31年4月> 博士(歯学) 分子生物学と放射線防護※
専	助教	佐能 正剛 <平成31年4月> 博士(医薬学) 生体機能分子動態学特論演習 生体機能分子動態学特別研究
専	助教	川見 昌史 <平成31年4月> 博士(薬科学) 薬物動態解析・制御科学特論演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	助教	埜越 崇範 <平成31年4月> 博士(薬学) 応用薬物治療学特論演習 応用薬物治療学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	久保田 明子 <平成31年4月> 修士(文学) 分子生物学と放射線防護※
専	助教	大野 芳典 <平成31年4月> 博士(医学) 分子生物学と放射線防護※
専	助教	谷本 圭司 <平成31年4月> 博士(歯学) 分子生物学と放射線防護※ 放射線生物学入門※
専	助教	中田 雄一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線生物学入門※
専	助教	佐能 正剛 <平成31年4月> 博士(医薬学) 生体機能分子動態学特論演習 生体機能分子動態学特別研究
専	助教	川見 昌史 <平成31年4月> 博士(薬科学) 薬物動態解析・制御科学特論演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	助教	埜越 崇範 <平成31年4月> 博士(薬学) 応用薬物治療学特論演習 応用薬物治療学特別研究
専	助教	稗田 圭介 <平成31年4月> 博士(医学) 生命医療科学論※
専	助教	北野 弘之 <平成31年4月> 博士(医学) 国際感染症概論
専	助教	BATMUNKH BUMDELGER <平成31年4月> 博士(医学) 人体の機能※
専	助教	坂本 信之 <平成31年4月> 博士(理学) 人体の構造※ 人体解剖学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	河合 幸一郎 <平成31年4月> 医学博士 <small>Hiroshimaから世界平和を考える※</small>
兼任	教授	中坪 孝之 <平成31年4月> 理学博士 <small>Hiroshimaから世界平和を考える※</small>
兼任	教授	川野 徳幸 <平成31年4月> 博士(医学) <small>Hiroshimaから世界平和を考える※</small>
兼任	教授	吉田 雄一郎 <平成31年4月> 修士(経済学) Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	張 峻屹 <平成31年4月> 博士(工学) Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	吉田 修 <平成31年4月> 法学修士 Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	FARYAL IJAZ <平成31年4月> 博士(医学) 人体の構造※ 人体解剖学実習
専	助教	松股(酒寄) 美穂 <平成31年4月> 博士(理学) 人体の構造※
専	助教	KASARAGOD DEEPA KAMATH <平成31年4月> PhD.(哲学) (米国) 人体の構造※
専	助教	大澤 亮介 <平成31年4月> 博士(生命科学) 分子生物学と放射線防護※
専	助教	大森 慶太郎 <平成31年4月> 博士(医学) 国際感染症概論
専	助教	堀越 保則 <平成31年4月> 博士(生命科学) 人体の機能※
兼任	教授	河合 幸一郎 <平成31年4月> 医学博士 <small>Hiroshimaから世界平和を考える※</small>
兼任	教授	中坪 孝之 <平成31年4月> 理学博士 <small>Hiroshimaから世界平和を考える※</small>
兼任	教授	川野 徳幸 <平成31年4月> 博士(医学) <small>Hiroshimaから世界平和を考える※</small>
兼任	教授	吉田 雄一郎 <平成31年4月> 修士(経済学) Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	張 峻屹 <平成31年4月> 博士(工学) Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	吉田 修 <平成31年4月> 法学修士 Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	片柳 真理 <平成31年4月> Ph. D. (法学) (英国) Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※ SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	教授	金子 慎治 <平成31年4月> 博士(工学) Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	市橋 勝 <平成31年4月> 博士(理学) Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	清水 欽也 <平成31年4月> Ph. D. (米国) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※
兼任	教授	MAHARJAN, KESHAVLALL <平成31年4月> 農学博士 Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※
兼任	教授	馬場 卓也 <平成31年4月> 博士(教育学) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	石田 洋子 <平成31年4月> 博士(国際協力学) SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	実岡 寛文 <平成31年4月> 農学博士 SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	永田 良太 <平成31年4月> 博士(教育学) SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	小池 一彦 <平成31年4月> 博士(水産学) SDGsへの学問的アプローチ B※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	片柳 真理 <平成31年4月> Ph. D. (法学) (英国) Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※ SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	教授	金子 慎治 <平成31年4月> 博士(工学) Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	市橋 勝 <平成31年4月> 博士(理学) Japanese Experience of Social Development-Economy, Infrastructure, and Peace※
兼任	教授	清水 欽也 <平成31年4月> Ph. D. (米国) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※
兼任	教授	MAHARJAN, KESHAVLALL <平成31年4月> 農学博士 Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※
兼任	教授	馬場 卓也 <平成31年4月> 博士(教育学) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※ SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	石田 洋子 <平成31年4月> 博士(国際協力学) SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	実岡 寛文 <平成31年4月> 農学博士 SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	永田 良太 <平成31年4月> 博士(教育学) SDGsへの学問的アプローチ A※
兼任	教授	小池 一彦 <平成31年4月> 博士(水産学) SDGsへの学問的アプローチ B※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	河合 研至 <平成31年4月> 工学博士 SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	教授	坂田 桐子 <平成31年4月> 博士(学術) ダイバーシティの理解※
兼任	教授	大池 真知子 <平成31年4月> 博士(人文科学) ダイバーシティの理解※
兼任	教授	柳原 宏和 <平成31年4月> 博士(理学) データリテラシー※
兼任	教授	森 玲子 <平成31年4月> M.A.(社会学修士) (米国) 人文社会系キャリアマネジメント
兼任	教授	宿南 知佐 <平成31年4月> 博士(歯学) 研究方法論A※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	松本 正俊 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※ 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	石井 抱 <平成31年4月> 博士(工学) 医用機器工学演習B
兼任	教授	杉山 政則 <平成31年4月> 工学博士 薬科学特論※ 未病・予防医学特論【隔年】 未病・予防医学特論演習 未病・予防医学特別研究
兼任	教授	菊池 裕 <平成31年4月> 博士(農学) セルダイナミクス・ゲノ ミクス学特論【隔年】※
兼任	教授	荻野 肇 <平成31年4月> 博士(理学) セルダイナミクス・ゲノ ミクス学特論【隔年】※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	河合 研至 <平成31年4月> 工学博士 SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	教授	坂田 桐子 <平成31年4月> 博士(学術) ダイバーシティの理解※
兼任	教授	大池 真知子 <平成31年4月> 博士(人文科学) ダイバーシティの理解※
兼任	教授	柳原 宏和 <平成31年4月> 博士(理学) データリテラシー※
兼任	教授	森 玲子 <平成31年4月> M.A.(社会学修士) (米国) 人文社会系キャリアマネジメント
兼任	教授	宿南 知佐 <平成31年4月> 博士(歯学) 研究方法論A※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	松本 正俊 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※ 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	石井 抱 <平成31年4月> 博士(工学) 医用機器工学演習B
兼任	教授	林 利憲 <平成31年4月> 博士(理学) セルダイナミクス・ゲノ ミクス学特論【隔年】※
兼任	教授	荻野 肇 <平成31年4月> 博士(理学) セルダイナミクス・ゲノ ミクス学特論【隔年】※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	齊藤 祐見子 <平成31年4月> 博士(理学) 先端の神経細胞科学※
兼担	教授	古川 康雄 <平成31年4月> 学術博士 先端の神経細胞科学※
兼担	教授	秋 庸裕 <平成31年4月> 博士(工学) 細胞機能科学A【隔年】※
兼担	教授	河本 正次 <平成31年4月> 博士(農学) 細胞機能科学B【隔年】※
兼担	教授	井出 博 <平成31年4月> 工学博士 遺伝子化学A【隔年】※
兼担	教授	鈴木 卓弥 <平成31年4月> 博士(農学) 食品栄養機能学I
兼担	教授	中野 宏幸 <平成31年4月> 農学博士 食品衛生微生物学I※
兼担	教授	島本 整 <平成31年4月> 学術博士 食品衛生微生物学I※
兼担	教授	堀内 浩幸 <平成31年4月> 博士(学術) 応用動物生命科学I※
兼担	教授	島田 昌之 <平成31年4月> 博士(獣医学) 応用動物生命科学I※
兼担	教授	三本木 至宏 <平成31年4月> 農学博士 応用分子細胞生物学I※
兼担	教授	関 恒樹 <平成31年4月> 博士(文学) Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health※
兼担	准教授	山根 達郎 <平成31年4月> 博士(国際公共政策)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	齊藤 祐見子 <平成31年4月> 博士(理学) 先端の神経細胞科学※
兼担	教授	古川 康雄 <平成31年4月> 学術博士 先端の神経細胞科学※
兼担	教授	秋 庸裕 <平成31年4月> 博士(工学) 細胞機能科学A【隔年】※
兼担	教授	河本 正次 <平成31年4月> 博士(農学) 細胞機能科学B【隔年】※
兼担	教授	井出 博 <平成31年4月> 工学博士 遺伝子化学A【隔年】※
兼担	教授	鈴木 卓弥 <平成31年4月> 博士(農学) 食品栄養機能学I
兼担	教授	中野 宏幸 <平成31年4月> 農学博士 食品衛生微生物学I※
兼担	教授	島本 整 <平成31年4月> 学術博士 食品衛生微生物学I※
兼担	教授	堀内 浩幸 <平成31年4月> 博士(学術) 応用動物生命科学I※
兼担	教授	島田 昌之 <平成31年4月> 博士(獣医学) 応用動物生命科学I※
兼担	教授	三本木 至宏 <平成31年4月> 農学博士 応用分子細胞生物学I※
兼担	教授	関 恒樹 <平成31年4月> 博士(文学) Japanese Experience of Human Development- Culture, Education, and Health※
兼担	教授	神谷 研二 <平成31年4月> 医学博士 ヒロシマ復興史※
兼担	教授	日山 恵美 <平成31年4月> 修士(法学) 生命・医療倫理学A※
兼担	准教授	山根 達郎 <平成31年4月> 博士(国際公共政策)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		Hiroshimaから世界平和を考える※
兼任	准教授	小宮山 道夫 <平成31年4月> 修士(教育学) Hiroshimaから世界平和を考える※
兼任	准教授	長谷川 祐治 <平成31年4月> 理学(環境学) SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	准教授	日比野 忠史 <平成31年4月> 博士(工学) SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	准教授	ヘイズ櫻井 里穂 <平成31年4月> 博士(国際比較教育学) ダイバーシティの理解※
兼任	准教授	宮尾 淳一 <平成31年4月> 工学博士 データリテラシー※
兼任	准教授	笹岡 貴史 <平成31年4月> 博士(情報学) 生体医工学イノベーションA※
兼任	准教授	玉木 徹 <平成31年4月> 博士(工学) 医療情報・画像処理工学演習B
兼任	准教授	小澤 修一 <平成31年4月> 博士(理学) 放射線診断物理学 放射線治療物理学 放射線治療物理学演習 放射線計測学演習
兼任	准教授	鈴木 厚 <平成31年4月> 博士(薬学) セルダイナミクス・ゲノミクス学特論【隔年】※
兼任	准教授	佐藤 明子 <平成31年4月> 博士(生物科学) 先端的神経細胞科学※
兼任	准教授	水沼 正樹 <平成31年4月> 博士(工学) 細胞機能科学A【隔年】※
兼任	准教授	中ノ 三弥子 <平成31年4月> 博士(薬学) 細胞機能科学B【隔年】※
兼任	准教授	李 聖林 <平成31年4月> 博士(環境学) 数理生物学
兼任	准教授	富樫 祐一 <平成31年4月> 博士(学術)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		Hiroshimaから世界平和を考える※
兼任	准教授	小宮山 道夫 <平成31年4月> 修士(教育学) Hiroshimaから世界平和を考える※
兼任	准教授	長谷川 祐治 <平成31年4月> 理学(環境学) SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	准教授	日比野 忠史 <平成31年4月> 博士(工学) SDGsへの学問的アプローチ B※
兼任	准教授	ヘイズ櫻井 里穂 <平成31年4月> 博士(国際比較教育学) ダイバーシティの理解※
兼任	准教授	宮尾 淳一 <平成31年4月> 工学博士 データリテラシー※
兼任	准教授	玉木 徹 <平成31年4月> 博士(工学) 医療情報・画像処理工学演習B
兼任	准教授	小澤 修一 <平成31年4月> 博士(理学) 放射線診断物理学 放射線治療物理学 放射線治療物理学演習 放射線計測学演習
兼任	准教授	鈴木 厚 <平成31年4月> 博士(薬学) セルダイナミクス・ゲノミクス学特論【隔年】※
兼任	准教授	佐藤 明子 <平成31年4月> 博士(生物科学) 先端的神経細胞科学※
兼任	准教授	水沼 正樹 <平成31年4月> 博士(工学) 細胞機能科学A【隔年】※
兼任	准教授	中ノ 三弥子 <平成31年4月> 博士(薬学) 細胞機能科学B【隔年】※
兼任	准教授	李 聖林 <平成31年4月> 博士(環境学) 数理生物学
兼任	准教授	富樫 祐一 <平成31年4月> 博士(学術)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		数理生物学
兼担	准教授	西堀 正英 <平成31年4月> 博士(農学) 応用動物生命科学I※
兼担	准教授	船戸 耕一 <平成31年4月> 博士(薬学) 応用分子細胞生物学I※
兼担	准教授	国吉 久人 <平成31年4月> 博士(農学) 応用分子細胞生物学I※
兼担	講師	佐野 浩一郎 <平成31年4月> 博士(経済学) SDGsへの学問的アプローチ B※
兼担	講師	藤川 愉吉 <平成31年4月> 博士(農学) 応用分子細胞生物学I※
兼担	助教	北梶 陽子 <平成31年4月> 博士(文学) ダイバーシティの理解※
兼担	助教	金山 範明 <平成31年4月> 博士(心理学) 生体医工学イノベーションA※
兼担	助教	恒松 美輪子 <平成31年4月> 博士(保健学) 健康情報学特論 健康情報学特別演習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		数理生物学
兼担	准教授	西堀 正英 <平成31年4月> 博士(農学) 応用動物生命科学I※
兼担	准教授	船戸 耕一 <平成31年4月> 博士(薬学) 応用分子細胞生物学I※
兼担	准教授	国吉 久人 <平成31年4月> 博士(農学) 応用分子細胞生物学I※
兼担	准教授	鹿嶋 小緒里 <平成31年4月> 博士(環境学) 環境保健学概論※ 医療政策・国際保健概論※
兼担	准教授	佐野 浩一郎 <平成31年4月> 博士(経済学) SDGsへの学問的アプローチ B※
兼担	講師	藤川 愉吉 <平成31年4月> 博士(農学) 応用分子細胞生物学I※
兼担	准教授	友次 晋介 <平成31年4月> 博士(法学) Hiroshimaから世界平和を 考える※
兼担	准教授	VAN DER DOES LULI <平成31年4月> PhD (Social Sciences) (イギリス) Hiroshimaから世界平和を 考える※
兼担	准教授	木阪 智彦 <平成31年4月> 博士(医学) バイオデザイン概論A I バイオデザイン概論A II
兼担	助教	北梶 陽子 <平成31年4月> 博士(文学) ダイバーシティの理解※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	伊森 晋平 <平成31年4月> 博士(理学) 生物統計学・臨床統計学基礎論※
兼任	助教	齊木 愛希子 <平成31年4月> 博士(工学) 人体の構造※
兼任	助教	高橋 治子 <平成31年4月> 博士(学術) セルダイナミクス・ゲノミクス学特論【隔年】※
兼任	助教	津田 雅貴 <平成31年4月> 博士(医学) 遺伝子化学A【隔年】※
兼任	教授	小笹 晃太郎 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※
兼任	教授	田中 剛 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※
兼任	教授	原田 淳 <平成31年4月> 博士(工学) ストレスマネジメント 理工系キャリアマネジメント
兼任	教授	高橋 規郎 <平成31年4月> 理学博士 生命・医療倫理学A※
兼任	教授	農澤 隆秀 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工医学イノベーションA※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	高橋 治子 <平成31年4月> 博士(学術) セルダイナミクス・ゲノミクス学特論【隔年】※
兼任	助教	津田 雅貴 <平成31年4月> 博士(医学) 遺伝子化学A【隔年】※
兼任	助教	松浦 康之 <平成31年4月> 修士(情報工学) バイオデザイン概論A I バイオデザイン概論A II
兼任	教授	小笹 晃太郎 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※ ヒロシマ復興史※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】
兼任	教授	戸田 常一 <平成31年4月> 工学博士 ヒロシマ復興史※
兼任	教授	田中 剛 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー※
兼任	教授	原田 淳 <平成31年4月> 博士(工学) ストレスマネジメント 理工系キャリアマネジメント
兼任	教授	高橋 規郎 <平成31年4月> 理学博士 生命・医療倫理学A※
兼任	教授	梶濱 誠 <平成31年4月> 生命・医療倫理学A※
兼任	教授	池野 文昭 <平成31年4月> 学士(医学) 研究方法論A※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	坂本 和夫 <平成31年4月> 修士(技術経営) 生体工学イノベーションA※
兼任	教授	高見 明秀 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工学イノベーションA※
兼任	教授	加藤 秀夫 <平成31年4月> 医学博士 栄養学※
兼任	教授	天野 秀昭 <平成31年4月> 歯学博士 栄養学※ 口腔健康科学特論※
兼任	教授	渡邊 敦光 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※ 環境保健学概論※
兼任	教授	渡邊 一雄 <平成31年4月> 理学博士 健康生活科学※
兼任	教授	瀬山 一正 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	田中 春彦 <平成31年4月> 理学博士 健康生活科学※
兼任	教授	碓井 亜 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	三嶋 弘 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	星 正治 <平成31年4月> 理学博士 健康生活科学※
兼任	教授	武市 宣雄 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	佐々木 <み子> <平成31年4月> 教育学修士 助産・母性看護方法学特論※
兼任	教授	崎山 貴代 <平成31年4月> 看護学博士 助産・母性看護方法学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	加藤 秀夫 <平成31年4月> 医学博士 栄養学※
兼任	教授	天野 秀昭 <平成31年4月> 歯学博士 栄養学※ 口腔健康科学特論※
兼任	教授	渡邊 敦光 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※ 環境保健学概論※
兼任	教授	渡邊 一雄 <平成31年4月> 理学博士 健康生活科学※
兼任	教授	瀬山 一正 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	田中 春彦 <平成31年4月> 理学博士 健康生活科学※
兼任	教授	碓井 亜 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	三嶋 弘 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	星 正治 <平成31年4月> 理学博士 健康生活科学※
兼任	教授	武市 宣雄 <平成31年4月> 医学博士 健康生活科学※
兼任	教授	佐々木 <み子> <平成31年4月> 教育学修士 助産・母性看護方法学特論※
兼任	教授	崎山 貴代 <平成31年4月> 看護学博士 助産・母性看護方法学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高瀬 美由紀 <平成31年4月> 学術博士 看護理論
兼任	教授	櫻井 しのぶ <平成31年4月> 博士(医学) 看護理論 看護研究
兼任	教授	大森 貴秀 <平成31年4月> 文学修士 看護研究
兼任	教授	塚本 尚子 <平成31年4月> 博士(保健学) 看護研究
兼任	教授	宇佐美 しおり <平成31年4月> 博士(看護学) 看護倫理
兼任	教授	木下 千鶴 <平成31年4月> 修士(看護学) コンサルテーション論
兼任	教授	仲田 義啓 <平成31年4月> 薬学博士 臨床薬理学
兼任	教授	山崎 あけみ <平成31年4月> 学術博士 助産・母性看護方法開発 学特別演習
兼任	教授	中野 真寿美 <平成31年4月> 博士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論1
兼任	教授	黒江 ゆり子 <平成31年4月> 博士(人間・環境学) 慢性疾患ケア看護学特論3
兼任	教授	添田 百合子 <平成31年4月> 修士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論4
兼任	教授	岡 美智代 <平成31年4月> 博士(医学) 慢性疾患ケア看護学特論4
兼任	教授	中山 法子 <平成31年4月> 修士(保健医療学) 慢性疾患ケア看護学特論4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	高瀬 美由紀 <平成31年4月> 学術博士 看護理論
兼任	教授	櫻井 しのぶ <平成31年4月> 博士(医学) 看護理論 看護研究
兼任	教授	大森 貴秀 <平成31年4月> 文学修士 看護研究
兼任	教授	塚本 尚子 <平成31年4月> 博士(保健学) 看護研究
兼任	教授	宇佐美 しおり <平成31年4月> 博士(看護学) 看護倫理
兼任	准教授	木下 千鶴 <平成31年4月> 修士(看護学) コンサルテーション論
兼任	教授	仲田 義啓 <平成31年4月> 薬学博士 臨床薬理学
兼任	教授	山崎 あけみ <平成31年4月> 学術博士 助産・母性看護方法開発 学特別演習
兼任	教授	中野 真寿美 <平成31年4月> 博士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論1
兼任	教授	黒江 ゆり子 <平成31年4月> 博士(人間・環境学) 慢性疾患ケア看護学特論3
兼任	准教授	添田 百合子 <平成31年4月> 修士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論4
兼任	教授	岡 美智代 <平成31年4月> 博士(医学) 慢性疾患ケア看護学特論4
兼任	准教授	中山 法子 <平成31年4月> 修士(保健医療学) 慢性疾患ケア看護学特論4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ERIC J GRANT <平成31年4月> PhD.(疫学) (米国) 疫学基礎論※
兼任	教授	西川 正子 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床研究方法論※
兼任	教授	木村 達志 <平成31年4月> 博士(保健学) 生体機能解析制御科学特論
兼任	教授	飯田 忠行 <平成31年4月> 博士(医学) 作業行動探索科学特論
兼任	教授	林田 賢史 <平成31年4月> 博士(社会健康医学) 環境保健学概論※
兼任	教授	大瀧 慈 <平成31年4月> 理学博士 環境保健学概論※
兼任	教授	頼藤 貴志 <平成31年4月> 医学博士 環境保健学概論※
兼任	教授	桑原 正雄 <平成31年4月> 医学博士 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	山崎 健次 <平成31年4月> 歯学学士 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	柏樹 悦郎 <平成31年4月> 学士(医学) 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	土居 弘幸 <平成31年4月> 医学博士 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	及川 友好 <平成31年4月> 博士(医学) スポーツリハビリテーション学特別研究
兼任	教授	西村 英紀 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ERIC J GRANT <平成31年4月> PhD.(疫学) (米国) 疫学基礎論※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】 公衆衛生学特別研究(疫学)
兼任	教授	西川 正子 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床研究方法論※
兼任	教授	木村 達志 <平成31年4月> 博士(保健学) 生体機能解析制御科学特論
兼任	教授	飯田 忠行 <平成31年4月> 博士(医学) 作業行動探索科学特論
兼任	教授	林田 賢史 <平成31年4月> 博士(社会健康医学) 環境保健学概論※
兼任	教授	頼藤 貴志 <平成31年4月> 医学博士 環境保健学概論※
兼任	教授	山崎 健次 <平成31年4月> 歯学学士 医療政策・国際保健概論※
兼任	教授	及川 友好 <平成31年4月> 博士(医学) スポーツリハビリテーション学特別研究
兼任	教授	西村 英紀 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	内田 嘉壽子 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
兼任	教授	牧平 清超 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
兼任	教授	森田 克也 <平成31年4月> 薬学博士 総合薬理学※
兼任	教授	飯田 理文 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	吉澤 健一 <平成31年4月> 博士(医薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	小松 康雄 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	加登住 眞 <平成31年4月> 学士(文学) 薬科学特論※
兼任	教授	諫田 泰成 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	植原 秀人 <平成31年4月> 修士(薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	近藤 裕郷 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特論※
兼任	教授	安永 晋一郎 <平成31年4月> 医学博士 分子生物学と放射線防護※
兼任	教授	原島 秀吉 <平成31年4月> 薬学博士 核酸分析化学特論【隔年】
兼任	教授	笈田 将皇 <平成31年4月> 博士(医学) 画像診断物理学演習
兼任	教授	矢嶋 信浩 <平成31年4月> 理学博士 未病・予防医学特論【隔年】
兼任	教授	西尾 禎治 <平成31年4月> 博士(医学) 科学英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	牧平 清超 <平成31年4月> 博士(歯学) 口腔健康科学特論※
兼任	教授	森田 克也 <平成31年4月> 薬学博士 総合薬理学※
兼任	教授	飯田 理文 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	吉澤 健一 <平成31年4月> 博士(医薬学) 薬科学特論※
兼任	教授	加登住 眞 <平成31年4月> 学士(文学) 薬科学特論※
兼任	教授	安永 晋一郎 <平成31年4月> 医学博士 分子生物学と放射線防護※
兼任	教授	原島 秀吉 <平成31年4月> 薬学博士 核酸分析化学特論【隔年】
兼任	准教授	笈田 将皇 <平成31年4月> 博士(医学) 画像診断物理学演習
兼任	教授	矢嶋 信浩 <平成31年4月> 理学博士 未病・予防医学特論【隔年】
兼任	教授	西尾 禎治 <平成31年4月> 博士(医学) 科学英語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	萩原(迫田) 修子 <平成31年4月> 文学修士 看護倫理
		馬場 敦子 <平成31年4月> 修士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論4
兼任	准教授	高崎 洋介 <平成31年4月> 博士(医学) 疫学基礎論※
		岩崎 泰昌 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
兼任	准教授	河野 陽一 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※
		小坂 展慶 <平成31年4月> 博士(理学) 薬科学特論※
兼任	准教授	岡崎 紀子 <平成31年4月> 修士(薬学) 薬科学特論※
		唯保 祐介 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※
兼任	准教授	井戸 克俊 <平成31年4月> 博士(医学) 薬科学特論※
		成田 雄一郎 <平成31年4月> 博士(工学) 核医学物理学 核医学物理学演習
兼任	准教授	権丈 雅浩 <平成31年4月> 学士(医学) 放射線安全演習
		LEE DAVID CHRISTOPHE <平成31年4月> M.A.(哲学) (英国) English Communication
兼任	准教授	松岡 淨 <平成31年4月> 工学修士 医療統計学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	萩原(迫田) 修子 <平成31年4月> 文学修士 保健科学特論Ⅱ(質的研究)※ 看護倫理
		馬場 敦子 <平成31年4月> 修士(看護学) 慢性疾患ケア看護学特論4
兼任	准教授	高崎 洋介 <平成31年4月> 博士(医学) 疫学基礎論※ 疫学調査分析演習
		岩崎 泰昌 <平成31年4月> 博士(医学) 総合医療実践学特論※
兼任	准教授	河野 陽一 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特論※ 臨床研究方法論※
兼任	准教授	
兼任	准教授	
兼任	准教授	成田 雄一郎 <平成31年4月> 博士(工学) 核医学物理学 核医学物理学演習
		権丈 雅浩 <平成31年4月> 学士(医学) 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】 放射線安全演習
兼任	准教授	LEE DAVID CHRISTOPHE <平成31年4月> M.A.(哲学) (英国) English Communication
		松岡 淨 <平成31年4月> 工学修士 医療統計学

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

<p><専任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・里田隆博教授、小林敏生教授、片岡健教授、兼松隆教授、飯塚徳男教授、佐藤健一准教授、山本秀也准教授、大塚美樹講師、木村一紀助教、松井浩二助教、久恒順三助教、鹿山鎮男助教が辞職。・鹿嶋小緒里助教が他研究科に配置換（准教授に昇任）となり、兼任教員へ変更。・岡本泰昌教授、栗栖薫教授、岡田芳幸教授、吉永信治教授、小松澤均教授、太田耕司教授、野村涉教授、中西一義教授、田邊和照教授、神沼修教授、杉山政則教授、中野由紀子准教授、齋藤敦准教授、田地豪准教授、岩本博志講師、岡志郎講師、重石英生講師、恒松美輪子講師、中田雄一郎助教、稗田圭介助教、北野弘之助教、BATMUNKH BUMDELGER助教、坂本信之助教、FARYAL IJAZ助教、松股(酒寄)美穂助教、KASARAGOD DEEPA KAMATH助教、大澤亮介助教、大森慶太郎助教、堀越保則助教が専任教員として就任。・宮内睦美准教授が教授に昇任。米田真康講師が教授に昇任。高橋真講師が教授に昇任。山下英尚講師が准教授に昇任。宮本達雄講師が准教授に昇任。孫継英講師が准教授に昇任。・久保忠彦准教授、細見直永准教授、日山亨准教授、岡田賢講師を担当から削除。 <p><兼任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・杉山政則教授が専任教員へ変更。・恒松美輪子助教が講師昇任に伴い専任教員へ変更。・林利憲教授、神谷研二教授、日山恵美教授、鹿嶋小緒里准教授、友次晋介准教授、VAN DER DOES LULI准教授、木阪智彦准教授、松浦康之助教が兼任教員として就任。・佐野浩一郎講師が准教授に昇任。・笹岡貴史准教授、金山範明助教、伊森晋平助教、齊木愛希子助教を担当から削除。 <p><兼任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・戸田常一教授、梶濱誠教授、池野文昭教授、松下睦佳教授、清宮啓之教授、山根公則教授、河野修興教授、小林美亜教授、太田茂教授、中西剛教授、松浦直己教授、山田富秋教授、安梅勲江教授、黒田悦史准教授、岡山幸誠准教授、渡邊郁剛准教授、川西聡准教授、松本直子准教授、木阪有美准教授、川瀬真紀准教授、河原敦准教授、吉本敬太郎准教授、Samuel J K Abraham准教授、三輪恭子准教授が兼任教員として就任。・農澤隆秀教授、坂本和夫教授、高見明秀教授、大瀧慈教授、桑原正雄教授、柏樹悦郎教授、土居弘幸教授、内田嘉壽子教授、小松康雄教授、諫田泰成教授、植原秀人教授、近藤裕綱教授、西川一男准教授、小坂展慶准教授、岡崎紀子准教授、唯保祐介准教授、井戸克俊准教授を担当から削除。 <p>・職名の変更：【准教授から教授】萩原(迫田)修子、寺東宏明</p> <p>・職名の変更：【教授から准教授】木下千鶴、添田百合子、中山法子、笈田将皇</p>

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（A C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
11	—	—
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学院】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
84	32	25	25	166	93	32	22	31	178
(91)	(32)	(22)	(31)	(176)					
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/	
116	35	15			125	32	21		
(123)	(32)	(21)							
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
93	32	22	31	178	93	32	22	31	178
[9]	[]	[Δ3]	[6]	[12]	[9]	[]	[Δ3]	[6]	[12]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/	
125	32	21			125	32	21		
[9]	[Δ3]	[6]			[9]	[Δ3]	[6]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{178}{166} = \boxed{107.22} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{178} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	里田 隆博	H31.3	選択	栄養学※	①	H31.3 任期満了退職のため（元）			
				選択	口腔健康科学特論※	①				
				選択	人体の構造※	①				
				選択	生体構造学特論	①				
				選択	生体構造・機能修復学演習B	①				
				選択	生体構造・機能修復学特別研究	①				
				選択	人体解剖学実習	①				
2	教授	小林 敏生	H30.8	選択	保健科学特論1（調査研究）※	①	H30.8 辞職のため（元）			
				選択	健康推進科学特論	③				
				選択	成人健康学特論	①				
				選択	臨床薬理学	①				
				選択	健康推進科学特別演習	③				
				選択	成人健康学特別演習	①				
				選択	健康推進科学特別研究	③				
				選択	成人健康学特別研究	①				
				選択	健康開発科学教育演習	③				
				選択	健康開発科学臨地教育実習	③				
				選択	健康開発科学総合臨地教育実習	③				
				選択	医療政策・国際保健概論※	①				
3	教授	片岡 健	H31.3	選択	がん看護学特論1	①	H31.3 選択定年退職のため（元）			
				選択	成人健康学教育演習	①				
				選択	成人健康学臨地教育実習	①				
				選択	成人健康学総合臨地教育実習	①				
4	教授	兼松 隆	H31.3	選択	総合薬理学※	①	H31.4.1 付けで九州大学へ転任のため（元）			
				選択	特別演習	③				
				選択	特別研究	③				
5	教授	飯塚 徳男	H30.12	選択	漢方診療学特論【隔年】	③	H30.12 辞職のため（元）			
				選択	漢方診療学特論演習	③				
				選択	漢方診療学特別研究	③				
6	准教授	佐藤 健一	H31.3	選択	研究方法論A※	①	H31.4.1 付けで滋賀大学へ転任のため（元）			
				選択	分子生物学と放射線防護※	①				
7	准教授	久保 忠彦	H31.3	選択	生命医療科学論※	①	H31.4 オムニバス授業科目の担当でなくなったため（元）			
8	准教授	細見 直永	H31.3	選択	予防医学・健康指導特論A※	①	H31.4 オムニバス授業科目の担当でなくなったため（元）			
9	准教授	山本 秀也	H30.8	選択	予防医学・健康指導特論A※	①	H30.8 辞職のため（元）			
10	准教授	日山 亨	H31.3	選択	予防医学・健康指導特論B※	①	H31.4 オムニバス授業科目の担当でなくなったため（元）			
11	准教授	岡田 賢	H31.3	選択	生命・医療倫理学A※	①	H31.4 オムニバス授業科目の担当でなくなったため（元）			
				選択	地域・在宅看護方法学特別演習	①				
				選択	がん看護学特論3	①				
12	講師	大塔 美樹	H31.3	選択	がん看護学演習2	①	H31.3 辞職のため（元）			
				選択	がん看護学特論3	①				
13	助教	木村 一紀	H31.3	選択	総合医療実践学特論※	①	H31.3 辞職のため（元）			
14	助教	鹿嶋 小緒里	H31.3	選択	環境保健学概論※	①	H31.4.1 付けで国際協力研究科に配置換（准教授へ昇任）のため（元）			
				選択	医療政策・国際保健概論※	①				
15	助教	松井 浩二	H31.3	選択	人体の構造※	①	H31.3 辞職のため（元）			
16	助教	久恒 順三	H30.12	選択	生体防御学※	①	H30.12 辞職のため（元）			
17	助教	鹿山 鎮男	H30.12	選択	生体防御学※	①	H30.12 辞職のため（元）			
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
17	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	41	科目	選択	30	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	41	科目	計	30	科目	計	0	科目

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
17	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	41	科目	選択	30	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	41	科目	計	30	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{17}{166} = \boxed{10.24} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退者が担当していた授業科目のうち、複数人体制のものは、他の専任教員が授業を実施しているため、学生の履修等への影響はない。就任辞退者のみが担当していた授業科目については、未開講となったが、現在、後任教員を選考中である。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。なお、辞職または退職に伴う就任辞退者13名のうち、4名については後任教員を採用済みであり、その他のポストについても候補者選考中または、今後人事委員会に対し人員措置申請を行う予定である。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

5 教員組織の状況

<医系科学研究科 総合健康科学専攻（博士課程後期）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松浦 伸也 <平成31年4月> 医学博士 生命・医療倫理学B※ 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
		吉栖 正生 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 特別演習 特別研究
専	教授	榎山 英三 <平成31年4月> 医学博士 研究方法論B※ 特別演習 特別研究
		田代 聡 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 特別演習 特別研究
専	教授	相澤 秀紀 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 特別演習 特別研究
		松浪 勝義 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 生薬学特別演習 生薬学特別研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松浦 伸也 <平成31年4月> 医学博士 生命・医療倫理学B※ 放射線統合医科学※ 放射線生物学入門※ 放射線災害復興学※ 長期フィールドワーク/長期インターンシップ 特別演習 特別研究
		吉栖 正生 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 特別演習 特別研究
専	教授	榎山 英三 <平成31年4月> 医学博士 研究方法論B※ がん診療各論※ 特別演習 特別研究
		田代 聡 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 放射線統合医科学※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※【隔年】 特別演習 特別研究
専	教授	相澤 秀紀 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 特別演習 特別研究
		松浪 勝義 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエンスの創生展開※ 生薬学特別演習 生薬学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森山(奥本) 美知子 <平成31年4月> 博士(医学)
		Environment and Health Research Methodology and Health System Management ヘルスプロモーション研究法論※ Advanced Research Methodology in Health Science Global Health Challenges and Solutions II 成人看護方法開発学特講 成人看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	砂川 融 <平成31年4月> 博士(医学)
		ヘルスプロモーション研究法論※ 上肢機能解析制御科学特講 上肢機能解析制御科学特 講演習 心身機能生活制御科学特 別研究
専	教授	折山 早苗 <平成31年4月> 博士(看護学)
		多職種連携B※ ヘルスプロモーション研究法論※ 基礎看護技術開発学特講 基礎看護技術開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	祖父江 育子 <平成31年4月> 博士(医学)
		ヘルスプロモーション研究法論※ 小児看護方法開発学特講 小児看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	浦邊 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		ヘルスプロモーション研究法論※ スポーツリハビリテ ーション学特講 スポーツリハビリテ ーション学特講演習 心身機能生活制御科学特 別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	森山(奥本) 美知子 <平成31年4月> 博士(医学)
		Environment and Health Research Methodology and Health System Management ヘルスプロモーション研究法論※ Advanced Research Methodology in Health Science Global Health Challenges and Solutions II 成人看護方法開発学特講 成人看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	砂川 融 <平成31年4月> 博士(医学)
		上肢機能解析制御科学特講 上肢機能解析制御科学特 講演習 心身機能生活制御科学特 別研究
専	教授	折山 早苗 <平成31年4月> 博士(看護学)
		多職種連携B※ 基礎看護技術開発学特講 基礎看護技術開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	祖父江 育子 <平成31年4月> 博士(医学)
		小児看護方法開発学特講 小児看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	浦邊 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		スポーツリハビリテ ーション学特講 スポーツリハビリテ ーション学特講演習 心身機能生活制御科学特 別研究 短期フィールドワーク 長期フィールドワーク /長期インターンシッ プ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浦川 将 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ ヘルスプロモーション研究法論※ 生体構造学特講 生体運動・動作解析学特講 運動器機能医科学特講 生体構造学特講演習 生体運動・動作解析学特講演習 運動器機能医科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	桐本 光 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ ヘルスプロモーション研究法論※ 感覚運動神経科学特講 感覚運動神経科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	梯 正之 <平成31年4月> 医学博士
		Advanced Statistics in Health Science 健康情報学特講 健康情報学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	小林 敏生 <平成31年4月> 博士(医学)
		健康推進科学特講 成人健康学特講 健康推進科学特講演習 成人健康学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	大平 光子 <平成31年4月> 博士(看護学)
		助産・母性看護方法開発学特講 助産・母性看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	宮下 美香 <平成31年4月> 博士(保健学)
		老年・がん看護方法開発学特講 老年・がん看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	浦川 将 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ 生体構造学特講 運動器機能医科学特講 生体構造学特講演習 運動器機能医科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	桐本 光 <平成31年4月> 博士(医学)
		多職種連携日※ 感覚運動神経科学特講 感覚運動神経科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	梯 正之 <平成31年4月> 医学博士
		Advanced Statistics in Health Science 健康情報学特講 健康情報学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	大平 光子 <平成31年4月> 博士(看護学)
		ヘルスプロモーション研究法論※ 助産・母性看護方法開発学特講 助産・母性看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	宮下 美香 <平成31年4月> 博士(保健学)
		臨床腫瘍学※ ヘルスプロモーション研究法論※ 老年・がん看護方法開発学特講 老年・がん看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	國生 拓子 <平成31年4月> 看護学修士 精神保健看護方法開発学特講 精神保健看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	中谷 久恵 <平成31年4月> 博士(看護学) 地域・在宅看護方法開発学特講 地域・在宅看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	川崎 裕美 <平成31年4月> 博士(医学) 地域・学校看護方法開発学特講 地域・学校看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	濱田 泰伸 <平成31年4月> 博士(医学) 生体機能解析制御科学特講 生理機能情報科学特講 生体機能解析制御科学特講演習 生理機能情報科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	弓削 類 <平成31年4月> 博士(医学) 生体環境適応科学特講 生体環境適応科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	宮口 英樹 <平成31年4月> 博士(保健学) 作業行動探索科学特講 作業行動探索科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	花岡 秀明 <平成31年4月> 博士(保健学) 作業機能制御科学特講 作業機能制御科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	岡村 仁 <平成31年4月> 医学博士 精神機能制御科学特講 精神機能制御科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	國生 拓子 <平成31年4月> 看護学修士 精神保健看護方法開発学特講 精神保健看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	中谷 久恵 <平成31年4月> 博士(看護学) 地域・在宅看護方法開発学特講 地域・在宅看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	川崎 裕美 <平成31年4月> 博士(医学) ヘルスプロモーション研究法論※ 地域・学校看護方法開発学特講 地域・学校看護方法開発学特講演習 看護開発科学特別研究
専	教授	濱田 泰伸 <平成31年4月> 博士(医学) 生体機能解析制御科学特講 生体機能解析制御科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	弓削 類 <平成31年4月> 博士(医学) 生体環境適応科学特講 生体環境適応科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	宮口 英樹 <平成31年4月> 博士(保健学) ヘルスプロモーション研究法論※ 作業行動探索科学特講 作業行動探索科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	花岡 秀明 <平成31年4月> 博士(保健学) 作業機能制御科学特講 作業機能制御科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	岡村 仁 <平成31年4月> 医学博士 精神機能制御科学特講 精神機能制御科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	二川 浩樹 <平成31年4月> 歯学博士 口腔健康科学特講Ⅰ※ 口腔健康科学特講Ⅱ※ 応用口腔生物学特別演習 口腔リハビリテーション工学特別演習 応用口腔生物・リハビリテーション工学特別研究
		坂口 剛正 <平成31年4月> 博士(医学) 口腔健康科学特講Ⅰ※ 特別演習 特別研究
専	教授	里田 隆博 <平成31年4月> 歯学博士 生体構造・機能修復学特別演習 生体構造・機能修復学特別研究
専	教授	村山 長 <平成31年4月> 博士(工学) 医療システム工学特別演習 医療システム工学特別研究
		竹本 俊伸 <平成31年4月> 歯学博士 口腔保健・衛生学特別演習 口腔保健管理学特別演習 口腔保健・衛生学特別研究 口腔保健管理学特別研究
専	教授	内藤 真理子 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携Ⅱ※ 口腔保健発達機能学特別演習 口腔健康増進学特別演習 口腔保健発達・健康増進学特別研究
		高野 幹久 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特講※ 薬物動態解析・制御科学特別演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	教授	黒田 照夫 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※ 微生物医薬品開発学特別演習 微生物医薬品開発学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	二川 浩樹 <平成31年4月> 歯学博士 口腔健康科学特講Ⅰ※ 口腔健康科学特講Ⅱ※ 応用口腔生物学特別演習 口腔リハビリテーション工学特別演習 応用口腔生物・リハビリテーション工学特別研究
		坂口 剛正 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論Ⅱ ※ 口腔健康科学特講Ⅰ※ 特別演習 特別研究
専	教授	村山 長 <平成31年4月> 博士(工学) 生体構造・機能修復学特別演習 医療システム工学特別演習 生体構造・機能修復学特別研究 医療システム工学特別研究
		竹本 俊伸 <平成31年4月> 歯学博士 口腔保健管理学特別演習 口腔保健管理学特別研究
専	教授	内藤 真理子 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携Ⅱ※ 口腔保健発達機能学特別演習 口腔健康増進学特別演習 口腔保健発達・健康増進学特別研究
		高野 幹久 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特講※ 薬物動態解析・制御科学特別演習 薬物動態解析・制御科学特別研究
専	教授	黒田 照夫 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※ 微生物医薬品開発学特別演習 微生物医薬品開発学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	熊本 卓哉 <平成31年4月> 博士(薬学)
		創薬合成化学特別演習 創薬合成化学特別研究
専	教授	小池 透 <平成31年4月> 薬学博士
		医薬分子機能科学特別演習 医薬分子機能科学特別研究
専	教授	森岡 徳光 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬効解析科学特別演習 薬効解析科学特別研究
専	教授	今泉 和則 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	酒井 規雄 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	武島 幸男 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	吉子 裕二 <平成31年4月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	熊本 卓哉 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬科学特講※ 創薬合成化学特別演習 創薬合成化学特別研究
専	教授	小池 透 <平成31年4月> 薬学博士
		医薬分子機能科学特別演習 医薬分子機能科学特別研究
専	教授	森岡 徳光 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬効解析科学特別演習 薬効解析科学特別研究
専	教授	今泉 和則 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	酒井 規雄 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	武島 幸男 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
専	教授	吉子 裕二 <平成31年4月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究
専	教授	太田 耕司 <令和元年5月> 博士(歯学)
		口腔保健・衛生学特別演習 口腔保健・衛生学特別研究
専	教授	中西 一義 <平成31年4月> 博士(医学)
		ヘルスプロモーション研究法論※ 生理機能情報科学特講 生理機能情報科学特講演習 心身機能生活制御科学特別研究
専	教授	田邊 和照 <平成31年4月> 博士(医学)
		がん診療各論※ 成人健康学特講 成人健康学特講演習 看護開発科学特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	RAHMAN MD MOSHIUR <平成31年4月> 博士(医学) Environment and Health Research Methodology and Health System Management Advanced Research Methodology in Health Science Global Health Challenges and Solutions II
専	准教授	関川 清一 <平成31年4月> 博士(保健学) 生体機能解析制御科学特講 生体機能解析制御科学特 講演習
専	准教授	下江 幸司 <平成31年4月> 博士(歯学) 生体構造・機能修復学特 別演習 生体構造・機能修復学特 別研究
専	准教授	湯元 良子 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物動態解析・制御科学 特別演習
専	講師	藤本(松山) 紗央里 <平成31年4月> 博士(看護学) 助産・母性看護方法開発 学特講演習
専	講師	大塚 美樹 <平成31年4月> 博士(保健学) 地域・在宅看護方法開発 学特講演習
専	講師	前田 慶明 <平成31年4月> 博士(保健学) スポーツリハビリテー ション学特講 スポーツリハビリテー ション学特講演習
専	講師	藤田 直人 <平成31年4月> 博士(保健学) 運動器機能医科学特講 運動器機能医科学特講演習
専	講師	高橋 真 <平成31年4月> 博士(学術) 生体運動・動作解析学特 講演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	RAHMAN MD MOSHIUR <平成31年4月> 博士(医学) Environment and Health Research Methodology and Health System Management Advanced Research Methodology in Health Science Global Health Challenges and Solutions II
専	准教授	関川 清一 <平成31年4月> 博士(保健学) 生体機能解析制御科学特講 生体機能解析制御科学特 講演習
専	准教授	下江 幸司 <平成31年4月> 博士(歯学) 生体構造・機能修復学特 別演習 生体構造・機能修復学特 別研究
専	准教授	湯元 良子 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物動態解析・制御科学 特別演習
専	講師	藤本(松山) 紗央里 <平成31年4月> 博士(看護学) 助産・母性看護方法開発 学特講演習
専	講師	前田 慶明 <平成31年4月> 博士(保健学) スポーツリハビリテー ション学特講 スポーツリハビリテー ション学特講演習
専	講師	藤田 直人 <平成31年4月> 博士(保健学) 運動器機能医科学特講 運動器機能医科学特講演習
専	教授	高橋 真 <平成31年4月> 博士(学術) ヘルスプロモーション研 究法論※ 生体運動・動作解析学特講 生体運動・動作解析学特 講演習 心身機能生活制御科学特 別研究
専	講師	恒松 美輪子 <平成31年4月> 博士(保健学) 健康情報学特講 健康情報学特講演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	川見 昌史 <平成31年4月> 博士(薬科学) 薬物動態解析・制御科学 特別演習
兼任	教授	小池 一彦 <平成31年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsア イデアマイニング学生 セミナー
兼任	教授	河合 幸一郎 <平成31年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	中坪 孝之 <平成31年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンス
兼任	教授	栗田 多喜夫 <平成31年4月> 博士(工学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	三須 敏幸 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材 のためのキャリアマネジ メント 長期インターンシップ イノベーション演習
兼任	教授	田中 純子 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 臨床腫瘍学※ 特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	川見 昌史 <平成31年4月> 博士(薬科学) 薬物動態解析・制御科学 特別演習
専	助教	松山 亮太 <令和元年5月> 博士(獣医学) Advanced Statistics in Health Science
専	助教	姜 影 <平成31年4月> 博士(工学) Advanced Statistics in Health Science
兼任	教授	小池 一彦 <平成31年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsア イデアマイニング学生 セミナー
兼任	教授	河合 幸一郎 <平成31年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	中坪 孝之 <平成31年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンス
兼任	教授	栗田 多喜夫 <平成31年4月> 博士(工学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	三須 敏幸 <平成31年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材 のためのキャリアマネジ メント 長期インターンシップ イノベーション演習
兼任	教授	田中 純子 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 特別演習 特別研究 初期被ばく・内部被ば く・疫学演習※【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	工藤 美樹 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
兼任	教授	森川 則文 <平成31年4月> 博士(薬学) 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	有廣 光司 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ 臨床腫瘍学※
兼任	教授	杉山 一彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学B※ 臨床腫瘍学※
兼任	教授	粟井 和夫 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	服部 登 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	志馬 伸朗 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
兼任	教授	木村 浩彰 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
兼任	教授	柿本 直也 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携B※
兼任	教授	橋本 浩一 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	宿南 知佐 <平成31年4月> 博士(歯学) 研究方法論B※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	工藤 美樹 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
兼任	教授	森川 則文 <平成31年4月> 博士(薬学) 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	有廣 光司 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 生命・医療倫理学B※ 臨床腫瘍学※
兼任	教授	杉山 一彦 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学B※ がん診療各論※
兼任	教授	粟井 和夫 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ 初期被ばく・内部被ば く・疫学演習※【隔年】
兼任	教授	服部 登 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	志馬 伸朗 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
兼任	教授	木村 浩彰 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携B※
兼任	教授	柿本 直也 <平成31年4月> 博士(歯学) 多職種連携B※
兼任	教授	橋本 浩一 <平成31年4月> 博士(医学) 研究方法論B※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	宿南 知佐 <平成31年4月> 博士(歯学) 研究方法論B※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小澤 孝一郎 <平成31年4月> 薬学博士 研究方法論日※ 薬物治療学※
		浅野 知一郎 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	加藤 功一 <平成31年4月> 博士(工学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 特別演習 特別研究
		田原 栄俊 <平成31年4月> 博士(薬学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
兼任	教授	大段 秀樹 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 生体工医学イノベーション日※
		永田 靖 <平成31年4月> 医学博士 臨床腫瘍学※ 放射線統合医科学※ がん診療各論※
兼任	教授	岡田 守人 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
		松尾 裕彰 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携日※ 臨床腫瘍学※
兼任	教授	岡本 泰昌 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
		保田 浩志 <平成31年4月> 博士(工学) 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小澤 孝一郎 <平成31年4月> 薬学博士 研究方法論日※ 薬物治療学※ 薬科学特講※
		浅野 知一郎 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	加藤 功一 <平成31年4月> 博士(工学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※ 特別演習 特別研究
		田原 栄俊 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論日※ バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
兼任	教授	大段 秀樹 <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
		永田 靖 <平成31年4月> 医学博士 臨床腫瘍学※ がん診療各論※
兼任	教授	松尾 裕彰 <平成31年4月> 博士(医学) 多職種連携日※ 臨床腫瘍学※
		保田 浩志 <平成31年4月> 博士(工学) 放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	東 幸仁 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	稲葉 俊哉 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	一戸 辰夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		がん診療各論※
兼任	教授	大毛 宏喜 <平成31年4月> 博士(医学)
		口腔健康科学特講Ⅰ※
兼任	教授	紙谷 浩之 <平成31年4月> 薬学博士
		薬科学特講※
兼任	教授	古武 弥一郎 <平成31年4月> 博士(薬学)
		薬科学特講※
兼任	教授	杉山 政則 <平成31年4月> 工学博士
		薬科学特講※ 未病・予防医学特別演習 未病・予防医学特別研究
兼任	教授	河本 健 <平成31年4月> 医学博士
		英語論文修辞学
兼任	教授	池上 浩司 <平成31年4月> 博士(理学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	長尾 正崇 <平成31年4月> 医学博士
		特別演習 特別研究
兼任	教授	外丸 祐介 <平成31年4月> 博士(生物環境調節 学)
		特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	東 幸仁 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	稲葉 俊哉 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 放射線生物学入門※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	一戸 辰夫 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※
兼任	教授	大毛 宏喜 <平成31年4月> 博士(医学)
		口腔健康科学特講Ⅰ※
兼任	教授	紙谷 浩之 <平成31年4月> 薬学博士
		薬科学特講※
兼任	教授	古武 弥一郎 <平成31年4月> 博士(薬学)
兼任	教授	杉山 政則 <平成31年4月> 工学博士
		薬科学特講※ 未病・予防医学特別演習 未病・予防医学特別研究
兼任	教授	河本 健 <平成31年4月> 医学博士
		英語論文修辞学
兼任	教授	池上 浩司 <平成31年4月> 博士(理学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	長尾 正崇 <平成31年4月> 医学博士
		特別演習 特別研究
兼任	教授	外丸 祐介 <平成31年4月> 博士(生物環境調節 学)
		研究方法論B※ 特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	寺山 隆司 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	杉田 誠 <平成31年4月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	兼松 隆 <平成31年4月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	高橋 一郎 <平成31年4月> 歯学博士
		特別演習 特別研究
兼任	教授	河口 浩之 <平成31年4月> 歯学博士
		特別演習 特別研究
兼任	教授	川上 秀史 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	廣橋 伸之 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	寺山 隆司 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	杉田 誠 <平成31年4月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	高橋 一郎 <平成31年4月> 歯学博士
		特別演習 特別研究
兼任	教授	河口 浩之 <平成31年4月> 歯学博士
		特別演習 特別研究
兼任	教授	川上 秀史 <平成31年4月> 博士(医学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	廣橋 伸之 <平成31年4月> 博士(医学)
		放射線統合医科学※ 放射線災害医療学 【隔年】 特別演習 特別研究
兼任	教授	小松澤 均 <令和元年5月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	神沼 修 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		特別演習 特別研究
兼任	教授	吉永 信治 <平成31年4月> 博士(保健学)
		研究方法論B※ 特別演習 特別研究
兼任	教授	宮内 睦美 <平成31年4月> 博士(歯学)
		特別演習 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	細野 賢治 <平成31年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域 開発セミナー
兼任	准教授	山根 達郎 <平成31年4月> 博士(国際公共政策) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	掛江 朋子 <平成31年4月> 博士(学術) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	森野 豊之 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	大上 直秀 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	吉田 光由 <平成31年4月> 博士(歯学) 生命・医療倫理学B※
兼任	准教授	佐藤 健一 <平成31年4月> 博士(理学) 研究方法論B※
兼任	准教授	金子 雅幸 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※
兼任	准教授	木下 英司 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※
兼任	准教授	茶山 弘美 <平成31年4月> 博士(医学) アドバンスド生命科学コースワーク
兼任	准教授	笹岡 貴史 <平成31年4月> 博士(情報学) 生体工医学イノベーションB※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	日山 恵美 <平成31年4月> 修士(法学) 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	川野 徳幸 <平成31年4月> 博士(医学) 普遍的平和を目指して
兼任	教授	神谷 研二 <平成31年4月> 医学博士 ヒロシマ復興史※
兼任	准教授	細野 賢治 <平成31年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域 開発セミナー
兼任	准教授	山根 達郎 <平成31年4月> 博士(国際公共政策) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	掛江 朋子 <平成31年4月> 博士(学術) 普遍的平和を目指して※
兼任	准教授	森野 豊之 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 研究方法論B※
兼任	准教授	大上 直秀 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※ 研究方法論B※
兼任	准教授	吉田 光由 <平成31年4月> 博士(歯学) 生命・医療倫理学B※
兼任	准教授	金子 雅幸 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※
兼任	准教授	木下 英司 <平成31年4月> 博士(薬学) 研究方法論B※
兼任	准教授	茶山 弘美 <平成31年4月> 博士(医学) アドバンスド生命科学コースワーク

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	岡田 賢 <平成31年4月> 博士(医学) 生命・医療倫理学B※
兼任	講師	AMATYA VISHWA JEET <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
兼任	講師	宮本 達雄 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線統合医科学※
兼任	講師	三原 圭一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線統合医科学※
兼任	講師	河合 幹雄 <平成31年4月> 学士(医学)※ がん診療各論※
兼任	講師	相方 浩 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	講師	角舎 学行 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	VAN DER DOES LULI <平成31年4月> PhD (Social Sciences) (イギリス) 普遍的平和を目指して
兼任	准教授	木阪 智彦 <平成31年4月> 博士(医学) バイオデザイン概論B I バイオデザイン概論B II
兼任	准教授	仲 一仁 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線生物学入門※
兼任	准教授	恵木 浩之 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	講師	AMATYA VISHWA JEET <平成31年4月> 博士(医学) バイオメディカルサイエ ンスの創生展開※
兼任	講師	相方 浩 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	講師	角舎 学行 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	講師	藤高 一慶 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	講師	村上 祐司 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	講師	岡(赤崎) 広子 <平成31年4月> 博士(歯学) スペシャリスト型SDGsア イディアマイニング学生 セミナー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	金山 範明 <平成31年4月> 博士(心理学) <small>生体工学イノベーション日※</small>
兼任	助教	小早川 誠 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
兼任	助教	三上 幸夫 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
兼任	助教	柳瀬 雄輝 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療学※
兼任	助教	吉井 美智子 <平成31年4月> 薬学博士 薬物治療学※
兼任	助教	平田 英司 <平成31年4月> 博士(医学) がん診療各論※
兼任	助教	恒松 美輪子 <平成31年4月> 博士(保健学) 健康情報学特講 健康情報学特講演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	倉田 明子 <平成31年4月> 博士(医学) 臨床腫瘍学※
兼任	助教	柳瀬 雄輝 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬物治療学※
兼任	助教	吉井 美智子 <平成31年4月> 薬学博士 薬物治療学※
兼任	助教	服部 稔 <平成31年4月> 博士(学術) スペシャリスト型SDGsア イディアマイニング学生 セミナー
兼任	助教	永井 敦 <平成31年4月> 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsア イディアマイニング学生 セミナー
兼任	助教	松浦 康之 <平成31年4月> 修士(情報工学) バイオデザイン概論B I バイオデザイン概論B II
兼任	助教	谷本 圭司 <平成31年4月> 博士(歯学) 放射線生物学入門※
兼任	助教	中田 雄一郎 <平成31年4月> 博士(医学) 放射線生物学入門※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小笹 晃太郎 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	田中 剛 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	高橋 規郎 <平成31年4月> 理学博士 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	農澤 隆秀 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工学イノベーションB※
兼任	教授	坂本 和夫 <平成31年4月> 修士(技術経営) 生体工学イノベーションB※
兼任	教授	高見 明秀 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工学イノベーションB※
兼任	教授	横尾 京子 <平成31年4月> 博士(保健学) 助産・母性看護方法開発 学特講
兼任	教授	飯田 理文 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	吉澤 健一 <平成31年4月> 博士(医薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	小松 康雄 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	加登住 眞 <平成31年4月> 学士(文学) 薬科学特講※
兼任	教授	諫田 泰成 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	植原 秀人 <平成31年4月> 修士(薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	近藤 裕郷 <平成31年4月> 薬学博士 薬科学特講※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小笹 晃太郎 <平成31年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※ ヒロシマ復興史※ 初期被ばく・内部被ばく・疫学演習※ 【隔年】
兼任	教授	田中 剛 <平成31年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	高橋 規郎 <平成31年4月> 理学博士 生命・医療倫理学B※
兼任	教授	横尾 京子 <平成31年4月> 博士(保健学) 助産・母性看護方法開発 学特講
兼任	教授	飯田 理文 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	吉澤 健一 <平成31年4月> 博士(医薬学) 薬科学特講※
兼任	教授	加登住 眞 <平成31年4月> 学士(文学) 薬科学特講※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	西川 一男 <平成31年4月> 博士(工学) 生体工学イノベーション日※
兼任	准教授	AIDA MAMMADOVA <平成31年4月> 博士(医学) Global Health Challenges and Solutions II
兼任	准教授	河野 陽一 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	准教授	小坂 展慶 <平成31年4月> 博士(理学) 薬科学特講※
兼任	准教授	岡崎 紀子 <平成31年4月> 修士(薬学) 薬科学特講※
兼任	准教授	唯保 祐介 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	准教授	井戸 克俊 <平成31年4月> 博士(医学) 薬科学特講※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	AIDA MAMMADOVA <平成31年4月> 博士(医学) Global Health Challenges and Solutions II
兼任	准教授	河野 陽一 <平成31年4月> 博士(薬学) 薬科学特講※
兼任	准教授	黒田 悦史 <平成31年4月> 医学博士 薬科学特講※
兼任	准教授	岡山 幸誠 <平成31年4月> 博士(医薬学) 薬科学特講※
兼任	准教授	渡邊 郁剛 <平成31年4月> 博士(医学) 薬科学特講※
兼任	准教授	川西 聡政 <平成31年4月> 修士(薬学) 薬科学特講※
兼任	准教授	川瀬 真紀 <平成31年4月> 博士(教育学) バイオデザイン概論B I バイオデザイン概論B II
兼任	准教授	河原 敦 <平成31年4月> 法務博士(専門職) バイオデザイン概論B I
兼任	准教授	吉本 敬太郎 <平成31年4月> 博士(理学) バイオデザイン概論B II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	准教授	Samuel J K Abraham <平成31年4月> 博士(医学) バイオデザイン概論B II
			兼任	講師	山口 浩央 <平成31年4月> 学士(経済) 臨床腫瘍学※

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

<p><専任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・小林敏生教授、里田隆博教授、大塚美樹講師が辞職。・太田耕司教授、中西一義教授、田邊和照教授、恒松美輪子講師、松山亮太助教、姜彰助教が専任教員として就任。・高橋真准教授が教授に昇任。 <p><兼任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・兼松隆教授、佐藤健一准教授、金山範明助教、小早川誠助教、三上幸夫助教が辞職。・小松澤均教授、神沼修教授、吉永信治教授、宮内睦美教授、日山恵美教授、川野徳幸教授、神谷研二教授、宮田義浩准教授、福島伯泰准教授、岩本洋子准教授、若林香織准教授、吉田香奈准教授、友次晋介准教授、小宮山道夫准教授、VAN DER DOES LULI准教授、木阪智彦准教授、仲一仁准教授、恵木浩之准教授、藤高一慶講師、村上祐司講師、岡(赤崎)広子講師、倉田明子助教、服部稔助教、永井敦助教、松浦康之助教、谷本圭司助教、中田雄一郎助教が兼任教員として就任。・田邊和照准教授が、教授昇任に伴い専任教員へ変更。恒松美輪子助教が、講師昇任に伴い専任教員へ変更。・岡田守人教授、岡本泰昌教授、古武弥一郎教授、笹岡貴史准教授、河合秀彦准教授、亭島淳准教授、岡田賢講師、宮本達雄講師、三原圭一朗講師、河合幹雄講師、平田英司助教を担当から削除。 <p><兼任教員></p> <ul style="list-style-type: none">・梶濱誠教授、池野文昭教授、松下睦佳教授、清宮啓之教授、戸田常一教授、及川友好教授、JACQUES JEAN LOUIS LOCHARD教授、MAY ABDEL-WAHAB教授、RETHY KIETH CHHEM教授、ERIC J GRANT教授、権丈雅浩准教授、黒田悦史准教授、岡山幸誠准教授、渡邊郁剛准教授、川西聡政准教授、川瀬真紀准教授、河原敦准教授、吉本敬太郎准教授、Samuel J K Abraham准教授、山口浩史講師が兼任教員として就任。・農澤隆秀教授、坂本和夫教授、高見明秀教授、小松康雄教授、諫田泰成教授、植原秀人教授、近藤裕教授、西川一男准教授、小坂展慶准教授、岡崎紀子准教授、唯保祐介准教授、井戸克俊准教授を担当から削除。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（A C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
16 名	11 名	15 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学院】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
40	4	5	1	50	42	4	4	3	53
(41)	(4)	(4)	(2)	(51)					
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/	
44	6	0			46	5	2		
(45)	(5)	(1)							
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
42	4	4	3	53	42	4	4	3	53
[2]	[]	[Δ1]	[2]	[3]	[2]	[]	[Δ1]	[2]	[3]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/	
46	5	2			46	5	2		
[2]	[Δ1]	[2]			[2]	[Δ1]	[2]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{53}{50} = \boxed{106} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{53} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	小林 敏生	H30.8	選択	健康推進科学特講	③	H30.8 辞職のため（元）			
				選択	成人健康学特講	①				
				選択	健康推進科学特講演習	③				
				選択	成人健康学特講演習	①				
				選択	看護開発科学特別研究	①				
2	教授	里田 隆博	H31.3	選択	生体構造・機能修復学特別演習	①	H31.3 任期満了退職のため（元）			
				選択	生体構造・機能修復学特別研究	①				
3	講師	大谷 美樹	H31.3	選択	地域・在宅看護方法開発学特講演習	①	H31.3 辞職のため（元）			
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	6	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	6	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{50} = \boxed{6} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退者が担当していた授業科目のうち、複数人体制のものは他の専任教員が授業を実施しているため、学生の履修等への影響はない。就任辞退者のみが担当していた授業科目については未開講となったが、現在、後任教員を選考中である。学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。なお、辞職または退職に伴う就任辞退者3名のうち、1名については後任教員を採用済みであり、その他2名についても候補者を選考中である。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医系科学研究科 総合健康科学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

①医系科学研究科長室会議, ②医系科学研究科教育委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

①月1, 2回開催, ②月1回開催

c 委員会の審議事項等

①教育研究及び管理運営等に関する重要事項に関する企画立案

②カリキュラム, 研究指導体制, 学生募集, 入学試験, 学位申請, 学位論文審査委員会委員の推薦, その他教務・学生生活に関すること

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 全学FD研修会
- ・ 医系科学研究科FD
- ・ 新任教員のための研修会

b 実施方法

- ・ 全学で実施するFDへの参加
- ・ 医系科学研究科独自で実施するFDへの参加
- ・ 全学で実施する新任教員研修プログラムへの参加
- ・ 学生による授業改善アンケート

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 新任教員のための研修会（平成31年4月2日開催）（新任教員18名参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 学生によるアンケート結果に基づき, 授業の改善を図るとともにシラバスに反映させる予定

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 全学で実施している授業改善アンケートにより毎学期（ターム）終了時に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 情報ポータルサイト「もみじ」に集計結果を公表（自由記述欄の意見は担当教員のみ閲覧可能）

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

今年度開設のため次年度以降記載予定

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

現在検討中

b 公表方法

現在検討中

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 令和5年度に(独)大学改革支援・学位授与機構による大学機関別認証評価を受審予定

(注)・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和2年3月31日)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。